

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）
<p>改正日の変更</p>	<div data-bbox="1249 369 1546 520" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 20px;"> <p>取扱注意</p> <p>No.</p> </div> <p style="text-align: center; font-size: 24px;">水道工事積算基準及び標準歩掛表</p> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold; font-size: 18px;">令和2年4月1日改正</p> <p style="text-align: center; margin-top: 40px;">神奈川県企業庁</p>	<div data-bbox="2504 384 2801 535" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 20px;"> <p>取扱注意</p> <p>No.</p> </div> <p style="text-align: center; font-size: 24px;">水道工事積算基準及び標準歩掛表</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold; font-size: 18px;">令和元年7月1日改正</p> <p style="text-align: center; margin-top: 40px;">神奈川県企業庁</p>

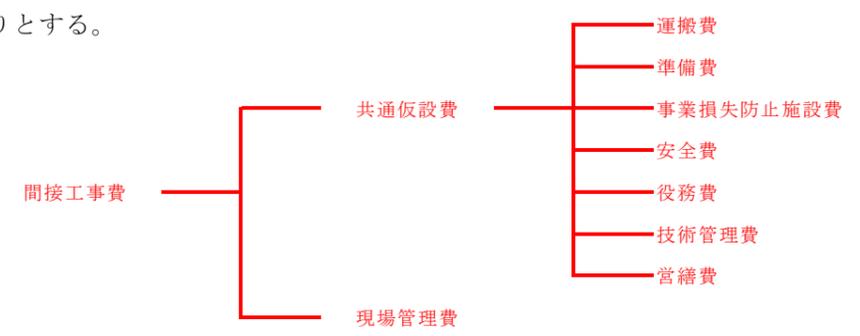
水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）
<p>実務必携の改定に伴い改正</p>	<p>第2節 直接工事費の積算</p> <p>2-1 材料費 (省略)</p> <p>2-2 労務費</p> <p>2-2-1 歩掛 基準書に掲載されておらず、準用可能な基準のない工種を積算するための歩掛、または土木工事資材等単価表や物価資料等に掲載が無く、特別調査の対象外となる単価を必要とする場合は、見積りにより対応するものとする。 見積りの徴収にあたっては公平性を確保し、単価においては市場性の反映にも留意すること。 (省略)</p> <p>2-2-2 所要人員 労務費は、工事を施工するために必要な労務の費用とし、その算定は次の(1)及び(2)によるものとする。</p> <p>(1) 所要人員 所要人員は、原則として、現場条件及び工事規模を考慮して工事ごとに査定するが、一般に過去の実績及び検討により得られた標準的な歩掛を使用するものとする。</p> <p>(2) 労務賃金 労務賃金は、労働者に支払われる賃金であって、直接作業に従事した時間の労務費の基本給をいい、基本給は、「公共工事設計労務単価」等を使用するものとする。 基準作業時間外の作業及び特殊条件により作業に従事して支払われる賃金を割増賃金といい、割増賃金は、従事した時間及び条件によって加算するものとする。</p> <p>(3) 夜間工事の労務単価 次に掲げる場合は、以下の通り労務単価の割増しを行うものとする。</p> <p>ア 通常勤務すべき時間帯(8h~17h)を超えて、作業を計画する場合は以下とする。 (ア) 深夜時間(22h~5h)については、深夜時間外割増し(基準額×割増対象賃金比×1.50)とする。 (イ) 上記(ア)以外の通常勤務すべき時間帯(8h~17h)を超えた時間帯は、時間外割増し(基準額×割増対象賃金比×1.25)とする。 なお、休憩は超過勤務4時間を超えるごとに30分の休憩を与えるものとする。</p> <p>イ 2交替、3交替を計画する場合、所定労働時間(実働時間8h+休息时间1h)内は、基準額とする。その内、深夜部分(22h~5h)にかかる時間帯は、深夜割増し(基準額×割増対象賃金比×0.25)を加算するものとする。 ただし、2交替の場合にあって、所定労働時間を超える場合は、時間外割増し(基準額×割増対象賃金比×1.25)、及び深夜時間外割増し(基準額×割増対象賃金比×1.50)を加算する。〔例-1〕、〔例-2〕</p> <p>ウ 現場条件により、やむを得ず、通常勤務すべき時間帯(8h~17h)をはずして作業を計画する場合は、次による。〔例-3〕 (ア) 所定労働時間内で17h~20h及び、6h~8hにかかる時間帯は、基準額とする。 (イ) 所定労働時間内で20h~6hにかかる時間帯は基準額に1.5を乗ずる。 ただし、作業開始から所定労働時間内までとし、所定労働時間を超えた時間帯については、アによる。</p>	<p>第2節 直接工事費の積算</p> <p>2-1 材料費 (省略)</p> <p>2-2 労務費</p> <p>2-2-1 所要人員 基準書に掲載されておらず、準用可能な基準のない工種を積算するための歩掛、または土木工事資材等単価表や物価資料等に掲載が無く、特別調査の対象外となる単価を必要とする場合は、見積りにより対応するものとする。 見積りの徴収にあたっては公平性を確保し、単価においては市場性の反映にも留意すること。 (省略)</p> <p>2-2-2 労務単価 設計書に計上する労務単価は「土木工事資材等単価表(神奈川県県土整備局)」の一般労務単価による。 なお、これらの労務単価は昼間実働8時間に対するものである。</p> <p>2-2-3 夜間工事の労務単価 通常勤務すべき時間帯(8時から17時)を超えて作業を計画する場合は、「土木工事標準積算基準書(神奈川県県土整備局)」により積算する。 なお、水道工事における夜間工事は、20時から6時までとする。(労務単価基準額に1.5を乗ずる。)</p> <p>2-2-4 労務単価の補正 夜間及び時間的制約等により補正を行う場合は、算出された設計労務単価額を円止めとし、円未満は切り捨てとする。</p>

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）
新規	<p>[例-1]</p> <p>作業開始 1の組 2の組 作業終了</p> <p>所定労働時間 (8) + 1 所定労働時間 (8) + 1</p> <p>1.0 1.0 1.0 1.0 + 0.25α</p> <p>8 10 12 14 16 18 20 22 24 2</p> <p>α : 構成比 : 休憩</p> <p>[例-2]</p> <p>作業開始 1の組 2の組 作業終了</p> <p>所定労働時間 (8) + 1 時間外 (3) 所定労働時間 (8) + 1 時間外 (3)</p> <p>1.0 1.0 1.25α 1.0 1.0 + 0.25α 1.25α</p> <p>8 10 12 14 16 18 20 22 24 2 4 6 8</p> <p>[例-3]</p> <p>作業開始 作業時間帯 (12.5 + 1.5) 作業終了</p> <p>所定労働時間 (8) + 1 時間外 深夜 (2) 時間外 (2.5) + 0.5</p> <p>1.0 1.5 1.5 1.5α 1.25α</p> <p>18 20 22 24 2 4 6 8</p>	

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）
<p>実務必携の改定に伴い追加</p>	<p>第3節 関節工事費の積算</p> <p>3-1 間接工事費</p> <p>この算定基準は、間接工事費の算定に係る必要な事項を定めたものである。間接工事費の構成は、下記のとおりとする。</p>  <pre> graph LR A[間接工事費] --- B[共通仮設費] A --- C[現場管理費] B --- D[運搬費] B --- E[準備費] B --- F[事業損失防止施設費] B --- G[安全費] B --- H[役務費] B --- I[技術管理費] B --- J[営繕費] </pre> <p>3-2 共通仮設費</p> <p>3-2-1 共通仮設費</p> <p>(1) 工種区分</p> <p>共通仮設費は、表3-2-1-3に掲げる区分ごとに算定するものとする。</p> <p>ア 工種区分は、工事名にとらわれることなく、工種内容によって適切に選定するものとする。</p> <p>イ 2種以上の工種内容からなる工事については、その主たる工種区分を適用するものとする。なお、「主たる工種」とは、(2)-1)に定める対象額の大きい方の工種をいう。</p> <p>ただし、対象額で判断しがたい場合は直接工事費で判断してよい。</p> <p>ウ 設計変更時に数量の増減等により主たる工種が変わっても当初設計の工種とする。</p> <p>(2) 算定方法</p> <p>共通仮設費の算定は、表3-2-1-3の工種区分にしたがって所定の率計算による額と積上げ計算による額とを加算しておこなうものとする。</p> $\text{共通仮設費} = \text{対象額 (P)} \times \text{共通仮設費率 (K r)} + \text{積上げ額}$ <p>1) 率計算による部分</p> <p>下記に定める対象額ごとに求めた率に、当該対象額を乗じて得た額の範囲内とする。</p> $\text{対象額 (P)} = \text{直接工事費} + \text{支給品費} + \text{事業損失防止施設費} + \text{準備費に含まれる処分費}$ <p>ア 下記に掲げる費用は対象額に含めない。</p> <p>(ア) 原則として管材費のうち1/2の金額</p> <p>(イ) 簡易組立式橋梁、PC桁、グレーチング床板、門扉、ポンプの購入費</p> <p>(ウ) 上記(イ)を支給する場合の支給品費</p> <p>(エ) 鋼桁、門扉等の工場製作に係る費用のうちの工場原価</p> <p>イ 支給品費は「直接工事費+事業損失防止施設費」に含まれるものに限るものとする。</p> <p>また、別途製作工事等で製作し、架設及び据付工事等を分離して発注する場合は、当該製作費は対象額に含めない。</p>	<p>第3節 関節工事費の積算</p> <p>3-1 間接工事費</p> <p>(1) 間接工事費とは、工事の目的物の出来高には直接関係はないが、各部門の実施に対して共通に使用されるものについて要する費用で、共通仮設費と現場管理費に分けて積算する。共通仮設費は、運搬費、準備費、現場環境改善費、役務費、技術管理費、営繕費、事業損失防止施設費、安全費等に要する費用である。</p> <p>(2) 2種以上の工種内容からなる工事についての共通仮設費及び現場管理費の算定は、その主たる工種区分を適用できることとする。</p> <p>(3) 主たる工種とは、当該対象額の大きい方の工種をいう。ただし、対象額で判断しがたい場合は直接工事費で判断する。</p> <p>(4) 変更設計時に数量の増減等により主たる工種が変わっても当初設計の工種を適用する。</p> <p>3-2 共通仮設費</p> <p>3-2-1 共通仮設費</p> <p>共通仮設費の算定は、表3-2-1-3の工種区分にしたがって所定の率計算による額と積上げ計算による額とを加算しておこなうものとする。</p> $\text{共通仮設費} = \text{対象額 (P)} \times \text{共通仮設費率 (K r)} + \text{積上げ額}$ <p><u>(1) 率計算による部分</u></p> <p>下記に定める対象額ごとに求めた率に、当該対象額を乗じて得た額の範囲内とする。</p> $\text{対象額 (P)} = \text{直接工事費} + \text{支給品費} + \text{事業損失防止施設費} + \text{準備費に含まれる処分費}$ <p>ア 下記に掲げる費用は対象額に含めない。</p> <p>(ア) 原則として管材費のうち1/2の金額</p> <p>(イ) 簡易組立式橋梁、PC桁購入費</p> <p>(ウ) 上記(イ)を支給する場合の支給品費</p> <p>(エ) 鋼桁、門扉等の工場製作に係る費用のうちの工場原価</p> <p>イ 支給品費は「直接工事費+事業損失防止施設費」に含まれるものに限るものとする。</p> <p>また、別途製作工事等で製作し、架設及び据付工事等を分離して発注する場合は、当該製作費は対象額に含めない。</p>

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																								
<p>語句追加</p> <p>注釈の削除</p>	<p>ウ 鋼橋桁等の輸送に係る間接費(対象額に対する率計算の場合)の積算は、表3-2-1-1の発注形態別対象表によるものとする。</p> <p>表3-2-1-1 発注形態別対象表</p> <table border="1" data-bbox="359 470 1451 793"> <thead> <tr> <th>形態 \ 工種</th> <th>共通仮設費</th> <th>現場管理費</th> <th>一般管理費等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作+輸送+架設等</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>製作+輸送</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>輸送+架設等</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>輸送</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>架設等</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○対象とする ×対象としない</p> <p>注1. 購入桁については、製作を購入と読み替える。</p> <p>2) 積上げ計算による部分 現場条件等を適確に把握することにより必要額を適正に積上げるものとする。</p> <p>3) 条件明示 安全対策上、重要な仮設物等については設計図書に条件明示し、極力指定仮設とするものとする。</p> <p>4) 適用除外 この算定基準によることが困難又は不適當であると認められるものについては、適用除外とすることができる。</p> <p>5) 間接工事費等の項目別対象</p> <p>表3-2-1-2 間接工事費等の項目別対象表</p> <table border="1" data-bbox="359 1209 1501 1898"> <thead> <tr> <th>間接工事費等 \ 対象額</th> <th>共通仮設費</th> <th>現場管理費</th> <th>一般管理費等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目 \ 対象額</td> <td>対象額</td> <td>直接工事費+共通仮設費=純工事費</td> <td>純工事費+現場管理費=工事原価</td> </tr> <tr> <td>管 材 費</td> <td>○(原則1/2の金額)</td> <td>○(原則1/2の金額)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>桁等購入費</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>処 分 費 等</td> <td colspan="3">処分費等 (投棄料・上下水道料金・有料道路利用料の取扱いは、注6参照)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">支給品等</td> <td>管 材 費</td> <td>○(原則1/2の金額)</td> <td>○(原則1/2の金額) ×</td> </tr> <tr> <td>桁 等 購 入 費</td> <td>×</td> <td>○ ×</td> </tr> <tr> <td>一 般 材 料 費</td> <td>○</td> <td>○ ×</td> </tr> <tr> <td>別途制作の制作費</td> <td>×</td> <td>× ×</td> </tr> <tr> <td>電 力</td> <td>○</td> <td>○ ×</td> </tr> <tr> <td>鋼橋門扉等工場原価</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>現 場 発 生 品</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○対象とする ×対象としない</p>	形態 \ 工種	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	製作+輸送+架設等	○	○	○	製作+輸送	×	○	○	輸送+架設等	○	○	○	輸送	×	○	○	架設等	○	○	○	間接工事費等 \ 対象額	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	項目 \ 対象額	対象額	直接工事費+共通仮設費=純工事費	純工事費+現場管理費=工事原価	管 材 費	○(原則1/2の金額)	○(原則1/2の金額)	○	桁等購入費	×	○	○	処 分 費 等	処分費等 (投棄料・上下水道料金・有料道路利用料の取扱いは、注6参照)			支給品等	管 材 費	○(原則1/2の金額)	○(原則1/2の金額) ×	桁 等 購 入 費	×	○ ×	一 般 材 料 費	○	○ ×	別途制作の制作費	×	× ×	電 力	○	○ ×	鋼橋門扉等工場原価	×	×	○	現 場 発 生 品	×	×	×	<p>ウ 鋼橋桁等の輸送に係る間接費(対象額に対する率計算の場合)の積算は、表3-2-1-1の発注形態別対象表によるものとする。</p> <p>表3-2-1-1 発注形態別対象表</p> <table border="1" data-bbox="1629 470 2721 793"> <thead> <tr> <th>形態 \ 工種</th> <th>共通仮設費</th> <th>現場管理費</th> <th>一般管理費等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作+輸送+架設等</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>製作+輸送</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>輸送+架設等</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>輸送</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>架設等</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○対象とする ×対象としない</p> <p>注1. 購入桁については、製作を購入と読み替える。</p> <p>(2) 積上げ計算による部分 現場条件等を適確に把握することにより必要額を適正に積上げるものとする。</p> <p>(3) 条件明示 安全対策上、重要な仮設物等については設計図書に条件明示し、極力指定仮設とするものとする。</p> <p>(4) 適用除外 この算定基準によることが困難又は不適當であると認められるものについては、適用除外とすることができる。</p> <p>表3-2-1-2 間接工事費等の項目別対象表</p> <table border="1" data-bbox="1629 1146 2772 1835"> <thead> <tr> <th>間接工事費等 \ 対象額</th> <th>共通仮設費</th> <th>現場管理費</th> <th>一般管理費等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目 \ 対象額</td> <td>対象額</td> <td>直接工事費+共通仮設費=純工事費</td> <td>純工事費+現場管理費=工事原価</td> </tr> <tr> <td>管 材 費</td> <td>○(原則1/2の金額)</td> <td>○(原則1/2の金額)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>桁等購入費</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>処 分 費 等</td> <td colspan="3">処分費等 (投棄料・上下水道料金・有料道路利用料の取扱いは、注6参照)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">支給品等</td> <td>管 材 費</td> <td>○(原則1/2の金額)</td> <td>○(原則1/2の金額) ×</td> </tr> <tr> <td>桁 等 購 入 費</td> <td>×</td> <td>○ ×</td> </tr> <tr> <td>一 般 材 料 費</td> <td>○</td> <td>○ ×</td> </tr> <tr> <td>別途制作の制作費</td> <td>×</td> <td>× ×</td> </tr> <tr> <td>電 力</td> <td>○</td> <td>○ ×</td> </tr> <tr> <td>鋼橋門扉等工場原価</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>現 場 発 生 品</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p>※一般材料費には仮設配管材を含む ○対象とする ×対象としない</p>	形態 \ 工種	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	製作+輸送+架設等	○	○	○	製作+輸送	×	○	○	輸送+架設等	○	○	○	輸送	×	○	○	架設等	○	○	○	間接工事費等 \ 対象額	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	項目 \ 対象額	対象額	直接工事費+共通仮設費=純工事費	純工事費+現場管理費=工事原価	管 材 費	○(原則1/2の金額)	○(原則1/2の金額)	○	桁等購入費	×	○	○	処 分 費 等	処分費等 (投棄料・上下水道料金・有料道路利用料の取扱いは、注6参照)			支給品等	管 材 費	○(原則1/2の金額)	○(原則1/2の金額) ×	桁 等 購 入 費	×	○ ×	一 般 材 料 費	○	○ ×	別途制作の制作費	×	× ×	電 力	○	○ ×	鋼橋門扉等工場原価	×	×	○	現 場 発 生 品	×	×	×
	形態 \ 工種	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等																																																																																																																																						
製作+輸送+架設等	○	○	○																																																																																																																																							
製作+輸送	×	○	○																																																																																																																																							
輸送+架設等	○	○	○																																																																																																																																							
輸送	×	○	○																																																																																																																																							
架設等	○	○	○																																																																																																																																							
間接工事費等 \ 対象額	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等																																																																																																																																							
項目 \ 対象額	対象額	直接工事費+共通仮設費=純工事費	純工事費+現場管理費=工事原価																																																																																																																																							
管 材 費	○(原則1/2の金額)	○(原則1/2の金額)	○																																																																																																																																							
桁等購入費	×	○	○																																																																																																																																							
処 分 費 等	処分費等 (投棄料・上下水道料金・有料道路利用料の取扱いは、注6参照)																																																																																																																																									
支給品等	管 材 費	○(原則1/2の金額)	○(原則1/2の金額) ×																																																																																																																																							
	桁 等 購 入 費	×	○ ×																																																																																																																																							
	一 般 材 料 費	○	○ ×																																																																																																																																							
	別途制作の制作費	×	× ×																																																																																																																																							
	電 力	○	○ ×																																																																																																																																							
鋼橋門扉等工場原価	×	×	○																																																																																																																																							
現 場 発 生 品	×	×	×																																																																																																																																							
形態 \ 工種	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等																																																																																																																																							
製作+輸送+架設等	○	○	○																																																																																																																																							
製作+輸送	×	○	○																																																																																																																																							
輸送+架設等	○	○	○																																																																																																																																							
輸送	×	○	○																																																																																																																																							
架設等	○	○	○																																																																																																																																							
間接工事費等 \ 対象額	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等																																																																																																																																							
項目 \ 対象額	対象額	直接工事費+共通仮設費=純工事費	純工事費+現場管理費=工事原価																																																																																																																																							
管 材 費	○(原則1/2の金額)	○(原則1/2の金額)	○																																																																																																																																							
桁等購入費	×	○	○																																																																																																																																							
処 分 費 等	処分費等 (投棄料・上下水道料金・有料道路利用料の取扱いは、注6参照)																																																																																																																																									
支給品等	管 材 費	○(原則1/2の金額)	○(原則1/2の金額) ×																																																																																																																																							
	桁 等 購 入 費	×	○ ×																																																																																																																																							
	一 般 材 料 費	○	○ ×																																																																																																																																							
	別途制作の制作費	×	× ×																																																																																																																																							
	電 力	○	○ ×																																																																																																																																							
鋼橋門扉等工場原価	×	×	○																																																																																																																																							
現 場 発 生 品	×	×	×																																																																																																																																							

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																								
<p>実務必携の改定に伴い追加</p>	<p>注1. 共通仮設費対象額とは、直接工事費（仮設工を含む）＋支給品費＋事業損失防止施設費＋準備費に含まれる処分費である。</p> <p>注2. 管材費とは、導水、浄水、配水において水を直接輸送する管類とその接合材料、仕切弁、消火栓、空気弁等の弁類、その他流量計等の管路付属設備の費用を言い、仮設配管も含める。なお筐類、さや管類、外面被覆材等の費用は含まない。＊管材は管等の内面が水に接する材料である。（表3-2-1-4）</p> <p>注3. 桁等購入費とは、PC桁、簡易組立式橋梁、グレーチング床板、門扉、ポンプの購入費をいう。</p> <p>注4. 現場発生品とは、同一現場で発生した資材を物品管理法で規定する処理を行わず再使用する場合をいう。</p> <p>注5. 別途製作したものを一度現場に設置した後に発生品となり再度支給する場合の扱いは、別途製作の製作費と同じ扱いとする。</p> <p>注6. 処分費等の取扱い 処分費等とは下記のものとし、「処分費等」を含む工事の積算は、当該処分費等を直接工事費に計上し、間接工事費等の積算は次表のとおりとする。 ア 処分費（再資源化施設の受入費を含む） イ 上下水道料金 ウ 有料道路利用料</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 45%;">処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%以下でかつ処分費等が3千万円以下の場合</th> <th style="width: 45%;">処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%を超える場合または処分費等が3千万円を超える場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共 通 仮 設 費</td> <td>処分費等は全額を率計算の対象とする。</td> <td>処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。</td> </tr> <tr> <td>現 場 管 理 費</td> <td>処分費等は全額を率計算の対象とする。</td> <td>処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。</td> </tr> <tr> <td>一 般 管 理 費 等</td> <td>処分費等は全額を率計算の対象とする。</td> <td>処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%以下でかつ処分費等が3千万円以下の場合	処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%を超える場合または処分費等が3千万円を超える場合	共 通 仮 設 費	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。	現 場 管 理 費	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。	一 般 管 理 費 等	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。	<p>注1. 共通仮設費対象額とは、直接工事費（仮設工を含む）＋支給品費＋事業損失防止施設費＋準備費に含まれる処分費である。</p> <p>注2. 管材費とは、導水、浄水、配水において水を直接輸送する管類とその接合材料、仕切弁、消火栓、空気弁等の弁類、その他流量計等の管路付属設備の費用を言う。なお筐類、さや管類、外面被覆材等の費用は含まない。＊管材は管等の内面が水に接する材料である。（表3-2-1-4）</p> <p>注3. 桁等購入費とは、PC桁、簡易組立式橋梁等購入費をいう。</p> <p>注4. 現場発生品とは、同一現場で発生した資材を物品管理法で規定する処理を行わず再使用する場合をいう。</p> <p>注5. 別途製作したものを一度現場に設置した後に発生品となり再度支給する場合の扱いは、別途製作の製作費と同じ扱いとする。</p> <p>注6. 処分費等の取扱い 処分費等とは下記のものとし、「処分費等」を含む工事の積算は、当該処分費等を直接工事費に計上し、間接工事費等の積算は次表のとおりとする。 ア 処分費（再資源化施設の受入費を含む） イ 上下水道料金 ウ 有料道路利用料</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 45%;">処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%以下でかつ処分費等が3千万円以下の場合</th> <th style="width: 45%;">処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%を超える場合または処分費等が3千万円を超える場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共 通 仮 設 費</td> <td>処分費等は全額を率計算の対象とする。</td> <td>処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。</td> </tr> <tr> <td>現 場 管 理 費</td> <td>処分費等は全額を率計算の対象とする。</td> <td>処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。</td> </tr> <tr> <td>一 般 管 理 費 等</td> <td>処分費等は全額を率計算の対象とする。</td> <td>処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%以下でかつ処分費等が3千万円以下の場合	処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%を超える場合または処分費等が3千万円を超える場合	共 通 仮 設 費	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。	現 場 管 理 費	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。	一 般 管 理 費 等	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。
	区 分	処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%以下でかつ処分費等が3千万円以下の場合	処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%を超える場合または処分費等が3千万円を超える場合																							
共 通 仮 設 費	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。																								
現 場 管 理 費	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。																								
一 般 管 理 費 等	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。																								
区 分	処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%以下でかつ処分費等が3千万円以下の場合	処分費等が、「共通仮設費対象額(P)」の3%を超える場合または処分費等が3千万円を超える場合																								
共 通 仮 設 費	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。																								
現 場 管 理 費	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。																								
一 般 管 理 費 等	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の3%の金額を率計算の対象とし、3%を超える金額は、率計算の対象としない。ただし、対象とする金額は3千万円を上限とする。																								
<p>語句訂正</p>	<p>注1. 上表の処分費等は、準備費に含まれる処分費を含む。 なお、準備費に含まれる処分費は伐開、除根等に伴うものである。</p> <p>注2. 上表により難しい場合は別途考慮するものとする。</p> <p style="margin-top: 20px;">表3-2-1-3 工種区分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">工種区分</th> <th style="width: 70%;">工種内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開削工事及び小口径推進工事</td> <td>水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法が開削工法又は小口径の推進工法による管渠工事</td> </tr> <tr> <td>シールド工事及び推進工事</td> <td>水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法がシールド工法又は作業員が坑内で作業する推進工法による管渠工事</td> </tr> <tr> <td>構造物工事(浄水場等)</td> <td>水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 浄水場等を構築する構造物工事(さく井工事を含む)</td> </tr> </tbody> </table>	工種区分	工種内容	開削工事及び小口径推進工事	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法が開削工法又は小口径の推進工法による管渠工事	シールド工事及び推進工事	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法がシールド工法又は作業員が坑内で作業する推進工法による管渠工事	構造物工事(浄水場等)	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 浄水場等を構築する構造物工事(さく井工事を含む)	<p>(注) 1. 上表の処分費等は、準備費に含まれる処分費を含む。 なお、準備費に含まれる処分費は抜開、除根等に伴うものである。</p> <p>2. 上表により難しい場合は別途考慮するものとする。</p> <p style="margin-top: 20px;">表3-2-1-3 工種区分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">工種区分</th> <th style="width: 70%;">工種内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開削工事及び小口径推進工事</td> <td>水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法が開削工法又は小口径の推進工法による管渠工事</td> </tr> <tr> <td>シールド工事及び推進工事</td> <td>水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法がシールド工法又は作業員が坑内で作業する推進工法による管渠工事</td> </tr> <tr> <td>構造物工事(浄水場等)</td> <td>水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 浄水場等を構築する構造物工事(さく井工事を含む)</td> </tr> </tbody> </table>	工種区分	工種内容	開削工事及び小口径推進工事	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法が開削工法又は小口径の推進工法による管渠工事	シールド工事及び推進工事	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法がシールド工法又は作業員が坑内で作業する推進工法による管渠工事	構造物工事(浄水場等)	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 浄水場等を構築する構造物工事(さく井工事を含む)								
工種区分	工種内容																									
開削工事及び小口径推進工事	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法が開削工法又は小口径の推進工法による管渠工事																									
シールド工事及び推進工事	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法がシールド工法又は作業員が坑内で作業する推進工法による管渠工事																									
構造物工事(浄水場等)	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 浄水場等を構築する構造物工事(さく井工事を含む)																									
工種区分	工種内容																									
開削工事及び小口径推進工事	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法が開削工法又は小口径の推進工法による管渠工事																									
シールド工事及び推進工事	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法がシールド工法又は作業員が坑内で作業する推進工法による管渠工事																									
構造物工事(浄水場等)	水道施設整備に関する工事にあつて、次に掲げる工事 浄水場等を構築する構造物工事(さく井工事を含む)																									

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																				
<p>注釈の削除 表3-2-1-2 注2に記載があるため</p> <p>実務必携の改訂に伴い改正</p>	<p>表3-2-1-4 管材費</p> <table border="1" data-bbox="365 359 1486 510"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>品目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>送・配水管、弁栓類</td> <td>送配水管材料（継手類、BNP含む）、不断水用割T字管、サドル付分水栓、弁栓類など</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2-2 共通仮設費の率分 (1) 共通仮設費の率分の積算（略） (2) 共通仮設費率の補正 ア 施工地域を考慮した共通仮設費率の補正 （ア）表3-2-2-1の適用条件に該当する場合、表3-2-2-2の共通仮設費率標準値に表3-2-2-1の補正係数を乗じるものとする。</p> <p>表3-2-2-1 施工地域を考慮した共通仮設費率の補正係数</p> <table border="1" data-bbox="344 961 1469 1688"> <thead> <tr> <th colspan="2">適用条件</th> <th rowspan="2">補正係数</th> <th rowspan="2">適用優先</th> </tr> <tr> <th>施工地域区分</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大都市</td> <td>札幌市、仙台市、さいたま市、川口市、草加市、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、浦安市、東京特別区、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、広島市、北九州市、福岡市の市街地部が施工箇所に含まれる場合 ※工種「構造物工事（浄水場等）」は適用しない。</td> <td>1.5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>一般交通影響あり①</td> <td>2車線以上（片側1車線以上）かつ交通量（上下合計）が5,000台/日以上（車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする）。</td> <td>1.3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>一般交通影響あり②</td> <td>一般交通影響あり①以外の車道において、車線変更を促す規制を行う場合（常時全面通行止めの場合を含む）。</td> <td>1.2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>市街地</td> <td>市街地部が施工箇所に含まれる場合</td> <td>1.2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>山間僻地及び離島</td> <td>人事院規則における特勤手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区の場合。</td> <td>1.3</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>補正なし</td> <td>上記以外</td> <td>1.0</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 市街地とは、人口集中地区（DID地区）及びこれに準ずる地区をいう。 なお、DID地区とは、総務省統計局国勢調査による地域別人口密度が4,000人/km²以上でその全体が5,000人以上となっている地域をいう。 注2. 適用条件の複数に該当する場合は、適用優先順に従い決定するものとする。</p>	種別	品目	送・配水管、弁栓類	送配水管材料（継手類、BNP含む）、不断水用割T字管、サドル付分水栓、弁栓類など	適用条件		補正係数	適用優先	施工地域区分	対象	大都市	札幌市、仙台市、さいたま市、川口市、草加市、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、浦安市、東京特別区、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、広島市、北九州市、福岡市の市街地部が施工箇所に含まれる場合 ※工種「構造物工事（浄水場等）」は適用しない。	1.5	1	一般交通影響あり①	2車線以上（片側1車線以上）かつ交通量（上下合計）が5,000台/日以上（車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする）。	1.3	2	一般交通影響あり②	一般交通影響あり①以外の車道において、車線変更を促す規制を行う場合（常時全面通行止めの場合を含む）。	1.2	3	市街地	市街地部が施工箇所に含まれる場合	1.2	4	山間僻地及び離島	人事院規則における特勤手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区の場合。	1.3	5	補正なし	上記以外	1.0	6	<p>表3-2-1-4 管材費</p> <table border="1" data-bbox="1635 359 2757 510"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>品目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>送・配水管、弁栓類</td> <td>送配水管材料（継手類、BNP含む）、不断水用割T字管、サドル付分水栓、弁栓類など</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 管材費とは、導水、浄水、送水、配水において水を直接輸送する管類とその接合材料、仕切弁、消火栓、空気弁等の弁類、その他流量計等の管路付属設備の費用をいう。なお、筐及び鉄蓋類、さや管類、外面被覆材等の費用は含まない。 ※管材は管等の内面が水に接する材料である。</p> <p>3-2-2 共通仮設費の率分 (1) 共通仮設費の率分の積算（略） (2) 共通仮設費率の補正 ア 施工地域、工事場所を考慮した共通仮設費率に表3-2-2-1の補正係数を乗じて行うものとする。（表3-2-2-2共通仮設費率、表3-2-2-1補正係数）</p> <p>表3-2-2-1 間接工事費等の項目別対象表</p> <table border="1" data-bbox="1783 974 2611 1184"> <thead> <tr> <th colspan="2">施工地域・工事場所区分</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全地域</td> <td>一般交通影響あり①</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>一般交通影響あり②</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>市街地</td> <td>一般交通影響なし</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">山間僻地及び離島</td> <td>1.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 施工地域の区分は以下のとおりとする。 市街地：施工地域が人口集中地区（DID地区）及びこれに準ずる地区をいう。 DID地区とは、総務省統計局国勢調査による地域別人口密度が4,000人/km²以上でその全体が5,000人以上となっている地域をいう。 山間僻地及び離島：施工地域が人事院規則における特勤手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区をいう。 地方部：施工地区が上記以外の地区をいう。 注2. 施工場所の区分は以下のとおりとする。 一般交通影響あり①：2車線以上（片側1車線以上）かつ交通量が5,000台/日以上（車道において規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする）。 一般交通影響あり②：一般交通影響あり①以外の車道において、規制を行う場合。（常時全面通行止めの場合を含む） 注3. 施工地域・工事場所区分が2つ以上となる場合の取扱い 工事場所において施工地域・工事場所区分が2つ以上となる場合には、補正係数の大きい方を適用する。</p>	種別	品目	送・配水管、弁栓類	送配水管材料（継手類、BNP含む）、不断水用割T字管、サドル付分水栓、弁栓類など	施工地域・工事場所区分		補正係数	全地域	一般交通影響あり①	1.3	一般交通影響あり②	1.2	市街地	一般交通影響なし	1.2	山間僻地及び離島		1.3
種別	品目																																																					
送・配水管、弁栓類	送配水管材料（継手類、BNP含む）、不断水用割T字管、サドル付分水栓、弁栓類など																																																					
適用条件		補正係数	適用優先																																																			
施工地域区分	対象																																																					
大都市	札幌市、仙台市、さいたま市、川口市、草加市、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、浦安市、東京特別区、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、広島市、北九州市、福岡市の市街地部が施工箇所に含まれる場合 ※工種「構造物工事（浄水場等）」は適用しない。	1.5	1																																																			
一般交通影響あり①	2車線以上（片側1車線以上）かつ交通量（上下合計）が5,000台/日以上（車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする）。	1.3	2																																																			
一般交通影響あり②	一般交通影響あり①以外の車道において、車線変更を促す規制を行う場合（常時全面通行止めの場合を含む）。	1.2	3																																																			
市街地	市街地部が施工箇所に含まれる場合	1.2	4																																																			
山間僻地及び離島	人事院規則における特勤手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区の場合。	1.3	5																																																			
補正なし	上記以外	1.0	6																																																			
種別	品目																																																					
送・配水管、弁栓類	送配水管材料（継手類、BNP含む）、不断水用割T字管、サドル付分水栓、弁栓類など																																																					
施工地域・工事場所区分		補正係数																																																				
全地域	一般交通影響あり①	1.3																																																				
	一般交通影響あり②	1.2																																																				
市街地	一般交通影響なし	1.2																																																				
山間僻地及び離島		1.3																																																				

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																										
<p>実務必携の改定に伴い改正</p>	<p>イ 共通仮設費（率分）の計算 共通仮設費（率分）＝対象額（P）×共通仮設費率標準値（K_r）×施工地域を考慮した補正係数 ただし、共通仮設費率標準値は表3-2-2-2による。 なお、補正係数を乗じる場合は、共通仮設率標準値（K_r）の端数処理後に係数を乗じて、小数第3位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>表3-2-2-2 共通仮設費率標準値</p> <table border="1" data-bbox="371 594 1495 1003"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象額（P） 適用区分</th> <th>1,000万円以下</th> <th colspan="2">1,000万円を超え20億円以下</th> <th>20億円を超えるもの</th> </tr> <tr> <th>下記の率とする</th> <th colspan="2">A×P^bにより算定された率とする。ただし、変数値は下記による。</th> <th>下記の率とする</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>A</th> <th>b</th> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開削工事及び小口径推進工事</td> <td>13.32%</td> <td>485.4</td> <td>-0.2231</td> <td>4.08%</td> </tr> <tr> <td>シールド工事及び推進工事</td> <td>12.85%</td> <td>422.4</td> <td>-0.2167</td> <td>4.08%</td> </tr> <tr> <td>構造物工事（浄水場等）</td> <td>7.64%</td> <td>13.5</td> <td>-0.0353</td> <td>6.34%</td> </tr> </tbody> </table> <p>算定式 $K_r = A \cdot P^b$ ただし K_r：共通仮設費率（％） P：対象額（円） A・b：変数値 注1. K_rの値は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。 注2. 対象額の算定にあたっては、「3-2-1 共通仮設費（2）算定方法 1）率計算による部分」の表3-2-1-1 発注形態別対象表及び「3-2-1 共通仮設費（2）算定方法 5）間接工事費等の項目別対象」の表3-2-1-2 間接工事費等の項目別対象表を参照のこと。</p>	対象額（P） 適用区分	1,000万円以下	1,000万円を超え20億円以下		20億円を超えるもの	下記の率とする	A×P ^b により算定された率とする。ただし、変数値は下記による。		下記の率とする			A	b		開削工事及び小口径推進工事	13.32%	485.4	-0.2231	4.08%	シールド工事及び推進工事	12.85%	422.4	-0.2167	4.08%	構造物工事（浄水場等）	7.64%	13.5	-0.0353	6.34%	<p>イ 共通仮設費（率分）の計算 共通仮設費（率分）＝対象額（P）× （共通仮設費率（K_r）×施工地域・工事場所区分による補正係数） ただし、共通仮設費率は表3-2-2-2による。</p> <p>表3-2-2-2 共通仮設費率標準値</p> <table border="1" data-bbox="1635 562 2760 972"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象額（P） 適用区分</th> <th>1,000万円以下</th> <th colspan="2">1,000万円を超え20億円以下</th> <th>20億円を超えるもの</th> </tr> <tr> <th>下記の率とする</th> <th colspan="2">A×P^bにより算定された率とする。ただし、変数値は下記による。</th> <th>下記の率とする</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>A</th> <th>b</th> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開削工事及び小口径推進工事</td> <td>13.32%</td> <td>485.4</td> <td>-0.2231</td> <td>4.08%</td> </tr> <tr> <td>シールド工事及び推進工事</td> <td>12.85%</td> <td>422.4</td> <td>-0.2167</td> <td>4.08%</td> </tr> <tr> <td>構造物工事（浄水場等）</td> <td>7.64%</td> <td>13.5</td> <td>-0.0353</td> <td>6.34%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 算定式 $K_r = A \cdot P^b$ ただし K_r：共通仮設費率（％） P：対象額（円） A・b：変数値 注）K_rの値は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。</p> <p>（略）</p>	対象額（P） 適用区分	1,000万円以下	1,000万円を超え20億円以下		20億円を超えるもの	下記の率とする	A×P ^b により算定された率とする。ただし、変数値は下記による。		下記の率とする			A	b		開削工事及び小口径推進工事	13.32%	485.4	-0.2231	4.08%	シールド工事及び推進工事	12.85%	422.4	-0.2167	4.08%	構造物工事（浄水場等）	7.64%	13.5	-0.0353	6.34%
対象額（P） 適用区分	1,000万円以下		1,000万円を超え20億円以下		20億円を超えるもの																																																							
	下記の率とする	A×P ^b により算定された率とする。ただし、変数値は下記による。		下記の率とする																																																								
		A	b																																																									
開削工事及び小口径推進工事	13.32%	485.4	-0.2231	4.08%																																																								
シールド工事及び推進工事	12.85%	422.4	-0.2167	4.08%																																																								
構造物工事（浄水場等）	7.64%	13.5	-0.0353	6.34%																																																								
対象額（P） 適用区分	1,000万円以下	1,000万円を超え20億円以下		20億円を超えるもの																																																								
	下記の率とする	A×P ^b により算定された率とする。ただし、変数値は下記による。		下記の率とする																																																								
		A	b																																																									
開削工事及び小口径推進工事	13.32%	485.4	-0.2231	4.08%																																																								
シールド工事及び推進工事	12.85%	422.4	-0.2167	4.08%																																																								
構造物工事（浄水場等）	7.64%	13.5	-0.0353	6.34%																																																								
<p>実務必携の改定に伴い追加</p>	<p>ウ その他 (ア) 災害の発生等により、本基準において想定している状況と実態が乖離している場合などについては、上記のアの他、必要に応じて実態等を踏まえた補正係数を設定することができるものとする。 (イ) 設計変更時における共通仮設費率の補正については、工事区間の延長等により当初計上した補正係数に増減が生じた場合、あるいは当初計上していなかったが、上記条件の変更により補正出来ることとなった場合は設計変更の対象として処理するものとする。</p>																																																											

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）
<p>実務必携の改定により追加</p>	<p>3-2-8 技術管理費 (1) 技術管理費の積算 技術管理費として積算する内容は次のとおりとする。 ア 品質管理のための試験等に要する費用 イ 出来形管理のための測量等に要する費用 ウ 工程管理のための資料の作成等に要する費用 エ ア～ウに掲げるもののほか、技術管理上必要な資料の作成に要する費用</p> <p>(2) 積算方法 技術管理費として積算する内容で共通仮設費率に含まれる部分は、前記(1)のア、イ、ウのうち下記項目とする。</p> <p>ア 品質管理基準に記載されている試験項目（必須・その他）に要する費用 イ 出来形管理のための測量、図面作成、写真管理に要する費用 ウ 工程管理のための資料の作成等に要する費用 エ 完成図、マイクロフィルムの作成及び電子納品等（道路工事完成図等作成要領に基づく電子納品を除く）に要する費用 オ 建設材料の品質記録保存に要する費用 カ コンクリート中の塩化物総量規制に伴う試験に要する費用 キ コンクリートの単位水量測定、ひび割れ調査、テストハンマーによる強度推定調査に要する費用 ク 非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定に要する費用 ケ 微破壊・非破壊試験によるコンクリート構造物の強度測定に要する費用 コ PC上部工、アンカー工等の緊張管理、グラウト配合試験等に要する費用 サ トンネル工(NATM)の計測Aに要する費用 シ 塗装膜厚施工管理に要する費用 ス 溶接工の品質管理のための試験等に要する費用(現場溶接部の検査費用を含む) セ 施工管理で使用するOA機器の費用（情報共有システムに係る費用（登録料及び利用料）を含む） ソ 品質証明に係る費用（品質証明費） タ 建設発生土情報交換システム及び建設副産物情報交換システムの操作に要する費用</p> <p>上記以外で積上げする項目は、次の各項に要する費用とする。 ア 特殊な品質管理に要する費用 ・管接合部の水圧試験、超音波試験、X線検査等 ・通水試験 ・土質等試験：品質管理基準に記載されている項目以外の試験 ・地質調査：平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他原位置試験 イ 現場条件等により積上げを要する費用 ・軟弱地盤等における計器の設置・撤去及び測定・とりまとめに要する費用</p>	<p>3-2-8 技術管理費 (1) 技術管理費の積算 技術管理費として積算する内容は次のとおりとする。 ア 品質管理のための試験等に要する費用 イ 出来形管理のための測量等に要する費用 ウ 工程管理のための資料の作成等に要する費用 エ ア～ウに掲げるもののほか、技術管理上必要な資料の作成に要する費用</p> <p>(2) 積算方法 技術管理費として積算する内容で共通仮設費率に含まれる部分は、前記(1)のア、イ、ウのうち下記項目とする。</p> <p>ア 品質管理基準に記載されている試験項目（必須・その他）に要する費用 イ 出来形管理のための測量、図面作成、写真管理に要する費用 ウ 工程管理のための資料の作成等に要する費用 エ 完成図、マイクロフィルムの作成及び電子納品等（道路工事完成図等作成要領に基づく電子納品を除く）に要する費用 オ 建設材料の品質記録保存に要する費用 カ コンクリート中の塩化物総量規制に伴う試験に要する費用 キ コンクリートの単位水量測定、ひび割れ調査、テストハンマーによる強度推定調査に要する費用 ク PC上部工、アンカー工等の緊張管理、グラウト配合試験等に要する費用 ケ 塗装膜厚施工管理に要する費用 コ 溶接試験における放射線透過試験に要する費用 サ 施工管理で使用するOA機器の費用(情報共有システムに係る費用(登録料及び利用料)を含む) シ 品質証明に係る費用（品質証明費）</p> <p>上記以外で積上げする項目は、次の各項に要する費用とする。 ア 特殊な品質管理に要する費用 ・管接合部の水圧試験、超音波試験、X線検査等 ・通水試験 ・土質等試験：品質管理基準に記載されている項目以外の試験 ・地質調査：平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他原位置試験 イ 現場条件等により積上げを要する費用 ・軟弱地盤等における計器の設置・撤去及び測定・とりまとめに要する費用</p>

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																								
<p>実務必携の改定により追加</p> <p>注釈の追加</p>	<ul style="list-style-type: none"> 試験盛土等の工事に要する費用、トンネル(NATM)の計測Bに要する費用 水道工事において目視による出来形の確認が困難な場合に用いる特別な機器に要する費用 施工前に既設建造物の配筋状況の確認を目的とした特別な機器（鉄筋探査等）を用いた調査に要する費用 <p>ウ 施工合理化調査、施工形態動向調査及び諸経費動向調査に要する費用</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査に要する費用とし、その費用については、間接工事費、一般管理費等の対象とする。 <p>エ その他、前記ア、イ、ウに含まれない項目で、特に技術的判断に必要な資料の作成に要する費用</p> <ul style="list-style-type: none"> 保守点検 システム初期費 3次元起工測量・3次元設計データの作成費用 <p>3-2-8-1 水圧試験（ダクタイトル鉄管） DD121209071 1口当たり</p> <table border="1" data-bbox="338 789 1267 1060"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表3-2-8-1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>試験機損料</td> <td></td> <td>式</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>労務費の5%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 継手部水圧試験に適用する。 注2. 諸雑費には、試験機取付け器具損料、傷つけ防止材を含む。</p> <p>表3-2-8-1 水圧試験（ダクタイトル鉄管） 1口当たり</p> <table border="1" data-bbox="338 1249 1207 1717"> <thead> <tr> <th>呼び径(mm)</th> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>試験機損料率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>900</td> <td>0.13</td> <td>0.54</td> <td>1.31×10⁻³</td> </tr> <tr> <td>1,000</td> <td>0.14</td> <td>0.59</td> <td>1.41×〃</td> </tr> <tr> <td>1,100</td> <td>0.14</td> <td>0.63</td> <td>1.51×〃</td> </tr> <tr> <td>1,200</td> <td>0.15</td> <td>0.68</td> <td>1.60×〃</td> </tr> <tr> <td>1,350</td> <td>0.16</td> <td>0.77</td> <td>1.66×〃</td> </tr> <tr> <td>1,500</td> <td>0.18</td> <td>0.81</td> <td>1.73×〃</td> </tr> <tr> <td>1,600</td> <td>0.19</td> <td>0.86</td> <td>1.80×〃</td> </tr> <tr> <td>1,650</td> <td>0.20</td> <td>0.90</td> <td>1.89×〃</td> </tr> <tr> <td>1,800</td> <td>0.21</td> <td>0.99</td> <td>1.95×〃</td> </tr> <tr> <td>2,000</td> <td>0.23</td> <td>1.08</td> <td>2.08×〃</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表3-2-8-1	普通作業員		人	〃	試験機損料		式	〃	諸雑費		式	労務費の5%	計				呼び径(mm)	配管工(人)	普通作業員(人)	試験機損料率	900	0.13	0.54	1.31×10 ⁻³	1,000	0.14	0.59	1.41×〃	1,100	0.14	0.63	1.51×〃	1,200	0.15	0.68	1.60×〃	1,350	0.16	0.77	1.66×〃	1,500	0.18	0.81	1.73×〃	1,600	0.19	0.86	1.80×〃	1,650	0.20	0.90	1.89×〃	1,800	0.21	0.99	1.95×〃	2,000	0.23	1.08	2.08×〃	<ul style="list-style-type: none"> 試験盛土等の工事に要する費用 水道工事において目視による出来形の確認が困難な場合に用いる特別な機器に要する費用 施工前に既設建造物の配筋状況の確認を目的とした特別な機器（鉄筋探査等）を用いた調査に要する費用 <p>ウ 施工合理化調査、施工形態動向調査及び諸経費動向調査に要する費用</p> <p>エ その他、前記ア、イ、ウに含まれない項目で、特に技術的判断に必要な資料の作成に要する費用</p> <p>3-2-8-1 水圧試験（ダクタイトル鉄管） DD121209071 1口当たり</p> <table border="1" data-bbox="1611 695 2540 966"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表3-2-8-1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>試験機損料</td> <td></td> <td>式</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>労務費の5%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 継手部水圧試験に適用する。</p> <p>表3-2-8-1 水圧試験（ダクタイトル鉄管） 1口当たり</p> <table border="1" data-bbox="1611 1094 2481 1562"> <thead> <tr> <th>呼び径(mm)</th> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>試験機損料率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>900</td> <td>0.13</td> <td>0.54</td> <td>1.31×10⁻³</td> </tr> <tr> <td>1,000</td> <td>0.14</td> <td>0.59</td> <td>1.41×〃</td> </tr> <tr> <td>1,100</td> <td>0.14</td> <td>0.63</td> <td>1.51×〃</td> </tr> <tr> <td>1,200</td> <td>0.15</td> <td>0.68</td> <td>1.60×〃</td> </tr> <tr> <td>1,350</td> <td>0.16</td> <td>0.77</td> <td>1.66×〃</td> </tr> <tr> <td>1,500</td> <td>0.18</td> <td>0.81</td> <td>1.73×〃</td> </tr> <tr> <td>1,600</td> <td>0.19</td> <td>0.86</td> <td>1.80×〃</td> </tr> <tr> <td>1,650</td> <td>0.20</td> <td>0.90</td> <td>1.89×〃</td> </tr> <tr> <td>1,800</td> <td>0.21</td> <td>0.99</td> <td>1.95×〃</td> </tr> <tr> <td>2,000</td> <td>0.23</td> <td>1.08</td> <td>2.08×〃</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表3-2-8-1	普通作業員		人	〃	試験機損料		式	〃	諸雑費		式	労務費の5%	計				呼び径(mm)	配管工(人)	普通作業員(人)	試験機損料率	900	0.13	0.54	1.31×10 ⁻³	1,000	0.14	0.59	1.41×〃	1,100	0.14	0.63	1.51×〃	1,200	0.15	0.68	1.60×〃	1,350	0.16	0.77	1.66×〃	1,500	0.18	0.81	1.73×〃	1,600	0.19	0.86	1.80×〃	1,650	0.20	0.90	1.89×〃	1,800	0.21	0.99	1.95×〃	2,000	0.23	1.08	2.08×〃
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																							
配管工		人	表3-2-8-1																																																																																																																																							
普通作業員		人	〃																																																																																																																																							
試験機損料		式	〃																																																																																																																																							
諸雑費		式	労務費の5%																																																																																																																																							
計																																																																																																																																										
呼び径(mm)	配管工(人)	普通作業員(人)	試験機損料率																																																																																																																																							
900	0.13	0.54	1.31×10 ⁻³																																																																																																																																							
1,000	0.14	0.59	1.41×〃																																																																																																																																							
1,100	0.14	0.63	1.51×〃																																																																																																																																							
1,200	0.15	0.68	1.60×〃																																																																																																																																							
1,350	0.16	0.77	1.66×〃																																																																																																																																							
1,500	0.18	0.81	1.73×〃																																																																																																																																							
1,600	0.19	0.86	1.80×〃																																																																																																																																							
1,650	0.20	0.90	1.89×〃																																																																																																																																							
1,800	0.21	0.99	1.95×〃																																																																																																																																							
2,000	0.23	1.08	2.08×〃																																																																																																																																							
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																							
配管工		人	表3-2-8-1																																																																																																																																							
普通作業員		人	〃																																																																																																																																							
試験機損料		式	〃																																																																																																																																							
諸雑費		式	労務費の5%																																																																																																																																							
計																																																																																																																																										
呼び径(mm)	配管工(人)	普通作業員(人)	試験機損料率																																																																																																																																							
900	0.13	0.54	1.31×10 ⁻³																																																																																																																																							
1,000	0.14	0.59	1.41×〃																																																																																																																																							
1,100	0.14	0.63	1.51×〃																																																																																																																																							
1,200	0.15	0.68	1.60×〃																																																																																																																																							
1,350	0.16	0.77	1.66×〃																																																																																																																																							
1,500	0.18	0.81	1.73×〃																																																																																																																																							
1,600	0.19	0.86	1.80×〃																																																																																																																																							
1,650	0.20	0.90	1.89×〃																																																																																																																																							
1,800	0.21	0.99	1.95×〃																																																																																																																																							
2,000	0.23	1.08	2.08×〃																																																																																																																																							

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																												
<p>実務必携の改定に伴い改正</p>	<p>3-3 現場管理費 (1) 現場管理費の項目及び内容 (略) (2) 現場管理費の算定 ア 現場管理費は表3-3-3の工種区分に従って純工事費ごとに求めた現場管理費率を、当該純工事費に乗じて得た額の範囲内とする。</p> <p>現場管理費＝純工事費×現場管理費率（Jo）</p> <p>なお、現場管理費の算定上、対象とする純工事費については、「3-2-1 共通仮設費（2）算定方法 1）率計算による部分」の表3-2-1-1発注形態別対象表及び「3-2-1 共通仮設費（2）算定方法 5）間接工事費等の項目別対象」の表3-2-1-2 間接工事費等の項目別対象表を参照のこと。</p> <p>イ 2種以上の工種からなる工事については、その主たる工種の現場管理費率を適用するものとし、また、工事条件によっては、工事名にとらわれることなく工種を選定するものとする。</p> <p>ウ 設計変更で数量の増減等により主たる工種が変わっても当初設計の工種とする。</p> <p>(3) 現場管理費率の補正 現場管理費の補正については、「ア 施工時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正」及び「イ 施工地域を考慮した現場管理費率の補正」により補正を行うものとする。</p> <p>ア 施工時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正 施工時期、工事期間等を考慮して、表3-3-3の工種別現場管理費率標準値を2%の範囲内で適切に加算することができる。ただし重複する場合は、最高2%とする。</p> <p>(ア) 積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合 (略)</p> <p>イ 施工地域を考慮した現場管理費率の補正 (ア) 表3-3-2の適用条件に該当する場合、表3-3-3の現場管理費率標準値に表3-3-2の補正係数を乗じるものとする。</p>	<p>3-3 現場管理費 (1) 現場管理費の項目及び内容 (略) (2) 現場管理費の算定 ア 現場管理費は表3-3-3の工種区分に従って純工事費ごとに求めた現場管理費率を、当該純工事費に乗じて得た額の範囲内とする。</p> <p>現場管理費＝純工事費×現場管理費率（Jo）</p> <p>イ 2種以上の工種からなる工事については、その主たる工種の現場管理費率を適用するものとし、また、工事条件によっては、工事名にとらわれることなく工種を選定するものとする。</p> <p>ウ 設計変更で数量の増減等により主たる工種が変わっても当初設計の工種とする。</p> <p>(3) 現場管理費率の補正 ア 施工時期、工事期間等による補正率 施工時期、工事期間等を考慮して、表3-3-3の工種別現場管理費率標準値を2%の範囲内で適切に加算することができる。ただし重複する場合は、最高2%とする。</p> <p>(ア) 積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合 (略)</p> <p>イ 施工地域、工事場所による補正率 (ア) 施工地域、工事場所を考慮した現場管理費率の補正は表3-3-3の現場管理費率標準値に表3-3-2の補正係数を乗じるものとする。</p>																																												
<p>実務必携の改定に伴い改正</p>	<p>表3-3-2</p> <table border="1" data-bbox="344 1318 1498 1976"> <thead> <tr> <th colspan="2">適用条件</th> <th rowspan="2">補正係数</th> <th rowspan="2">適用優先</th> </tr> <tr> <th>施工地域区分</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大都市</td> <td>札幌市、仙台市、さいたま市、川口市、草加市、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、浦安市、東京特別区、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、広島市、北九州市、福岡市の市街地部が施工箇所に含まれる場合 ※工種「構造物工事（浄水場等）」は適用しない。</td> <td>1.2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>一般交通影響あり①</td> <td>2車線以上（片側1車線以上）かつ交通量（上下合計）が5,000台/日以上以上の車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。</td> <td>1.1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>一般交通影響あり②</td> <td>一般交通影響あり①以外の車道において、車線変更を促す規制を行う場合（常時全面通行止めの場合を含む）。</td> <td>1.1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>市街地</td> <td>市街地部が施工箇所に含まれる場合</td> <td>1.1</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>山間僻地及び離島</td> <td>人事院規則における特勤手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区の場合。</td> <td>1.0</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>補正なし</td> <td>上記以外</td> <td>1.0</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	適用条件		補正係数	適用優先	施工地域区分	対象	大都市	札幌市、仙台市、さいたま市、川口市、草加市、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、浦安市、東京特別区、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、広島市、北九州市、福岡市の市街地部が施工箇所に含まれる場合 ※工種「構造物工事（浄水場等）」は適用しない。	1.2	1	一般交通影響あり①	2車線以上（片側1車線以上）かつ交通量（上下合計）が5,000台/日以上以上の車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。	1.1	2	一般交通影響あり②	一般交通影響あり①以外の車道において、車線変更を促す規制を行う場合（常時全面通行止めの場合を含む）。	1.1	3	市街地	市街地部が施工箇所に含まれる場合	1.1	4	山間僻地及び離島	人事院規則における特勤手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区の場合。	1.0	5	補正なし	上記以外	1.0	6	<p>表3-3-2</p> <table border="1" data-bbox="1724 1226 2368 1509"> <thead> <tr> <th colspan="2">施工地域・工事場所区分</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全地域</td> <td>一般交通影響あり①</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>一般交通影響あり②</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>市街地</td> <td>一般交通影響なし</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">山間僻地及び離島</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 施工地域の区分は以下のとおりとする。 市街地：施工地域が人口集中地区（DID地区）及びこれに準ずる地区をいう。DID地区とは、総務省統計局国勢調査による地域別人口密度内が4,000人/km²以上で、その全体が5,000人以上となっている地域をいう。 山間僻地及び離島：施工地域が人事院規則における特勤手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区をいう。 地方部：施工地域が上記以外の地区をいう。</p> <p>注2. 施工場所の区分は以下のとおりとする。 一般交通影響あり①：2車線以上（片側1車線以上）かつ交通量が5,000台/日以上以上の車道において規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。 一般交通影響あり②：一般交通影響あり①以外の車道において規制を行う場合。（常時全面通行止めの場合を含む）</p> <p>注3. 施工地域・工事場所区分が2つ以上となる場合の取扱い 工事場所において、施工地域・工事場所区分が2つ以上となる場合には、補正係数の大きい方を適用する。</p>	施工地域・工事場所区分		補正係数	全地域	一般交通影響あり①	1.1	一般交通影響あり②	1.1	市街地	一般交通影響なし	1.1	山間僻地及び離島		1.0
適用条件		補正係数	適用優先																																											
施工地域区分	対象																																													
大都市	札幌市、仙台市、さいたま市、川口市、草加市、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、浦安市、東京特別区、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、広島市、北九州市、福岡市の市街地部が施工箇所に含まれる場合 ※工種「構造物工事（浄水場等）」は適用しない。	1.2	1																																											
一般交通影響あり①	2車線以上（片側1車線以上）かつ交通量（上下合計）が5,000台/日以上以上の車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。	1.1	2																																											
一般交通影響あり②	一般交通影響あり①以外の車道において、車線変更を促す規制を行う場合（常時全面通行止めの場合を含む）。	1.1	3																																											
市街地	市街地部が施工箇所に含まれる場合	1.1	4																																											
山間僻地及び離島	人事院規則における特勤手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区の場合。	1.0	5																																											
補正なし	上記以外	1.0	6																																											
施工地域・工事場所区分		補正係数																																												
全地域	一般交通影響あり①	1.1																																												
	一般交通影響あり②	1.1																																												
市街地	一般交通影響なし	1.1																																												
山間僻地及び離島		1.0																																												

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）
実務必携の改定に伴い改正	<p>(注1) 市街地とは、人口集中地区（DID地区）及びこれに準ずる地区をいう。 なお、DID地区とは、総務省統計局国勢調査による地域別人口密度が4,000人/km2以上でその全体が5,000人以上となっている地域をいう。</p> <p>(注2) 適用条件の複数に該当する場合は、適用優先によるが、共通仮設費で決定した施工地域区分と同じものを適用すること。</p> <p>ウ その他 (ア) 災害の発生等により、本基準において想定している状況と実態が乖離している場合などについては、上記ア、イの他必要に応じて実態等を踏まえた補正值及び補正係数を設定することができるものとする。 (イ) 設計変更時における現場管理費率の補正については、工事区間の延長、工期の延長短縮等により当初計上した補正值及び補正係数に増減が生じた場合、あるいは当初計上していなかったが、上記条件の変更により補正できることとなった場合は設計変更の対象として処理するものとする。</p> <p>(4) 管材費の取扱い 管材費の原則1/2の金額は、積算の対象とする純工事費には含まない。</p> <p>(5)～(7) (略)</p> <p>(8) 現場管理費の計算 施工時期、工事期間、施工地域を考慮した計算 現場管理費＝対象純工事費×{(現場管理費率標準値(Jo)×補正係数)+補正值} 対象純工事費：純工事費+支給品費</p> <p>ただし、現場管理費率標準値は、第3-3-3による。 補正值は、(3)ア 施行時期、工事期間等を考慮した現場管理費率の補正による。 補正係数は、(3)イ 施行地域を考慮した現場管理費率の補正による。 なお、補正係数を乗じる場合は、現場管理費標準値(Jo)の端数処理後に係数を乗じて、小数第3位を四捨五入し、第2位とする。</p>	<p>ウ その他 設計変更時における現場管理費率の補正については、工事区間の延長、工期の延長短縮等により当初計上した補正值に増減が生じた場合、あるいは当初計上していなかったが、上記条件の変更により補正できることとなった場合は設計変更の対象として処理するものとする。</p> <p>(4) 「管材費」の取扱い 管材費の原則1/2の金額は、積算の対象とする純工事費には含まない。</p> <p>(5)～(7) (略)</p> <p>(8) 現場管理費の計算 現場管理費＝対象純工事費× {(現場管理費率標準値×施工地域・工事場所区分による補正係数)+補正值} 対象純工事費：純工事費+支給品費</p> <p>ただし、現場管理費率標準値は、第3-3-3による。 補正值は、(3)現場管理費の算定による。</p>
実務必携の改定に伴い改正	<p>表3-3-3 現場管理費率標準値 (略)</p> <p>(9) 算定式 $J_o = A \cdot N_p^b$ ただし、 Jo：現場管理費率(%) Np：対象純工事費(円) A、b：変数値</p>	<p>表3-3-3 現場管理費率標準値 (略)</p> <p>(9) 算定式 $J_o = A \cdot N_p^b$ ただし、 Jo：現場管理費率(%) Np：純工事費(円) A、b：変数値</p>
実務必携の改定に伴い改正	<p>(注1) Joの値は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。 (注2) 対象とする純工事費については、「3-2-1 共通仮設費 (2)算定方法 1)率計算による部分」の表3-2-1-1発注形態別対象表及び「3-2-1 共通仮設費 (2)算定方法 5)間接工事費等の項目別対象」の表3-2-1-2 間接工事費等の項目別対象表を参照のこと。</p>	<p>(注) Joの値は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。</p>

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																										
実務必携の改定に伴い改正	<p>3-5 一般管理費等 (1) ~ (3) (略)</p> <p>(4) 一般管理費等の補正 ア ~ エ (略)</p> <p>表3-5-1 一般管理費等率 (1) 前払金支出割合が35%を超え40%以下の場合</p> <table border="1" data-bbox="311 693 1469 829"> <tr> <td>工事原価</td> <td>500万円以下</td> <td>500万円を超え30億円以下</td> <td>30億円を超えるもの</td> </tr> <tr> <td>一般管理費等率</td> <td>22.72%</td> <td>一般管理費等率算定式により算出された率</td> <td>7.47%</td> </tr> </table> <p>(2) 算定式 [一般管理費等率算定式] $G_p = -5.48972 \times \text{Log}(C_p) + 59.4977$ (%) ただし、G_p：一般管理費等率 (%) C_p：工事原価 (単位円)</p> <p>注1. G_pの値は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。 注2. 対象とする工事原価については、「3-2-1 共通仮設費 (2) 算定方法 1) 率計算による部分」の表3-2-1-1 発注形態別対象表及び「3-2-1 共通仮設費 (2) 算定方法 5) 間接工事費等の項目別対象」の表3-2-1-2 間接工事費等の項目別対象表を参照のこと。</p> <p>表3-5-2 一般管理費等率の補正</p> <table border="1" data-bbox="311 1186 1409 1281"> <tr> <td>前払金支出割合区分</td> <td>0%から5%以下</td> <td>5%を超え15%以下</td> <td>15%を超え25%以下</td> <td>25%を超え35%以下</td> </tr> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.05</td> <td>1.04</td> <td>1.03</td> <td>1.01</td> </tr> </table> <p>注 表3-5-1で求めた一般管理費等率に当該補正係数を乗じて得た率は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。</p>	工事原価	500万円以下	500万円を超え30億円以下	30億円を超えるもの	一般管理費等率	22.72%	一般管理費等率算定式により算出された率	7.47%	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%を超え15%以下	15%を超え25%以下	25%を超え35%以下	補正係数	1.05	1.04	1.03	1.01	<p>3-5 一般管理費等 (1) ~ (3) (略)</p> <p>(4) 一般管理費等の補正 ア ~ エ (略)</p> <p>表3-5-1 一般管理費等率 (1) 前払金支出割合が35%を超え40%以下の場合</p> <table border="1" data-bbox="1584 693 2742 829"> <tr> <td>工事原価</td> <td>500万円以下</td> <td>500万円を超え30億円以下</td> <td>30億円を超えるもの</td> </tr> <tr> <td>一般管理費等率</td> <td>20.29%</td> <td>一般管理費等率算定式により算出された率</td> <td>7.41%</td> </tr> </table> <p>(2) 算定式 [一般管理費等率算定式] $G_p = -4.63586 \times \text{Log}(C_p) + 51.34242$ (%) ただし、G_p：一般管理費等率 (%) C_p：工事原価 (単位円)</p> <p>(注) G_pの値は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。</p>	工事原価	500万円以下	500万円を超え30億円以下	30億円を超えるもの	一般管理費等率	20.29%	一般管理費等率算定式により算出された率	7.41%
	工事原価	500万円以下	500万円を超え30億円以下	30億円を超えるもの																								
一般管理費等率	22.72%	一般管理費等率算定式により算出された率	7.47%																									
前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%を超え15%以下	15%を超え25%以下	25%を超え35%以下																								
補正係数	1.05	1.04	1.03	1.01																								
工事原価	500万円以下	500万円を超え30億円以下	30億円を超えるもの																									
一般管理費等率	20.29%	一般管理費等率算定式により算出された率	7.41%																									

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																										
<p>語句の訂正</p> <p>実務必携の改定に伴い改正</p>	<p>3-8 現場環境改善費</p> <p>(1) 対象となる内容 工事に伴い実施する現場環境改善(仮設備関係、営繕関係、安全関係)及び地域連携に関するものを対象とする。</p> <p>(2) 適用の範囲 周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の広報活動、現場労働者の作業環境の改善を行うために実施するもので、原則、全ての屋外工事を対象とする。ただし、維持工事等(配水管布設工事等を含む)で実施が困難なもの及び効果が期待出来ないものについては、対象外とすることができる。</p> <p>(3) 積算方法</p> <p>1) 現場環境改善費の積算について 現場環境改善費の積算は、以下の方法により行うものとする。ただし、標準的な現場環境改善を行う場合は率計上とし、特別な現場環境改善を行う場合は積上げ計上とする。</p> <p>ア 積算方法は以下のとおりとし、現場環境改善費に計上するものとする。</p> $K = i \cdot P_i + \alpha$ <p>ただしK：現場環境改善費（単位：円、1000円未満切り捨て） i：現場環境改善費率（単位：％、少数第3位四捨五入2位止め） P_i：対象額（直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分）＋支給品費（共通仮設費対象分））</p> <p>なお、対象額が5億円を超える場合は5億円とする。 α：積上げ計上分（単位：円、1000円未満切り捨て）</p> <table border="1" data-bbox="341 1081 1513 1428"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="2">現場環境改善費率：i（％）</th> </tr> <tr> <th>大都市市街地</th> <th>左記以外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">直接工事費(処分費等を除く共通仮設費対象分) ＋ 支給品費(共通仮設費対象分)</td> <td>5億円以下の場合</td> <td>$i=56.6 \cdot P_i^{-0.174}$</td> <td>$i=39.9 \cdot P_i^{-0.201}$</td> </tr> <tr> <td>5億円を超える場合</td> <td>1.73</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)市街地とは、施工地域が人口集中地区(DID 地区)及びこれに準ずる地区をいう。 なお、DID 地区とは、総務省統計局国勢調査による地域別人口密度が4,000 人/km2 以上でその全体が5,000 人以上となっている地域をいう。</p> <p>イ 率に計上されるものは表3-8-1の内容のうち原則として各計上費目(現場環境改善費のうち仮設備関係、営繕関係、安全関係、及び地域連携)毎に1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を基本とした費用である。また、選択にあたっては地域の状況・工事内容により組み合わせ、実施費目数及び実施内容を変更しても良い。</p> <p>ウ 積上げ計上分(α)に計上するものは、費用が巨額となるため現場環境改善費率分で行うことが適当でないと判断されるものとする。</p>			現場環境改善費率：i（％）		大都市市街地	左記以外	直接工事費(処分費等を除く共通仮設費対象分) ＋ 支給品費(共通仮設費対象分)	5億円以下の場合	$i=56.6 \cdot P_i^{-0.174}$	$i=39.9 \cdot P_i^{-0.201}$	5億円を超える場合	1.73	0.71	<p>3-8 現場環境改善費</p> <p>(1) 対象となる内容 工事に伴い実施する現場環境改善(仮設備関係、営繕関係、安全関係)及び地域連携に関するものを対象とする。</p> <p>(2) 適用の範囲 周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の広報活動、現場労働者の作業環境の改善を行うために実施するもので、原則、全ての屋外工事を対象とする。ただし、維持工事等(配水管布設工事等)で実施が困難なもの及び効果が期待出来ないものについては、対象外とすることができる。</p> <p>(3) 積算方法</p> <p>1) 現場環境改善費の積算について 現場環境改善費の積算は、以下の方法により行うものとする。ただし、標準的な現場環境改善を行う場合は率計上とし、特別な現場環境改善を行う場合は積上げ計上とする。</p> <p>ア 積算方法は以下のとおりとし、現場環境改善費に計上するものとする。</p> $K = i \cdot P_i + \alpha$ <p>ただしK：現場環境改善費に要する費用（単位：円、1000円未満切り捨て） i：現場環境改善費率（単位：％、少数第3位四捨五入2位止め） P_i：対象額（直接工事費（処分費等を除く共通仮設費対象分）＋支給品費（共通仮設費対象分））</p> <p>なお、対象額が5億円を超える場合は5億円とする。 α：積上げ計上分（単位：円、1000円未満切り捨て）</p> <table border="1" data-bbox="1614 1081 2786 1396"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">対象額：P_i</th> <th colspan="2">現場環境改善費率：i（％）</th> </tr> <tr> <th>地方部</th> <th>市街地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">直接工事費(処分費等を除く共通仮設費対象分) ＋ 支給品費(共通仮設費対象分)</td> <td>5億円以下の場合</td> <td>$i=39.9 \cdot P_i^{-0.201}$</td> <td>$i=56.6 \cdot P_i^{-0.174}$</td> </tr> <tr> <td>5億円を超える場合</td> <td>0.71</td> <td>1.73</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 率に計上されるものは表3-8-1の内容のうち原則として各計上費目(現場環境改善費のうち仮設備関係、営繕関係、安全関係、及び地域連携)毎に1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を基本とした費用である。また、選択にあたっては地域の状況・工事内容により組み合わせ、実施費目数及び実施内容を変更しても良い。</p> <p>ウ 積上げ計上分(α)に計上するものは、費用が巨額となるため現場環境改善費率分で行うことが適当でないと判断されるものとする。</p>		対象額：P _i	現場環境改善費率：i（％）		地方部	市街地	直接工事費(処分費等を除く共通仮設費対象分) ＋ 支給品費(共通仮設費対象分)	5億円以下の場合	$i=39.9 \cdot P_i^{-0.201}$	$i=56.6 \cdot P_i^{-0.174}$	5億円を超える場合	0.71	1.73
				現場環境改善費率：i（％）																								
		大都市市街地	左記以外																									
直接工事費(処分費等を除く共通仮設費対象分) ＋ 支給品費(共通仮設費対象分)	5億円以下の場合	$i=56.6 \cdot P_i^{-0.174}$	$i=39.9 \cdot P_i^{-0.201}$																									
	5億円を超える場合	1.73	0.71																									
	対象額：P _i	現場環境改善費率：i（％）																										
		地方部	市街地																									
直接工事費(処分費等を除く共通仮設費対象分) ＋ 支給品費(共通仮設費対象分)	5億円以下の場合	$i=39.9 \cdot P_i^{-0.201}$	$i=56.6 \cdot P_i^{-0.174}$																									
	5億円を超える場合	0.71	1.73																									

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																														
実務必携の改定に伴い追加	<p>3-9 工事の一時中止に伴う増加費用等の積算</p> <p>工事の一時中止に伴う増加費用等の積算は次の通りとする。 土木工事標準積算基準書（工事の一時中止に伴う増加費用等の積算）に準ずる。</p> <p>(1) 算定方法 (略)</p> <p>1) 一時中止に伴い増加する現場経費率 $dg = A \{ (J / (a \times J^b + N))^B - (J / (a \times J^b)) \} + (N \times R \times 100) / J$ ただし、 dg：一時中止に伴い増加する現場経費率（単位：％、小数第4位四捨五入3位止め） J：対象額（一時中止時点の契約上の純工事費）（単位：円、1,000円未満切り捨て） N：一時中止日数（日） ただし、部分中止の場合は、部分中止に伴う工期延期日数 R：公共工事設計労務単価（土木一般世話役） A、B、a、b：各工種毎に決まる係数（別表-7）</p> <p>別表-7</p> <table border="1" data-bbox="332 1003 1371 1409"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工種区分</th> <th colspan="3">係数A</th> <th rowspan="2">係数B</th> <th rowspan="2">係数a</th> <th rowspan="2">係数b</th> </tr> <tr> <th>地方部 (一般交通等の影響なし)</th> <th>地方部 (一般交通等の影響あり)山間僻地離島</th> <th>市外地 (DID地区・準ずる地区)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水道工事 開削工事及び小口径推進工事</td> <td>135.2</td> <td>142.9</td> <td>147.8</td> <td>-0.1089</td> <td>0.2598</td> <td>0.3771</td> </tr> <tr> <td>シールド工事及び推進工事</td> <td>437.5</td> <td>462.4</td> <td>478.1</td> <td>-0.2054</td> <td>0.0812</td> <td>0.4356</td> </tr> <tr> <td>構造物工事(浄水場等)</td> <td>106.4</td> <td>112.6</td> <td>116.3</td> <td>-0.1078</td> <td>0.5988</td> <td>0.3258</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)係数Aの区分は以下のとおりとする。 市街地(DID地区・準ずる地区) : 施工地域が人口集中地区(DID地区)及びこれに準ずる地区をいう。 人口集中地区(DID地区)とは、総務省統計局国勢調査による地域別人口密度が4,000人/km²以上でその全体が5,000人以上となっている地域をいう。 山間僻地及び離島 : 施工地域が人事院規則における特勤手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区をいう。 地方部 : 施工地区が上記以外の地区をいう。 なお、一般交通等の影響ありとは以下の場合をいう。 ①施工場所において、一般交通の影響を受ける場合 ②施工場所において、地下埋設物件の影響を受ける場合 ③施工場所において、50m以内に人家等が連なっている場合</p>	工種区分	係数A			係数B	係数a	係数b	地方部 (一般交通等の影響なし)	地方部 (一般交通等の影響あり)山間僻地離島	市外地 (DID地区・準ずる地区)	水道工事 開削工事及び小口径推進工事	135.2	142.9	147.8	-0.1089	0.2598	0.3771	シールド工事及び推進工事	437.5	462.4	478.1	-0.2054	0.0812	0.4356	構造物工事(浄水場等)	106.4	112.6	116.3	-0.1078	0.5988	0.3258	<p>3-9 工事の一時中止に伴う増加費用等の積算</p> <p>工事の一時中止に伴う増加費用等の積算は次の通りとする。 土木工事標準積算基準書（工事の一時中止に伴う増加費用等の積算）に準ずる。</p> <p>(1) 算定方法 (略)</p> <p>1) 一時中止に伴い増加する現場経費率 $dg = A \{ (J / (a \times J^b + N))^B - (J / (a \times J^b)) \} + (N \times R \times 100) / J$ ただし、 dg：一時中止に伴い増加する現場経費率（単位：％、小数第4位四捨五入3位止め） J：対象額（一時中止時点の契約上の純工事費）（単位：円、1,000円未満切り捨て） N：一時中止日数（日） ただし、部分中止の場合は、部分中止に伴う工期延期日数 R：公共工事設計労務単価（土木一般世話役） A、B、a、b：各工種毎に決まる係数（別表-7）</p> <p>別表-7</p> <table border="1" data-bbox="1602 1003 2641 1409"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工種区分</th> <th colspan="3">係数A</th> <th rowspan="2">係数B</th> <th rowspan="2">係数a</th> <th rowspan="2">係数b</th> </tr> <tr> <th>地方部 (一般交通等の影響なし)</th> <th>地方部 (一般交通等の影響あり)山間僻地離島</th> <th>市外地 (DID地区・準ずる地区)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水道工事 開削工事及び小口径推進工事</td> <td>135.2</td> <td>142.9</td> <td>147.8</td> <td>-0.1089</td> <td>0.2598</td> <td>0.3771</td> </tr> <tr> <td>シールド工事及び推進工事</td> <td>437.5</td> <td>462.4</td> <td>478.1</td> <td>-0.2054</td> <td>0.0812</td> <td>0.4356</td> </tr> <tr> <td>構造物工事(浄水場等)</td> <td>106.4</td> <td>112.6</td> <td>116.3</td> <td>-0.1078</td> <td>0.5988</td> <td>0.3258</td> </tr> </tbody> </table>	工種区分	係数A			係数B	係数a	係数b	地方部 (一般交通等の影響なし)	地方部 (一般交通等の影響あり)山間僻地離島	市外地 (DID地区・準ずる地区)	水道工事 開削工事及び小口径推進工事	135.2	142.9	147.8	-0.1089	0.2598	0.3771	シールド工事及び推進工事	437.5	462.4	478.1	-0.2054	0.0812	0.4356	構造物工事(浄水場等)	106.4	112.6	116.3	-0.1078	0.5988	0.3258
	工種区分		係数A						係数B	係数a	係数b																																																					
地方部 (一般交通等の影響なし)		地方部 (一般交通等の影響あり)山間僻地離島	市外地 (DID地区・準ずる地区)																																																													
水道工事 開削工事及び小口径推進工事	135.2	142.9	147.8	-0.1089	0.2598	0.3771																																																										
シールド工事及び推進工事	437.5	462.4	478.1	-0.2054	0.0812	0.4356																																																										
構造物工事(浄水場等)	106.4	112.6	116.3	-0.1078	0.5988	0.3258																																																										
工種区分	係数A			係数B	係数a	係数b																																																										
	地方部 (一般交通等の影響なし)	地方部 (一般交通等の影響あり)山間僻地離島	市外地 (DID地区・準ずる地区)																																																													
水道工事 開削工事及び小口径推進工事	135.2	142.9	147.8	-0.1089	0.2598	0.3771																																																										
シールド工事及び推進工事	437.5	462.4	478.1	-0.2054	0.0812	0.4356																																																										
構造物工事(浄水場等)	106.4	112.6	116.3	-0.1078	0.5988	0.3258																																																										

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																								
注釈の追加	<p>第Ⅱ章 第1節 管路工（開削） 1-1 共通項 （略） 1-2 配水管布設工 1-2-1 ダクタイル鋳鉄管 1-2-1-1 鋳鉄管据付工（人力） DD121202021 取外工 DD121202022 ～（略） 1-2-1-4 モルタル（材料のみ） DD121202201</p> <p>表2-3-2 モルタル（材料のみ） 1m³当たり</p> <table border="1" data-bbox="341 829 1118 1010"> <thead> <tr> <th>混 合 比</th> <th>セメント（t）</th> <th>コンクリート用骨材（m³）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 : 1</td> <td>1.10</td> <td>0.75</td> </tr> <tr> <td>1 : 2</td> <td>0.72</td> <td>0.95</td> </tr> <tr> <td>1 : 3</td> <td>0.53</td> <td>1.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-2-1-5 伸縮可とう管設置工（鋳鉄製） 1箇所当たり</p> <table border="1" data-bbox="335 1110 1347 1323"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員数</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク レ ー ン 運 転</td> <td></td> <td>H(日)</td> <td>〃、表2-37</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>労務費の1%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 接合形式、F(フランジ)×S(挿し口)、F×U(受口)、U×Sの労務員数の算出方法は次の計算式によること。 $F \times S = \{(F \times F) + (S \times S)\} \div 2$ $F \times U = \{(F \times F) + (U \times U)\} \div 2$ $U \times S = \{(U \times U) + (S \times S)\} \div 2$ 注2. トラッククレーン運転は賃料とする。 注3. 諸雑費には、付属品取外し工具損料を含む。</p>	混 合 比	セメント（t）	コンクリート用骨材（m ³ ）	1 : 1	1.10	0.75	1 : 2	0.72	0.95	1 : 3	0.53	1.05	名 称	員数	単 位	摘 要	配 管 工		人	表2-4	普 通 作 業 員		人	〃	ク レ ー ン 運 転		H(日)	〃、表2-37	諸 雑 費		式	労務費の1%	計				<p>第Ⅱ章 第1節 管路工（開削） 1-1 共通項 （略） 1-2 配水管布設工 1-2-1 ダクタイル鋳鉄管 1-2-1-1 鋳鉄管据付工（人力） DD121202021 取外工 DD121202022 ～（略） 1-2-1-4 モルタル（材料のみ） DD121202201</p> <p>表2-3-2 モルタル（材料のみ） 1m³当たり</p> <table border="1" data-bbox="1611 829 2389 1010"> <thead> <tr> <th>混 合 比</th> <th>セメント（t）</th> <th>コンクリート用骨材（m³）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 : 1</td> <td>1.10</td> <td>0.75</td> </tr> <tr> <td>1 : 2</td> <td>0.72</td> <td>0.95</td> </tr> <tr> <td>1 : 3</td> <td>0.53</td> <td>1.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-2-1-5 伸縮可とう管設置工（鋳鉄製） 1箇所当たり</p> <table border="1" data-bbox="1605 1110 2617 1323"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員数</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 管 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク レ ー ン 運 転</td> <td></td> <td>H(日)</td> <td>〃、表2-37</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>労務費の1%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 接合形式、F(フランジ)×S(挿し口)、F×U(受口)、U×Sの労務員数の算出方法は次の計算式によること。 $F \times S = \{(F \times F) + (S \times S)\} \div 2$ $F \times U = \{(F \times F) + (U \times U)\} \div 2$ $U \times S = \{(U \times U) + (S \times S)\} \div 2$ 注2. トラッククレーン運転は賃料とする。</p>	混 合 比	セメント（t）	コンクリート用骨材（m ³ ）	1 : 1	1.10	0.75	1 : 2	0.72	0.95	1 : 3	0.53	1.05	名 称	員数	単 位	摘 要	配 管 工		人	表2-4	普 通 作 業 員		人	〃	ク レ ー ン 運 転		H(日)	〃、表2-37	諸 雑 費		式	労務費の1%	計			
	混 合 比	セメント（t）	コンクリート用骨材（m ³ ）																																																																							
1 : 1	1.10	0.75																																																																								
1 : 2	0.72	0.95																																																																								
1 : 3	0.53	1.05																																																																								
名 称	員数	単 位	摘 要																																																																							
配 管 工		人	表2-4																																																																							
普 通 作 業 員		人	〃																																																																							
ク レ ー ン 運 転		H(日)	〃、表2-37																																																																							
諸 雑 費		式	労務費の1%																																																																							
計																																																																										
混 合 比	セメント（t）	コンクリート用骨材（m ³ ）																																																																								
1 : 1	1.10	0.75																																																																								
1 : 2	0.72	0.95																																																																								
1 : 3	0.53	1.05																																																																								
名 称	員数	単 位	摘 要																																																																							
配 管 工		人	表2-4																																																																							
普 通 作 業 員		人	〃																																																																							
ク レ ー ン 運 転		H(日)	〃、表2-37																																																																							
諸 雑 費		式	労務費の1%																																																																							
計																																																																										

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																																																						
	<p>1-2-2 鋼管、ステンレス鋼管 ～ 1-2-4 継手類（接合・溶接）</p> <p>1-2-4-1 防食ゴム取付工 DD121201031 取外工 DD121201032 (略)</p> <p>1-2-4-2 タイトン形鋳鉄管接合工 DD121202111 取外工 DD121202112 10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-14</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>上記合計額の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0口当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/10</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、タイトン形鋳鉄管の接合に適用する。 注2. 撤去工は、本歩掛の60%とする。</p> <p>表2-14 タイトン形鋳鉄管接合工 10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>呼び径 (mm)</th> <th>配管工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.65)</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.65)</td> </tr> <tr> <td>150</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.65)</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>0.60 (0.78)</td> <td>0.60 (0.78)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 特殊押輪、拔出防止金具を使用する場合は、() 内の数値とする。 注2. 諸雑費には、滑剤、接合器具損料を含む</p> <p>1-2-4-3 NS形鋳鉄管接合工 DD121202131 取外工 DD121202132 10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-15</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0口当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/10</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、NS形鋳鉄管の接合に適用する。 注2. 撤去工については、以下のとおり本歩掛を補正する。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>管種</th> <th>口径</th> <th>ライナ取外し</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">直管</td> <td rowspan="2">75～400</td> <td>—</td> <td>2.50</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>500～1,000</td> <td>あり</td> <td>0.77</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">異形管</td> <td>75～400</td> <td>—</td> <td>2.50</td> </tr> <tr> <td>500～1,000</td> <td>—</td> <td>0.70</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-14	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%	計				1.0口当たり			計/10	呼び径 (mm)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	75	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)	100	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)	150	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)	200	0.60 (0.78)	0.60 (0.78)	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-15	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	〃	計				1.0口当たり			計/10	管種	口径	ライナ取外し	補正係数	直管	75～400	—	2.50	なし	0.70	500～1,000	あり	0.77	異形管	75～400	—	2.50	500～1,000	—	0.70	<p>1-2-2 鋼管、ステンレス鋼管 ～ 1-2-4 継手類（接合・溶接）</p> <p>1-2-4-1 防食ゴム取付工 DD121201031 取外工 DD121201032 (略)</p> <p>1-2-4-2 タイトン形鋳鉄管接合工 DD121202111 取外工 DD121202112 10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-14</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>上記合計額の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0口当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/10</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、タイトン形鋳鉄管の接合に適用する。 注2. 撤去工は、本歩掛の60%とする。</p> <p>表2-14 タイトン形鋳鉄管接合工 10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>呼び径 (mm)</th> <th>配管工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.65)</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.65)</td> </tr> <tr> <td>150</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.65)</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>0.60 (0.78)</td> <td>0.60 (0.78)</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-2-4-3 NS形鋳鉄管接合工 DD121202131 取外工 DD121202132 10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-15</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0口当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/10</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、NS形鋳鉄管の接合に適用する。 注2. 呼び径300～400mmの諸雑費は、雑材料、油圧シリンダ・ポンプ等の接合器具損料を含む。 注3. 撤去工については、以下のとおり本歩掛を補正する。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>管種</th> <th>口径</th> <th>ライナ取外し</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">直管</td> <td rowspan="2">75～400</td> <td>—</td> <td>2.50</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>500～1,000</td> <td>あり</td> <td>0.77</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">異形管</td> <td>75～400</td> <td>—</td> <td>2.50</td> </tr> <tr> <td>500～1,000</td> <td>—</td> <td>0.70</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-14	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%	計				1.0口当たり			計/10	呼び径 (mm)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	75	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)	100	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)	150	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)	200	0.60 (0.78)	0.60 (0.78)	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-15	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	〃	計				1.0口当たり			計/10	管種	口径	ライナ取外し	補正係数	直管	75～400	—	2.50	なし	0.70	500～1,000	あり	0.77	異形管	75～400	—	2.50	500～1,000	—	0.70
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																					
配管工		人	表2-14																																																																																																																																																																					
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																								
1.0口当たり			計/10																																																																																																																																																																					
呼び径 (mm)	配管工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																																																						
75	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)																																																																																																																																																																						
100	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)																																																																																																																																																																						
150	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)																																																																																																																																																																						
200	0.60 (0.78)	0.60 (0.78)																																																																																																																																																																						
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																					
配管工		人	表2-15																																																																																																																																																																					
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式	〃																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																								
1.0口当たり			計/10																																																																																																																																																																					
管種	口径	ライナ取外し	補正係数																																																																																																																																																																					
直管	75～400	—	2.50																																																																																																																																																																					
		なし	0.70																																																																																																																																																																					
	500～1,000	あり	0.77																																																																																																																																																																					
異形管	75～400	—	2.50																																																																																																																																																																					
	500～1,000	—	0.70																																																																																																																																																																					
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																					
配管工		人	表2-14																																																																																																																																																																					
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																								
1.0口当たり			計/10																																																																																																																																																																					
呼び径 (mm)	配管工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																																																						
75	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)																																																																																																																																																																						
100	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)																																																																																																																																																																						
150	0.50 (0.65)	0.50 (0.65)																																																																																																																																																																						
200	0.60 (0.78)	0.60 (0.78)																																																																																																																																																																						
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																					
配管工		人	表2-15																																																																																																																																																																					
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式	〃																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																								
1.0口当たり			計/10																																																																																																																																																																					
管種	口径	ライナ取外し	補正係数																																																																																																																																																																					
直管	75～400	—	2.50																																																																																																																																																																					
		なし	0.70																																																																																																																																																																					
	500～1,000	あり	0.77																																																																																																																																																																					
異形管	75～400	—	2.50																																																																																																																																																																					
	500～1,000	—	0.70																																																																																																																																																																					
注釈の追加																																																																																																																																																																								
注釈の削除 表2-15に記載																																																																																																																																																																								

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																																																																																		
注釈の訂正	<p>表2-15 NS形鋳鉄管接合工</p> <p style="text-align: right;">10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="2">配管工 (人)</th> <th colspan="2">普通作業員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費</th> </tr> <tr> <th>直管</th> <th>異形管</th> <th>直管</th> <th>異形管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.65)</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.65)</td><td rowspan="4">労務費の1%</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.65)</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.65)</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.78)</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.78)</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.60</td><td>0.78 (0.91)</td><td>0.60</td><td>0.78 (0.91)</td></tr> <tr><td>300</td><td>1.00</td><td>1.17</td><td>1.00</td><td>1.17</td><td rowspan="2">労務費の4%</td></tr> <tr><td>400</td><td>1.10</td><td>1.30</td><td>1.10</td><td>1.30</td></tr> <tr><td>500</td><td>1.30</td><td>1.56</td><td>1.30</td><td>1.56</td><td rowspan="5">労務費の1%</td></tr> <tr><td>600</td><td>1.50</td><td>1.80</td><td>1.50</td><td>1.80</td></tr> <tr><td>700</td><td>1.80</td><td>2.16</td><td>1.80</td><td>2.16</td></tr> <tr><td>800</td><td>2.30</td><td>2.76</td><td>2.30</td><td>2.76</td></tr> <tr><td>900</td><td>2.60</td><td>3.12</td><td>2.60</td><td>3.12</td></tr> <tr><td>1000</td><td>3.10</td><td>3.72</td><td>3.10</td><td>3.72</td></tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、NS形鋳鉄管の接合に適用する。 注2. 呼び径75mmから200mmの継輪の接合は（ ）内の数値とする。 注3. 呼び径75～1000mmの諸雑費は、滑剤、接合器具損料を含む。 なお、呼び径300mm～400mmについては、油圧シリンダ・ポンプ等も可 注4. 呼び径500mmから1000mmのライナを含む継手の接合は、異形管の数値とする。 注5. 本表は、ライナを含む継手の接合にも適用する。</p> <p>1-2-4-4 GX形鋳鉄管接合工 DD121202141 取外工 DD121202142</p> <p style="text-align: right;">10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-16</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0口当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/10</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、GX形鋳鉄管の接合に適用する。</p>	呼び径 (mm)	配管工 (人)		普通作業員 (人)		諸雑費	直管	異形管	直管	異形管	75	0.50	0.65 (0.65)	0.50	0.65 (0.65)	労務費の1%	100	0.50	0.65 (0.65)	0.50	0.65 (0.65)	150	0.50	0.65 (0.78)	0.50	0.65 (0.78)	200	0.60	0.78 (0.91)	0.60	0.78 (0.91)	300	1.00	1.17	1.00	1.17	労務費の4%	400	1.10	1.30	1.10	1.30	500	1.30	1.56	1.30	1.56	労務費の1%	600	1.50	1.80	1.50	1.80	700	1.80	2.16	1.80	2.16	800	2.30	2.76	2.30	2.76	900	2.60	3.12	2.60	3.12	1000	3.10	3.72	3.10	3.72	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-16	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	〃	計				1.0口当たり			計/10	<p>表2-15 NS形鋳鉄管接合工</p> <p style="text-align: right;">10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="2">配管工 (人)</th> <th colspan="2">普通作業員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費</th> </tr> <tr> <th>直管</th> <th>異形管</th> <th>直管</th> <th>異形管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.65)</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.65)</td><td rowspan="4">労務費の1%</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.65)</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.65)</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.78)</td><td>0.50</td><td>0.65 (0.78)</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.60</td><td>0.78 (0.91)</td><td>0.60</td><td>0.78 (0.91)</td></tr> <tr><td>300</td><td>1.00</td><td>1.17</td><td>1.00</td><td>1.17</td><td rowspan="2">労務費の4%</td></tr> <tr><td>400</td><td>1.10</td><td>1.30</td><td>1.10</td><td>1.30</td></tr> <tr><td>500</td><td>1.30</td><td>1.56</td><td>1.30</td><td>1.56</td><td rowspan="5">労務費の1%</td></tr> <tr><td>600</td><td>1.50</td><td>1.80</td><td>1.50</td><td>1.80</td></tr> <tr><td>700</td><td>1.80</td><td>2.16</td><td>1.80</td><td>2.16</td></tr> <tr><td>800</td><td>2.30</td><td>2.76</td><td>2.30</td><td>2.76</td></tr> <tr><td>900</td><td>2.60</td><td>3.12</td><td>2.60</td><td>3.12</td></tr> <tr><td>1000</td><td>3.10</td><td>3.72</td><td>3.10</td><td>3.72</td></tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、NS形鋳鉄管の接合に適用する。 注2. 呼び径75mmから200mmの継輪の接合は（ ）内の数値とする。 注3. 呼び径300mmから400mmの諸雑費には、油圧シリンダ・ポンプ等の接合器具損料を含む。 注4. 呼び径500mmから1000mmのライナを含む継手の接合は、異形管の数値とする。 注5. 本表は、ライナを含む継手の接合にも適用する。</p> <p>1-2-4-4 GX形鋳鉄管接合工 DD121202141 取外工 DD121202142</p> <p style="text-align: right;">10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-16</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0口当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/10</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、GX形鋳鉄管の接合に適用する。</p>	呼び径 (mm)	配管工 (人)		普通作業員 (人)		諸雑費	直管	異形管	直管	異形管	75	0.50	0.65 (0.65)	0.50	0.65 (0.65)	労務費の1%	100	0.50	0.65 (0.65)	0.50	0.65 (0.65)	150	0.50	0.65 (0.78)	0.50	0.65 (0.78)	200	0.60	0.78 (0.91)	0.60	0.78 (0.91)	300	1.00	1.17	1.00	1.17	労務費の4%	400	1.10	1.30	1.10	1.30	500	1.30	1.56	1.30	1.56	労務費の1%	600	1.50	1.80	1.50	1.80	700	1.80	2.16	1.80	2.16	800	2.30	2.76	2.30	2.76	900	2.60	3.12	2.60	3.12	1000	3.10	3.72	3.10	3.72	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-16	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	〃	計				1.0口当たり			計/10
	呼び径 (mm)		配管工 (人)		普通作業員 (人)			諸雑費																																																																																																																																																																																												
直管		異形管	直管	異形管																																																																																																																																																																																																
75	0.50	0.65 (0.65)	0.50	0.65 (0.65)	労務費の1%																																																																																																																																																																																															
100	0.50	0.65 (0.65)	0.50	0.65 (0.65)																																																																																																																																																																																																
150	0.50	0.65 (0.78)	0.50	0.65 (0.78)																																																																																																																																																																																																
200	0.60	0.78 (0.91)	0.60	0.78 (0.91)																																																																																																																																																																																																
300	1.00	1.17	1.00	1.17	労務費の4%																																																																																																																																																																																															
400	1.10	1.30	1.10	1.30																																																																																																																																																																																																
500	1.30	1.56	1.30	1.56	労務費の1%																																																																																																																																																																																															
600	1.50	1.80	1.50	1.80																																																																																																																																																																																																
700	1.80	2.16	1.80	2.16																																																																																																																																																																																																
800	2.30	2.76	2.30	2.76																																																																																																																																																																																																
900	2.60	3.12	2.60	3.12																																																																																																																																																																																																
1000	3.10	3.72	3.10	3.72																																																																																																																																																																																																
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																																																	
配管工		人	表2-16																																																																																																																																																																																																	
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																																																																	
諸雑費	1.0	式	〃																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																				
1.0口当たり			計/10																																																																																																																																																																																																	
呼び径 (mm)	配管工 (人)		普通作業員 (人)		諸雑費																																																																																																																																																																																															
	直管	異形管	直管	異形管																																																																																																																																																																																																
75	0.50	0.65 (0.65)	0.50	0.65 (0.65)	労務費の1%																																																																																																																																																																																															
100	0.50	0.65 (0.65)	0.50	0.65 (0.65)																																																																																																																																																																																																
150	0.50	0.65 (0.78)	0.50	0.65 (0.78)																																																																																																																																																																																																
200	0.60	0.78 (0.91)	0.60	0.78 (0.91)																																																																																																																																																																																																
300	1.00	1.17	1.00	1.17	労務費の4%																																																																																																																																																																																															
400	1.10	1.30	1.10	1.30																																																																																																																																																																																																
500	1.30	1.56	1.30	1.56	労務費の1%																																																																																																																																																																																															
600	1.50	1.80	1.50	1.80																																																																																																																																																																																																
700	1.80	2.16	1.80	2.16																																																																																																																																																																																																
800	2.30	2.76	2.30	2.76																																																																																																																																																																																																
900	2.60	3.12	2.60	3.12																																																																																																																																																																																																
1000	3.10	3.72	3.10	3.72																																																																																																																																																																																																
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																																																	
配管工		人	表2-16																																																																																																																																																																																																	
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																																																																	
諸雑費	1.0	式	〃																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																				
1.0口当たり			計/10																																																																																																																																																																																																	

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																																										
	<p>表2-16 GX形鋳鉄管接合工</p> <p style="text-align: right;">10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="2">配管工 (人)</th> <th colspan="2">普通作業員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費</th> </tr> <tr> <th>直管</th> <th>異形管</th> <th>直管</th> <th>異形管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.80)</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.80)</td> <td rowspan="7">労務費の 1%</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.80)</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.80)</td> </tr> <tr> <td>150</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.60 (0.96)</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.60 (0.96)</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>0.60 (0.78)</td> <td>0.70 (1.12)</td> <td>0.60 (0.78)</td> <td>0.70 (1.12)</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>0.90 (1.17)</td> <td>0.90 (1.44)</td> <td>0.90 (1.17)</td> <td>0.90 (1.44)</td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>1.00</td> <td>1.20</td> <td>1.00</td> <td>1.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 呼び径75mm～300mmのP-Linkの切管部への接合は直管の歩掛の30%増しとする。 P-Linkの切管部への接合は、接合は直管の () 内数値とする。</p> <p>注2. 呼び径75mm～300mmのP-Linkを用いた直管の接合（1口）は「直管の接合」（1口）と「P-Linkの切管部への接合」（1口）を計上する。</p> <p>注3. 呼び径75mm～300mmのG-Linkを用いた異形管の接合は、異形管歩掛の60%増しとする。G-Linkの接合は異形管の () 内数値とする。</p> <p>注4. 撤去工については、以下のとおり本歩掛を補正する。</p> <p>注5. 本表はライナを含む継手の接合にも適用する。</p> <p>注6. 諸雑費には、滑剤、接合器具損料を含む。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>管種</th> <th>口径</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>G X 形 直管</td> <td rowspan="5">75～400</td> <td>2.30</td> </tr> <tr> <td>G X 形 異形管</td> <td>2.50</td> </tr> <tr> <td>P - L i n k</td> <td>1.80</td> </tr> <tr> <td>G - L i n k</td> <td>1.60</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. GX形直管においてはライナ取外しの有無係らず適用する。</p> <p>1-2-4-5 メカニカル形鋳鉄管接合工 DD121202121 取外工 DD121202122</p> <p style="text-align: right;">10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-17</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>上記合計額の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0口当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/10</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、メカニカル形鋳鉄管の接合に適用する。 注2. 撤去工について、A形、K形等は本歩掛の60%とし、S形、SⅡ形は本歩掛の100%とする。</p>	呼び径 (mm)	配管工 (人)		普通作業員 (人)		諸雑費	直管	異形管	直管	異形管	75	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	労務費の 1%	100	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	150	0.50 (0.65)	0.60 (0.96)	0.50 (0.65)	0.60 (0.96)	200	0.60 (0.78)	0.70 (1.12)	0.60 (0.78)	0.70 (1.12)	300	0.90 (1.17)	0.90 (1.44)	0.90 (1.17)	0.90 (1.44)	400	1.00	1.20	1.00	1.20	管種	口径	補正係数	G X 形 直管	75～400	2.30	G X 形 異形管	2.50	P - L i n k	1.80	G - L i n k	1.60	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-17	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%	計				1.0口当たり			計/10	<p>表2-16 GX形鋳鉄管接合工</p> <p style="text-align: right;">10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="2">配管工 (人)</th> <th colspan="2">普通作業員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費</th> </tr> <tr> <th>直管</th> <th>異形管</th> <th>直管</th> <th>異形管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.80)</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.80)</td> <td rowspan="7">労務費の 1%</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.80)</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.50 (0.80)</td> </tr> <tr> <td>150</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.60 (0.96)</td> <td>0.50 (0.65)</td> <td>0.60 (0.96)</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>0.60 (0.78)</td> <td>0.70 (1.12)</td> <td>0.60 (0.78)</td> <td>0.70 (1.12)</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>0.90 (1.17)</td> <td>0.90 (1.44)</td> <td>0.90 (1.17)</td> <td>0.90 (1.44)</td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>1.00</td> <td>1.20</td> <td>1.00</td> <td>1.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 呼び径75mm～300mmのP-Linkの切管部への接合は直管の歩掛の30%増しとする。 P-Linkの接合は直管の () 内数値とする。</p> <p>注2. 呼び径75mm～300mmのP-Linkを用いた直管の接合（1口）は「直管の接合」（1口）と「P-Linkの切管部への接合」（1口）を計上する。</p> <p>注3. 呼び径75mm～300mmのG-Linkを用いた異形管の接合は、異形管歩掛の60%増しとする。G-Linkの接合は異形管の () 内数値とする。</p> <p>注4. 撤去工については、以下のとおり本歩掛を補正する。</p> <p>注5. 本表はライナを含む継手の接合にも適用する。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>管種</th> <th>口径</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>G X 形 直管</td> <td rowspan="5">75～400</td> <td>2.30</td> </tr> <tr> <td>G X 形 異形管</td> <td>2.50</td> </tr> <tr> <td>P - L i n k</td> <td>1.80</td> </tr> <tr> <td>G - L i n k</td> <td>1.60</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. GX形直管においてはライナ取外しの有無係らず適用する。</p> <p>1-2-4-5 メカニカル形鋳鉄管接合工 DD121202121 取外工 DD121202122</p> <p style="text-align: right;">10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-17</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>上記合計額の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0口当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/10</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、メカニカル形鋳鉄管の接合に適用する。 注2. 撤去工について、A形、K形等は本歩掛の60%とし、S形、SⅡ形は本歩掛の100%とする。</p>	呼び径 (mm)	配管工 (人)		普通作業員 (人)		諸雑費	直管	異形管	直管	異形管	75	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	労務費の 1%	100	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	150	0.50 (0.65)	0.60 (0.96)	0.50 (0.65)	0.60 (0.96)	200	0.60 (0.78)	0.70 (1.12)	0.60 (0.78)	0.70 (1.12)	300	0.90 (1.17)	0.90 (1.44)	0.90 (1.17)	0.90 (1.44)	400	1.00	1.20	1.00	1.20	管種	口径	補正係数	G X 形 直管	75～400	2.30	G X 形 異形管	2.50	P - L i n k	1.80	G - L i n k	1.60	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-17	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%	計				1.0口当たり			計/10
呼び径 (mm)	配管工 (人)		普通作業員 (人)		諸雑費																																																																																																																																																							
	直管	異形管	直管	異形管																																																																																																																																																								
75	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	労務費の 1%																																																																																																																																																							
100	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)																																																																																																																																																								
150	0.50 (0.65)	0.60 (0.96)	0.50 (0.65)	0.60 (0.96)																																																																																																																																																								
200	0.60 (0.78)	0.70 (1.12)	0.60 (0.78)	0.70 (1.12)																																																																																																																																																								
300	0.90 (1.17)	0.90 (1.44)	0.90 (1.17)	0.90 (1.44)																																																																																																																																																								
400	1.00	1.20	1.00	1.20																																																																																																																																																								
管種	口径	補正係数																																																																																																																																																										
G X 形 直管	75～400	2.30																																																																																																																																																										
G X 形 異形管		2.50																																																																																																																																																										
P - L i n k		1.80																																																																																																																																																										
G - L i n k		1.60																																																																																																																																																										
名称		員数	単位	摘要																																																																																																																																																								
配管工		人	表2-17																																																																																																																																																									
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																									
諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																												
1.0口当たり			計/10																																																																																																																																																									
呼び径 (mm)	配管工 (人)		普通作業員 (人)		諸雑費																																																																																																																																																							
	直管	異形管	直管	異形管																																																																																																																																																								
75	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	労務費の 1%																																																																																																																																																							
100	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)	0.50 (0.65)	0.50 (0.80)																																																																																																																																																								
150	0.50 (0.65)	0.60 (0.96)	0.50 (0.65)	0.60 (0.96)																																																																																																																																																								
200	0.60 (0.78)	0.70 (1.12)	0.60 (0.78)	0.70 (1.12)																																																																																																																																																								
300	0.90 (1.17)	0.90 (1.44)	0.90 (1.17)	0.90 (1.44)																																																																																																																																																								
400	1.00	1.20	1.00	1.20																																																																																																																																																								
管種	口径	補正係数																																																																																																																																																										
G X 形 直管	75～400	2.30																																																																																																																																																										
G X 形 異形管		2.50																																																																																																																																																										
P - L i n k		1.80																																																																																																																																																										
G - L i n k		1.60																																																																																																																																																										
名称		員数	単位	摘要																																																																																																																																																								
配管工		人	表2-17																																																																																																																																																									
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																									
諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																												
1.0口当たり			計/10																																																																																																																																																									

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																																																																																																																																												
	<p>表2-17 メカニカル形鑄鉄管接合工 10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="2">A形、K形</th> <th colspan="2">U形、UF形、US形、S形、KF形、SⅡ形</th> </tr> <tr> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.50(0.58)</td><td>0.50(0.58)</td><td>0.65</td><td>0.65</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.50(0.58)</td><td>0.50(0.58)</td><td>0.65</td><td>0.65</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.60(0.69)</td><td>0.60(0.69)</td><td>0.78</td><td>0.78</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.70(0.81)</td><td>0.70(0.81)</td><td>0.91</td><td>0.91</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.90(1.04)</td><td>0.90(1.04)</td><td>1.17</td><td>1.17</td></tr> <tr><td>400</td><td>1.00(1.15)</td><td>1.00(1.15)</td><td>1.30</td><td>1.30</td></tr> <tr><td>500</td><td>1.20(1.38)</td><td>1.20(1.38)</td><td>1.56</td><td>1.56</td></tr> <tr><td>600</td><td>1.40(1.61)</td><td>1.40(1.61)</td><td>1.82</td><td>1.82</td></tr> <tr><td>700</td><td>1.60(1.84)</td><td>1.60(1.84)</td><td>2.08</td><td>2.08</td></tr> <tr><td>800</td><td>2.10(2.42)</td><td>2.10(2.42)</td><td>2.73</td><td>2.73</td></tr> <tr><td>900</td><td>2.40(2.76)</td><td>2.40(2.76)</td><td>3.12</td><td>3.12</td></tr> <tr><td>1,000</td><td>2.80(3.22)</td><td>2.80(3.22)</td><td>3.64</td><td>3.64</td></tr> <tr><td>1,100</td><td>3.30(3.80)</td><td>3.30(3.80)</td><td>4.29</td><td>4.29</td></tr> <tr><td>1,200</td><td>3.90(4.49)</td><td>3.90(4.49)</td><td>5.07</td><td>5.07</td></tr> <tr><td>1,350</td><td>4.80(5.52)</td><td>4.80(5.52)</td><td>6.24</td><td>6.24</td></tr> <tr><td>1,500</td><td>5.90(6.79)</td><td>5.90(6.79)</td><td>7.67</td><td>7.67</td></tr> <tr><td>1,650</td><td>8.30(9.55)</td><td>8.30(9.55)</td><td>10.79</td><td>10.79</td></tr> <tr><td>1,800</td><td>9.50(10.93)</td><td>9.50(10.93)</td><td>12.35</td><td>12.35</td></tr> <tr><td>2,000</td><td>11.00(12.65)</td><td>11.00(12.65)</td><td>14.30</td><td>14.30</td></tr> <tr><td>2,600</td><td>17.80(20.47)</td><td>17.80(20.47)</td><td>23.14</td><td>23.14</td></tr> </tbody> </table> <p>注1. 特殊押輪を使用する場合は、()内の数値とする。 なお、高圧型特殊押輪及びSH型を使用する場合は、30%を上限として割増することができる。(数値はU形～SⅡ形に同じ)</p> <p>注2. 諸雑費には、滑剤、接合器具損料を含む。</p> <p>1-2-4-6 S50形鑄鉄管接合工 DD121202161 取外工 DD121202162 10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="3">直管</th> </tr> <tr> <th>配管工</th> <th>普通作業員</th> <th>諸雑費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>0.5(0.8)</td> <td>0.5(0.8)</td> <td>労務費の1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 異形管、切管施工時の抜止め押輪の接合は直管歩掛の60%増とする。()内数値。 注2. 取外工については、以下のとおり本歩掛を補正する。 注3. 諸雑費には、滑剤、接合器具損料を含む。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>管種</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S50形 直管</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>S50形 異形管</td> <td>0.40</td> </tr> </tbody> </table>	呼び径 (mm)	A形、K形		U形、UF形、US形、S形、KF形、SⅡ形		配管工(人)	普通作業員(人)	配管工(人)	普通作業員(人)	75	0.50(0.58)	0.50(0.58)	0.65	0.65	100	0.50(0.58)	0.50(0.58)	0.65	0.65	150	0.60(0.69)	0.60(0.69)	0.78	0.78	200	0.70(0.81)	0.70(0.81)	0.91	0.91	300	0.90(1.04)	0.90(1.04)	1.17	1.17	400	1.00(1.15)	1.00(1.15)	1.30	1.30	500	1.20(1.38)	1.20(1.38)	1.56	1.56	600	1.40(1.61)	1.40(1.61)	1.82	1.82	700	1.60(1.84)	1.60(1.84)	2.08	2.08	800	2.10(2.42)	2.10(2.42)	2.73	2.73	900	2.40(2.76)	2.40(2.76)	3.12	3.12	1,000	2.80(3.22)	2.80(3.22)	3.64	3.64	1,100	3.30(3.80)	3.30(3.80)	4.29	4.29	1,200	3.90(4.49)	3.90(4.49)	5.07	5.07	1,350	4.80(5.52)	4.80(5.52)	6.24	6.24	1,500	5.90(6.79)	5.90(6.79)	7.67	7.67	1,650	8.30(9.55)	8.30(9.55)	10.79	10.79	1,800	9.50(10.93)	9.50(10.93)	12.35	12.35	2,000	11.00(12.65)	11.00(12.65)	14.30	14.30	2,600	17.80(20.47)	17.80(20.47)	23.14	23.14	呼び径 (mm)	直管			配管工	普通作業員	諸雑費	50	0.5(0.8)	0.5(0.8)	労務費の1%	管種	補正係数	S50形 直管	0.30	S50形 異形管	0.40	<p>表2-17 メカニカル形鑄鉄管接合工 10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="2">A形、K形</th> <th colspan="2">U形、UF形、US形、S形、KF形、SⅡ形</th> </tr> <tr> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>配管工(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.50(0.58)</td><td>0.50(0.58)</td><td>0.65</td><td>0.65</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.50(0.58)</td><td>0.50(0.58)</td><td>0.65</td><td>0.65</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.60(0.69)</td><td>0.60(0.69)</td><td>0.78</td><td>0.78</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.70(0.81)</td><td>0.70(0.81)</td><td>0.91</td><td>0.91</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.90(1.04)</td><td>0.90(1.04)</td><td>1.17</td><td>1.17</td></tr> <tr><td>400</td><td>1.00(1.15)</td><td>1.00(1.15)</td><td>1.30</td><td>1.30</td></tr> <tr><td>500</td><td>1.20(1.38)</td><td>1.20(1.38)</td><td>1.56</td><td>1.56</td></tr> <tr><td>600</td><td>1.40(1.61)</td><td>1.40(1.61)</td><td>1.82</td><td>1.82</td></tr> <tr><td>700</td><td>1.60(1.84)</td><td>1.60(1.84)</td><td>2.08</td><td>2.08</td></tr> <tr><td>800</td><td>2.10(2.42)</td><td>2.10(2.42)</td><td>2.73</td><td>2.73</td></tr> <tr><td>900</td><td>2.40(2.76)</td><td>2.40(2.76)</td><td>3.12</td><td>3.12</td></tr> <tr><td>1,000</td><td>2.80(3.22)</td><td>2.80(3.22)</td><td>3.64</td><td>3.64</td></tr> <tr><td>1,100</td><td>3.30(3.80)</td><td>3.30(3.80)</td><td>4.29</td><td>4.29</td></tr> <tr><td>1,200</td><td>3.90(4.49)</td><td>3.90(4.49)</td><td>5.07</td><td>5.07</td></tr> <tr><td>1,350</td><td>4.80(5.52)</td><td>4.80(5.52)</td><td>6.24</td><td>6.24</td></tr> <tr><td>1,500</td><td>5.90(6.79)</td><td>5.90(6.79)</td><td>7.67</td><td>7.67</td></tr> <tr><td>1,650</td><td>8.30(9.55)</td><td>8.30(9.55)</td><td>10.79</td><td>10.79</td></tr> <tr><td>1,800</td><td>9.50(10.93)</td><td>9.50(10.93)</td><td>12.35</td><td>12.35</td></tr> <tr><td>2,000</td><td>11.00(12.65)</td><td>11.00(12.65)</td><td>14.30</td><td>14.30</td></tr> <tr><td>2,600</td><td>17.80(20.47)</td><td>17.80(20.47)</td><td>23.14</td><td>23.14</td></tr> </tbody> </table> <p>注1. 特殊押輪を使用する場合は、()内の数値とする。 なお、高圧型特殊押輪及びSH型を使用する場合は、30%を上限として割増することができる。(数値はU形～SⅡ形に同じ)</p> <p>1-2-4-6 S50形鑄鉄管接合工 DD121202161 取外工 DD121202162 10口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="3">直管</th> </tr> <tr> <th>配管工</th> <th>普通作業員</th> <th>諸雑費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>0.5(0.8)</td> <td>0.5(0.8)</td> <td>労務費の1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 異形管、切管施工時の抜止め押輪の接合は直管歩掛の60%増とする。()内数値。 注2. 撤去工については、以下のとおり本歩掛を補正する。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>管種</th> <th>補正係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S50形 直管</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>S50形 異形管</td> <td>0.40</td> </tr> </tbody> </table>	呼び径 (mm)	A形、K形		U形、UF形、US形、S形、KF形、SⅡ形		配管工(人)	普通作業員(人)	配管工(人)	普通作業員(人)	75	0.50(0.58)	0.50(0.58)	0.65	0.65	100	0.50(0.58)	0.50(0.58)	0.65	0.65	150	0.60(0.69)	0.60(0.69)	0.78	0.78	200	0.70(0.81)	0.70(0.81)	0.91	0.91	300	0.90(1.04)	0.90(1.04)	1.17	1.17	400	1.00(1.15)	1.00(1.15)	1.30	1.30	500	1.20(1.38)	1.20(1.38)	1.56	1.56	600	1.40(1.61)	1.40(1.61)	1.82	1.82	700	1.60(1.84)	1.60(1.84)	2.08	2.08	800	2.10(2.42)	2.10(2.42)	2.73	2.73	900	2.40(2.76)	2.40(2.76)	3.12	3.12	1,000	2.80(3.22)	2.80(3.22)	3.64	3.64	1,100	3.30(3.80)	3.30(3.80)	4.29	4.29	1,200	3.90(4.49)	3.90(4.49)	5.07	5.07	1,350	4.80(5.52)	4.80(5.52)	6.24	6.24	1,500	5.90(6.79)	5.90(6.79)	7.67	7.67	1,650	8.30(9.55)	8.30(9.55)	10.79	10.79	1,800	9.50(10.93)	9.50(10.93)	12.35	12.35	2,000	11.00(12.65)	11.00(12.65)	14.30	14.30	2,600	17.80(20.47)	17.80(20.47)	23.14	23.14	呼び径 (mm)	直管			配管工	普通作業員	諸雑費	50	0.5(0.8)	0.5(0.8)	労務費の1%	管種	補正係数	S50形 直管	0.30	S50形 異形管	0.40
呼び径 (mm)	A形、K形		U形、UF形、US形、S形、KF形、SⅡ形																																																																																																																																																																																																																																																											
	配管工(人)	普通作業員(人)	配管工(人)	普通作業員(人)																																																																																																																																																																																																																																																										
75	0.50(0.58)	0.50(0.58)	0.65	0.65																																																																																																																																																																																																																																																										
100	0.50(0.58)	0.50(0.58)	0.65	0.65																																																																																																																																																																																																																																																										
150	0.60(0.69)	0.60(0.69)	0.78	0.78																																																																																																																																																																																																																																																										
200	0.70(0.81)	0.70(0.81)	0.91	0.91																																																																																																																																																																																																																																																										
300	0.90(1.04)	0.90(1.04)	1.17	1.17																																																																																																																																																																																																																																																										
400	1.00(1.15)	1.00(1.15)	1.30	1.30																																																																																																																																																																																																																																																										
500	1.20(1.38)	1.20(1.38)	1.56	1.56																																																																																																																																																																																																																																																										
600	1.40(1.61)	1.40(1.61)	1.82	1.82																																																																																																																																																																																																																																																										
700	1.60(1.84)	1.60(1.84)	2.08	2.08																																																																																																																																																																																																																																																										
800	2.10(2.42)	2.10(2.42)	2.73	2.73																																																																																																																																																																																																																																																										
900	2.40(2.76)	2.40(2.76)	3.12	3.12																																																																																																																																																																																																																																																										
1,000	2.80(3.22)	2.80(3.22)	3.64	3.64																																																																																																																																																																																																																																																										
1,100	3.30(3.80)	3.30(3.80)	4.29	4.29																																																																																																																																																																																																																																																										
1,200	3.90(4.49)	3.90(4.49)	5.07	5.07																																																																																																																																																																																																																																																										
1,350	4.80(5.52)	4.80(5.52)	6.24	6.24																																																																																																																																																																																																																																																										
1,500	5.90(6.79)	5.90(6.79)	7.67	7.67																																																																																																																																																																																																																																																										
1,650	8.30(9.55)	8.30(9.55)	10.79	10.79																																																																																																																																																																																																																																																										
1,800	9.50(10.93)	9.50(10.93)	12.35	12.35																																																																																																																																																																																																																																																										
2,000	11.00(12.65)	11.00(12.65)	14.30	14.30																																																																																																																																																																																																																																																										
2,600	17.80(20.47)	17.80(20.47)	23.14	23.14																																																																																																																																																																																																																																																										
呼び径 (mm)	直管																																																																																																																																																																																																																																																													
	配管工	普通作業員	諸雑費																																																																																																																																																																																																																																																											
50	0.5(0.8)	0.5(0.8)	労務費の1%																																																																																																																																																																																																																																																											
管種	補正係数																																																																																																																																																																																																																																																													
S50形 直管	0.30																																																																																																																																																																																																																																																													
S50形 異形管	0.40																																																																																																																																																																																																																																																													
呼び径 (mm)	A形、K形		U形、UF形、US形、S形、KF形、SⅡ形																																																																																																																																																																																																																																																											
	配管工(人)	普通作業員(人)	配管工(人)	普通作業員(人)																																																																																																																																																																																																																																																										
75	0.50(0.58)	0.50(0.58)	0.65	0.65																																																																																																																																																																																																																																																										
100	0.50(0.58)	0.50(0.58)	0.65	0.65																																																																																																																																																																																																																																																										
150	0.60(0.69)	0.60(0.69)	0.78	0.78																																																																																																																																																																																																																																																										
200	0.70(0.81)	0.70(0.81)	0.91	0.91																																																																																																																																																																																																																																																										
300	0.90(1.04)	0.90(1.04)	1.17	1.17																																																																																																																																																																																																																																																										
400	1.00(1.15)	1.00(1.15)	1.30	1.30																																																																																																																																																																																																																																																										
500	1.20(1.38)	1.20(1.38)	1.56	1.56																																																																																																																																																																																																																																																										
600	1.40(1.61)	1.40(1.61)	1.82	1.82																																																																																																																																																																																																																																																										
700	1.60(1.84)	1.60(1.84)	2.08	2.08																																																																																																																																																																																																																																																										
800	2.10(2.42)	2.10(2.42)	2.73	2.73																																																																																																																																																																																																																																																										
900	2.40(2.76)	2.40(2.76)	3.12	3.12																																																																																																																																																																																																																																																										
1,000	2.80(3.22)	2.80(3.22)	3.64	3.64																																																																																																																																																																																																																																																										
1,100	3.30(3.80)	3.30(3.80)	4.29	4.29																																																																																																																																																																																																																																																										
1,200	3.90(4.49)	3.90(4.49)	5.07	5.07																																																																																																																																																																																																																																																										
1,350	4.80(5.52)	4.80(5.52)	6.24	6.24																																																																																																																																																																																																																																																										
1,500	5.90(6.79)	5.90(6.79)	7.67	7.67																																																																																																																																																																																																																																																										
1,650	8.30(9.55)	8.30(9.55)	10.79	10.79																																																																																																																																																																																																																																																										
1,800	9.50(10.93)	9.50(10.93)	12.35	12.35																																																																																																																																																																																																																																																										
2,000	11.00(12.65)	11.00(12.65)	14.30	14.30																																																																																																																																																																																																																																																										
2,600	17.80(20.47)	17.80(20.47)	23.14	23.14																																																																																																																																																																																																																																																										
呼び径 (mm)	直管																																																																																																																																																																																																																																																													
	配管工	普通作業員	諸雑費																																																																																																																																																																																																																																																											
50	0.5(0.8)	0.5(0.8)	労務費の1%																																																																																																																																																																																																																																																											
管種	補正係数																																																																																																																																																																																																																																																													
S50形 直管	0.30																																																																																																																																																																																																																																																													
S50形 異形管	0.40																																																																																																																																																																																																																																																													
注釈の追加																																																																																																																																																																																																																																																														
注釈の追加																																																																																																																																																																																																																																																														

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																																																																																																
注釈の追加	1-2-4-7 フランジ接合工 DD121202181 取外工 DD121202182 1口当たり	1-2-4-7 フランジ接合工 DD121202181 取外工 DD121202182 1口当たり																																																																																																																																																																																																																
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-18</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>上記合計額の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-18	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%	計				<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-18</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>上記合計額の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表2-18	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%	計																																																																																																																																																																											
	名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																																																														
	配管工		人	表2-18																																																																																																																																																																																																														
	普通作業員		人	〃																																																																																																																																																																																																														
	諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%																																																																																																																																																																																																														
	計																																																																																																																																																																																																																	
	名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																																																														
	配管工		人	表2-18																																																																																																																																																																																																														
	普通作業員		人	〃																																																																																																																																																																																																														
諸雑費	1.0	式	上記合計額の1.0%																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																		
	注1. 本表は、パッキン取付を含む。 注2. 撤去工は、本歩掛の60%とする。 注3. 諸雑費には、接合器具損料を含む。	注1. 本表は、パッキン取付を含む。 注2. 撤去工は、本歩掛の60%とする。																																																																																																																																																																																																																
	表2-18 フランジ接合工 1口当たり	表2-18 フランジ接合工 1口当たり																																																																																																																																																																																																																
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="2">JWWA 7.5K</th> <th colspan="2">JWWA 10K</th> </tr> <tr> <th>配管工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>配管工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td>0.11</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td>0.11</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.07</td><td>0.07</td><td>0.12</td><td>0.12</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.08</td><td>0.08</td><td>0.13</td><td>0.13</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.11</td><td>0.11</td><td>0.17</td><td>0.17</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.12</td><td>0.12</td><td>0.18</td><td>0.18</td></tr> <tr><td>500</td><td>0.14</td><td>0.14</td><td>0.22</td><td>0.22</td></tr> <tr><td>600</td><td>0.17</td><td>0.17</td><td>0.25</td><td>0.25</td></tr> <tr><td>700</td><td>0.19</td><td>0.19</td><td>0.28</td><td>0.28</td></tr> <tr><td>800</td><td>0.24</td><td>0.24</td><td>0.33</td><td>0.33</td></tr> <tr><td>900</td><td>0.29</td><td>0.29</td><td>0.39</td><td>0.39</td></tr> <tr><td>1,000</td><td>0.34</td><td>0.34</td><td>0.44</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>1,100</td><td>0.38</td><td>0.38</td><td>0.48</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>1,200</td><td>0.46</td><td>0.46</td><td>0.56</td><td>0.56</td></tr> <tr><td>1,350</td><td>0.56</td><td>0.56</td><td>0.70</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>1,500</td><td>0.68</td><td>0.68</td><td>0.83</td><td>0.83</td></tr> <tr><td>1,650</td><td>0.99</td><td>0.99</td><td>0.99</td><td>0.99</td></tr> <tr><td>1,800</td><td>1.11</td><td>1.11</td><td>1.11</td><td>1.11</td></tr> <tr><td>2,000</td><td>1.31</td><td>1.31</td><td>1.31</td><td>1.31</td></tr> </tbody> </table>	呼び径 (mm)	JWWA 7.5K		JWWA 10K		配管工 (人)	普通作業員 (人)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	75	0.06	0.06	0.11	0.11	100	0.06	0.06	0.11	0.11	150	0.07	0.07	0.12	0.12	200	0.08	0.08	0.13	0.13	300	0.11	0.11	0.17	0.17	400	0.12	0.12	0.18	0.18	500	0.14	0.14	0.22	0.22	600	0.17	0.17	0.25	0.25	700	0.19	0.19	0.28	0.28	800	0.24	0.24	0.33	0.33	900	0.29	0.29	0.39	0.39	1,000	0.34	0.34	0.44	0.44	1,100	0.38	0.38	0.48	0.48	1,200	0.46	0.46	0.56	0.56	1,350	0.56	0.56	0.70	0.70	1,500	0.68	0.68	0.83	0.83	1,650	0.99	0.99	0.99	0.99	1,800	1.11	1.11	1.11	1.11	2,000	1.31	1.31	1.31	1.31	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="2">JWWA 7.5K</th> <th colspan="2">JWWA 10K</th> </tr> <tr> <th>配管工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>配管工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td>0.11</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td>0.11</td><td>0.11</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.07</td><td>0.07</td><td>0.12</td><td>0.12</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.08</td><td>0.08</td><td>0.13</td><td>0.13</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.11</td><td>0.11</td><td>0.17</td><td>0.17</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.12</td><td>0.12</td><td>0.18</td><td>0.18</td></tr> <tr><td>500</td><td>0.14</td><td>0.14</td><td>0.22</td><td>0.22</td></tr> <tr><td>600</td><td>0.17</td><td>0.17</td><td>0.25</td><td>0.25</td></tr> <tr><td>700</td><td>0.19</td><td>0.19</td><td>0.28</td><td>0.28</td></tr> <tr><td>800</td><td>0.24</td><td>0.24</td><td>0.33</td><td>0.33</td></tr> <tr><td>900</td><td>0.29</td><td>0.29</td><td>0.39</td><td>0.39</td></tr> <tr><td>1,000</td><td>0.34</td><td>0.34</td><td>0.44</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>1,100</td><td>0.38</td><td>0.38</td><td>0.48</td><td>0.48</td></tr> <tr><td>1,200</td><td>0.46</td><td>0.46</td><td>0.56</td><td>0.56</td></tr> <tr><td>1,350</td><td>0.56</td><td>0.56</td><td>0.70</td><td>0.70</td></tr> <tr><td>1,500</td><td>0.68</td><td>0.68</td><td>0.83</td><td>0.83</td></tr> <tr><td>1,650</td><td>0.99</td><td>0.99</td><td>0.99</td><td>0.99</td></tr> <tr><td>1,800</td><td>1.11</td><td>1.11</td><td>1.11</td><td>1.11</td></tr> <tr><td>2,000</td><td>1.31</td><td>1.31</td><td>1.31</td><td>1.31</td></tr> </tbody> </table>	呼び径 (mm)	JWWA 7.5K		JWWA 10K		配管工 (人)	普通作業員 (人)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	75	0.06	0.06	0.11	0.11	100	0.06	0.06	0.11	0.11	150	0.07	0.07	0.12	0.12	200	0.08	0.08	0.13	0.13	300	0.11	0.11	0.17	0.17	400	0.12	0.12	0.18	0.18	500	0.14	0.14	0.22	0.22	600	0.17	0.17	0.25	0.25	700	0.19	0.19	0.28	0.28	800	0.24	0.24	0.33	0.33	900	0.29	0.29	0.39	0.39	1,000	0.34	0.34	0.44	0.44	1,100	0.38	0.38	0.48	0.48	1,200	0.46	0.46	0.56	0.56	1,350	0.56	0.56	0.70	0.70	1,500	0.68	0.68	0.83	0.83	1,650	0.99	0.99	0.99	0.99	1,800	1.11	1.11	1.11	1.11	2,000	1.31	1.31	1.31	1.31
呼び径 (mm)	JWWA 7.5K		JWWA 10K																																																																																																																																																																																																															
	配管工 (人)	普通作業員 (人)	配管工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																																																																																														
75	0.06	0.06	0.11	0.11																																																																																																																																																																																																														
100	0.06	0.06	0.11	0.11																																																																																																																																																																																																														
150	0.07	0.07	0.12	0.12																																																																																																																																																																																																														
200	0.08	0.08	0.13	0.13																																																																																																																																																																																																														
300	0.11	0.11	0.17	0.17																																																																																																																																																																																																														
400	0.12	0.12	0.18	0.18																																																																																																																																																																																																														
500	0.14	0.14	0.22	0.22																																																																																																																																																																																																														
600	0.17	0.17	0.25	0.25																																																																																																																																																																																																														
700	0.19	0.19	0.28	0.28																																																																																																																																																																																																														
800	0.24	0.24	0.33	0.33																																																																																																																																																																																																														
900	0.29	0.29	0.39	0.39																																																																																																																																																																																																														
1,000	0.34	0.34	0.44	0.44																																																																																																																																																																																																														
1,100	0.38	0.38	0.48	0.48																																																																																																																																																																																																														
1,200	0.46	0.46	0.56	0.56																																																																																																																																																																																																														
1,350	0.56	0.56	0.70	0.70																																																																																																																																																																																																														
1,500	0.68	0.68	0.83	0.83																																																																																																																																																																																																														
1,650	0.99	0.99	0.99	0.99																																																																																																																																																																																																														
1,800	1.11	1.11	1.11	1.11																																																																																																																																																																																																														
2,000	1.31	1.31	1.31	1.31																																																																																																																																																																																																														
呼び径 (mm)	JWWA 7.5K		JWWA 10K																																																																																																																																																																																																															
	配管工 (人)	普通作業員 (人)	配管工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																																																																																														
75	0.06	0.06	0.11	0.11																																																																																																																																																																																																														
100	0.06	0.06	0.11	0.11																																																																																																																																																																																																														
150	0.07	0.07	0.12	0.12																																																																																																																																																																																																														
200	0.08	0.08	0.13	0.13																																																																																																																																																																																																														
300	0.11	0.11	0.17	0.17																																																																																																																																																																																																														
400	0.12	0.12	0.18	0.18																																																																																																																																																																																																														
500	0.14	0.14	0.22	0.22																																																																																																																																																																																																														
600	0.17	0.17	0.25	0.25																																																																																																																																																																																																														
700	0.19	0.19	0.28	0.28																																																																																																																																																																																																														
800	0.24	0.24	0.33	0.33																																																																																																																																																																																																														
900	0.29	0.29	0.39	0.39																																																																																																																																																																																																														
1,000	0.34	0.34	0.44	0.44																																																																																																																																																																																																														
1,100	0.38	0.38	0.48	0.48																																																																																																																																																																																																														
1,200	0.46	0.46	0.56	0.56																																																																																																																																																																																																														
1,350	0.56	0.56	0.70	0.70																																																																																																																																																																																																														
1,500	0.68	0.68	0.83	0.83																																																																																																																																																																																																														
1,650	0.99	0.99	0.99	0.99																																																																																																																																																																																																														
1,800	1.11	1.11	1.11	1.11																																																																																																																																																																																																														
2,000	1.31	1.31	1.31	1.31																																																																																																																																																																																																														

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																
注釈の訂正	<p>1-2-5 管切断</p> <p>1-2-5-1 鋳鉄管切断工（パイプ切削切断機） DD121202011</p> <p>1-2-5-2 NS・SⅡ形鋳鉄管切断・溝切り加工（同時） DD121202151 1口当たり</p> <table border="1" data-bbox="371 573 1291 842"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員 数</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-27</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td>〃、表2-26-2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>労務費の5.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、鋳鉄管切断と溝切りを同時に実施する場合に適用する。 注2. 諸雑費には、燃料、<u>カッター刃</u>の損耗費及び塗装の補修費を含む。 注3. NS形については面取り加工を含む。</p> <p style="text-align: center;">（表略）</p> <p>1-2-5-3 GX形鋳鉄管切断・溝切り加工（同時） DD121202231 1口当たり</p> <table border="1" data-bbox="371 1108 1291 1377"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員 数</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-28</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td>〃、表2-26-2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>労務費の5.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、鋳鉄管の切断と溝切りを同時に実施する場合に適用する。 注2. 諸雑費には、燃料、<u>カッター刃</u>の損耗費及び塗装の補修費を含む。 注3. 面取り加工を含む。</p> <p style="text-align: center;">（表略）</p>	名 称	員 数	単 位	摘 要	特 殊 作 業 員		人	表2-27	普 通 作 業 員		人	〃	機 械 損 料		日	〃、表2-26-2	諸 雑 費	1.0	式	労務費の5.0%	計				名 称	員 数	単 位	摘 要	特 殊 作 業 員		人	表2-28	普 通 作 業 員		人	〃	機 械 損 料		日	〃、表2-26-2	諸 雑 費	1.0	式	労務費の5.0%	計				<p>1-2-5 管切断</p> <p>1-2-5-1 鋳鉄管切断工（パイプ切削切断機） DD121202011</p> <p>1-2-5-2 NS・SⅡ形鋳鉄管切断・溝切り加工（同時） DD121202151 1口当たり</p> <table border="1" data-bbox="1641 562 2561 831"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員 数</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-27</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td>〃、表2-26-2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>労務費の5.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、鋳鉄管の切断と溝切りを同時に実施する場合に適用する。 注2. 諸雑費には、燃料、<u>カッターの刃</u>の損耗費及び塗装の補修費を含む。 注3. NS形については面取り加工を含む。</p> <p style="text-align: center;">（表略）</p> <p>1-2-5-3 GX形鋳鉄管切断・溝切り加工（同時） DD121202231 1口当たり</p> <table border="1" data-bbox="1641 1098 2561 1367"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員 数</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-28</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td>〃、表2-26-2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>労務費の5.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、鋳鉄管の切断と溝切りを同時に実施する場合に適用する。 注2. 諸雑費には、燃料、<u>カッターの刃</u>の損耗費及び塗装の補修費を含む。 注3. 面取り加工を含む。</p> <p style="text-align: center;">（表略）</p>	名 称	員 数	単 位	摘 要	特 殊 作 業 員		人	表2-27	普 通 作 業 員		人	〃	機 械 損 料		日	〃、表2-26-2	諸 雑 費	1.0	式	労務費の5.0%	計				名 称	員 数	単 位	摘 要	特 殊 作 業 員		人	表2-28	普 通 作 業 員		人	〃	機 械 損 料		日	〃、表2-26-2	諸 雑 費	1.0	式	労務費の5.0%	計			
	名 称	員 数	単 位	摘 要																																																																																														
特 殊 作 業 員		人	表2-27																																																																																															
普 通 作 業 員		人	〃																																																																																															
機 械 損 料		日	〃、表2-26-2																																																																																															
諸 雑 費	1.0	式	労務費の5.0%																																																																																															
計																																																																																																		
名 称	員 数	単 位	摘 要																																																																																															
特 殊 作 業 員		人	表2-28																																																																																															
普 通 作 業 員		人	〃																																																																																															
機 械 損 料		日	〃、表2-26-2																																																																																															
諸 雑 費	1.0	式	労務費の5.0%																																																																																															
計																																																																																																		
名 称	員 数	単 位	摘 要																																																																																															
特 殊 作 業 員		人	表2-27																																																																																															
普 通 作 業 員		人	〃																																																																																															
機 械 損 料		日	〃、表2-26-2																																																																																															
諸 雑 費	1.0	式	労務費の5.0%																																																																																															
計																																																																																																		
名 称	員 数	単 位	摘 要																																																																																															
特 殊 作 業 員		人	表2-28																																																																																															
普 通 作 業 員		人	〃																																																																																															
機 械 損 料		日	〃、表2-26-2																																																																																															
諸 雑 費	1.0	式	労務費の5.0%																																																																																															
計																																																																																																		

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																																						
注釈の訂正	<p>1-2-5-4 鋳鉄管切断・溝切り加工（2工程・切削切断） DD121202171 1口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-29</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td></td> <td>日</td> <td>〃、表2-26-2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>労務費の5.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、鋳鉄管の切断、溝切りを2工程で実施する場合の溝切歩掛である。 注2. 諸雑費には、燃料、カッター刃の損耗費及び塗装の補修費を含む。 注3. 溝切り加工のみ行う場合は、1-2-5-1を適用する。 注4. NS形は呼び径500～1000とする。</p> <p>表2-29 鋳鉄管切断・溝切り加工 1口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="3">NS形・UF形・KF形・S形</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>機械損料(日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>300</td><td>0.70</td><td>0.74</td><td>0.40</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.76</td><td>1.15</td><td>0.45</td></tr> <tr><td>500</td><td>0.81</td><td>1.56</td><td>0.52</td></tr> <tr><td>600</td><td>0.87</td><td>1.97</td><td>0.66</td></tr> <tr><td>700</td><td>0.93</td><td>2.46</td><td>0.72</td></tr> <tr><td>800</td><td>0.98</td><td>2.95</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>900</td><td>1.04</td><td>3.44</td><td>0.85</td></tr> <tr><td>1,000</td><td>1.10</td><td>3.93</td><td>0.91</td></tr> <tr><td>1,100</td><td>1.15</td><td>4.42</td><td>0.98</td></tr> <tr><td>1,200</td><td>1.21</td><td>4.91</td><td>1.04</td></tr> <tr><td>1,350</td><td>1.30</td><td>5.65</td><td>1.13</td></tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	特殊作業員		人	表2-29	普通作業員		人	〃	機械損料		日	〃、表2-26-2	諸雑費	1.0	式	労務費の5.0%	計				呼び径 (mm)	NS形・UF形・KF形・S形			特殊作業員(人)	普通作業員(人)	機械損料(日)	300	0.70	0.74	0.40	400	0.76	1.15	0.45	500	0.81	1.56	0.52	600	0.87	1.97	0.66	700	0.93	2.46	0.72	800	0.98	2.95	0.79	900	1.04	3.44	0.85	1,000	1.10	3.93	0.91	1,100	1.15	4.42	0.98	1,200	1.21	4.91	1.04	1,350	1.30	5.65	1.13	<p>1-2-5-4 鋳鉄管切断・溝切り加工（2工程・切削切断） DD121202171 1口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-29</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td></td> <td>日</td> <td>〃、表2-26-2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>労務費の5.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、鋳鉄管の切断、溝切りを2工程で実施する場合の溝切歩掛である。 注2. 諸雑費には、燃料、カッターの刃の損耗費及び塗装の補修費を含む。 注3. 溝切り加工のみ行う場合は、1-2-5-1を適用する。 注4. NS形は呼び径500～1000とする。</p> <p>表2-29 鋳鉄管切断・溝切り加工 1口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="3">NS形・UF形・KF形・S形</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>機械損料(日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>300</td><td>0.70</td><td>0.74</td><td>0.40</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.76</td><td>1.15</td><td>0.45</td></tr> <tr><td>500</td><td>0.81</td><td>1.56</td><td>0.52</td></tr> <tr><td>600</td><td>0.87</td><td>1.97</td><td>0.66</td></tr> <tr><td>700</td><td>0.93</td><td>2.46</td><td>0.72</td></tr> <tr><td>800</td><td>0.98</td><td>2.95</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>900</td><td>1.04</td><td>3.44</td><td>0.85</td></tr> <tr><td>1,000</td><td>1.10</td><td>3.93</td><td>0.91</td></tr> <tr><td>1,100</td><td>1.15</td><td>4.42</td><td>0.98</td></tr> <tr><td>1,200</td><td>1.21</td><td>4.91</td><td>1.04</td></tr> <tr><td>1,350</td><td>1.30</td><td>5.65</td><td>1.13</td></tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	特殊作業員		人	表2-29	普通作業員		人	〃	機械損料		日	〃、表2-26-2	諸雑費	1.0	式	労務費の5.0%	計				呼び径 (mm)	NS形・UF形・KF形・S形			特殊作業員(人)	普通作業員(人)	機械損料(日)	300	0.70	0.74	0.40	400	0.76	1.15	0.45	500	0.81	1.56	0.52	600	0.87	1.97	0.66	700	0.93	2.46	0.72	800	0.98	2.95	0.79	900	1.04	3.44	0.85	1,000	1.10	3.93	0.91	1,100	1.15	4.42	0.98	1,200	1.21	4.91	1.04	1,350	1.30	5.65	1.13
	名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																				
特殊作業員		人	表2-29																																																																																																																																																					
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																					
機械損料		日	〃、表2-26-2																																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式	労務費の5.0%																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																								
呼び径 (mm)	NS形・UF形・KF形・S形																																																																																																																																																							
	特殊作業員(人)	普通作業員(人)	機械損料(日)																																																																																																																																																					
300	0.70	0.74	0.40																																																																																																																																																					
400	0.76	1.15	0.45																																																																																																																																																					
500	0.81	1.56	0.52																																																																																																																																																					
600	0.87	1.97	0.66																																																																																																																																																					
700	0.93	2.46	0.72																																																																																																																																																					
800	0.98	2.95	0.79																																																																																																																																																					
900	1.04	3.44	0.85																																																																																																																																																					
1,000	1.10	3.93	0.91																																																																																																																																																					
1,100	1.15	4.42	0.98																																																																																																																																																					
1,200	1.21	4.91	1.04																																																																																																																																																					
1,350	1.30	5.65	1.13																																																																																																																																																					
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																					
特殊作業員		人	表2-29																																																																																																																																																					
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																					
機械損料		日	〃、表2-26-2																																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式	労務費の5.0%																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																								
呼び径 (mm)	NS形・UF形・KF形・S形																																																																																																																																																							
	特殊作業員(人)	普通作業員(人)	機械損料(日)																																																																																																																																																					
300	0.70	0.74	0.40																																																																																																																																																					
400	0.76	1.15	0.45																																																																																																																																																					
500	0.81	1.56	0.52																																																																																																																																																					
600	0.87	1.97	0.66																																																																																																																																																					
700	0.93	2.46	0.72																																																																																																																																																					
800	0.98	2.95	0.79																																																																																																																																																					
900	1.04	3.44	0.85																																																																																																																																																					
1,000	1.10	3.93	0.91																																																																																																																																																					
1,100	1.15	4.42	0.98																																																																																																																																																					
1,200	1.21	4.91	1.04																																																																																																																																																					
1,350	1.30	5.65	1.13																																																																																																																																																					
語句の訂正	<p>1-2-5-5 NS形鋳鉄管切断・溝切り加工（2工程・専用工具） DD121202221 1口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td></td> <td>日</td> <td>〃、表2-26-2</td> </tr> <tr> <td>溝切り・切断刃損料</td> <td></td> <td>回</td> <td>表2-30</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>労務費の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、クランプねじ式専用工具を使用して溝切りと管切断を行う場合に適用する。 注2. 諸雑費には、燃料、工具損耗費及び塗装の補修費を含む。 注3. 溝切り加工のみを行う場合は、本歩掛の70%とする。</p>	名称	員数	単位	摘要	特殊作業員		人	表2-30	普通作業員		人	〃	機械損料		日	〃、表2-26-2	溝切り・切断刃損料		回	表2-30	諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%	計				<p>1-2-5-5 NS形鋳鉄管切断・溝切り加工（2工程・NS専用工具） DD121202221 1口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表2-30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td></td> <td>日</td> <td>〃、表2-26-2</td> </tr> <tr> <td>溝切り・切断刃損料</td> <td></td> <td>回</td> <td>表2-30</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>労務費の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、クランプねじ式専用工具を使用して溝切りと管切断を行う場合に適用する。 注2. 諸雑費には、燃料、工具損耗費及び塗装の補修費を含む。 注3. 溝切り加工のみを行う場合は、本歩掛の70%とする。</p>	名称	員数	単位	摘要	特殊作業員		人	表2-30	普通作業員		人	〃	機械損料		日	〃、表2-26-2	溝切り・切断刃損料		回	表2-30	諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%	計																																																																																																	
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																					
特殊作業員		人	表2-30																																																																																																																																																					
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																					
機械損料		日	〃、表2-26-2																																																																																																																																																					
溝切り・切断刃損料		回	表2-30																																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																								
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																					
特殊作業員		人	表2-30																																																																																																																																																					
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																					
機械損料		日	〃、表2-26-2																																																																																																																																																					
溝切り・切断刃損料		回	表2-30																																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																								

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																						
語句の訂正	<p>表2-30 鋳鉄管切断・溝切り加工 1口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="4">NS形</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>機械損料(日)</th> <th>溝切り・切断刃損料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.16</td><td>0.33</td><td>0.19</td><td>0.014</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.17</td><td>0.34</td><td>0.19</td><td>0.017</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.18</td><td>0.36</td><td>0.21</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.20</td><td>0.38</td><td>0.22</td><td>0.032</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.25</td><td>0.46</td><td>0.26</td><td>0.048</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.28</td><td>0.52</td><td>0.31</td><td>0.089</td></tr> </tbody> </table> <p>1-2-5-6 GX形鋳鉄管切断・溝切り加工（2工程・専用工具） DD121202241 1口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>人</td><td>表2-31</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td>〃</td></tr> <tr><td>機械損料</td><td></td><td>日</td><td>〃、表2-26-2</td></tr> <tr><td>溝切り・切断刃損料</td><td></td><td>回</td><td>表2-31</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td>1.0</td><td>式</td><td>労務費の1.0%</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、<u>タッピング</u>ねじ式専用工具を使用して溝切りと管切断を行う場合に適用する。 注2. 諸雑費には、燃料、工具損耗費及び塗装の補修費を含む。 注3. 溝切り加工のみを行う場合は、本歩掛の70%とする。</p> <p style="text-align: center;">(表略)</p>	呼び径 (mm)	NS形				特殊作業員(人)	普通作業員(人)	機械損料(日)	溝切り・切断刃損料	75	0.16	0.33	0.19	0.014	100	0.17	0.34	0.19	0.017	150	0.18	0.36	0.21	0.025	200	0.20	0.38	0.22	0.032	300	0.25	0.46	0.26	0.048	400	0.28	0.52	0.31	0.089	名称	員数	単位	摘要	特殊作業員		人	表2-31	普通作業員		人	〃	機械損料		日	〃、表2-26-2	溝切り・切断刃損料		回	表2-31	諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%	計				<p>表2-30 鋳鉄管切断・溝切り加工 1口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径 (mm)</th> <th colspan="4">NS形</th> </tr> <tr> <th>特殊作業員(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>機械損料(日)</th> <th>溝切り・切断刃損料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>75</td><td>0.16</td><td>0.33</td><td>0.19</td><td>0.014</td></tr> <tr><td>100</td><td>0.17</td><td>0.34</td><td>0.19</td><td>0.017</td></tr> <tr><td>150</td><td>0.18</td><td>0.36</td><td>0.21</td><td>0.025</td></tr> <tr><td>200</td><td>0.20</td><td>0.38</td><td>0.22</td><td>0.032</td></tr> <tr><td>300</td><td>0.25</td><td>0.46</td><td>0.26</td><td>0.048</td></tr> <tr><td>400</td><td>0.28</td><td>0.52</td><td>0.31</td><td>0.089</td></tr> </tbody> </table> <p>1-2-5-6 GX形鋳鉄管切断・溝切り加工（2工程・NS専用工具） DD121202241 1口当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>人</td><td>表2-31</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td>〃</td></tr> <tr><td>機械損料</td><td></td><td>日</td><td>〃、表2-26-2</td></tr> <tr><td>溝切り・切断刃損料</td><td></td><td>回</td><td>表2-31</td></tr> <tr><td>諸雑費</td><td>1.0</td><td>式</td><td>労務費の1.0%</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、<u>タッピング</u>ねじ式専用工具を使用して溝切りと管切断を行う場合に適用する。 注2. 諸雑費には、燃料、工具損耗費及び塗装の補修費を含む。 注3. 溝切り加工のみを行う場合は、本歩掛の70%とする。</p> <p style="text-align: center;">(表略)</p>	呼び径 (mm)	NS形				特殊作業員(人)	普通作業員(人)	機械損料(日)	溝切り・切断刃損料	75	0.16	0.33	0.19	0.014	100	0.17	0.34	0.19	0.017	150	0.18	0.36	0.21	0.025	200	0.20	0.38	0.22	0.032	300	0.25	0.46	0.26	0.048	400	0.28	0.52	0.31	0.089	名称	員数	単位	摘要	特殊作業員		人	表2-31	普通作業員		人	〃	機械損料		日	〃、表2-26-2	溝切り・切断刃損料		回	表2-31	諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%	計			
	呼び径 (mm)		NS形																																																																																																																																					
		特殊作業員(人)	普通作業員(人)	機械損料(日)	溝切り・切断刃損料																																																																																																																																			
	75	0.16	0.33	0.19	0.014																																																																																																																																			
	100	0.17	0.34	0.19	0.017																																																																																																																																			
	150	0.18	0.36	0.21	0.025																																																																																																																																			
	200	0.20	0.38	0.22	0.032																																																																																																																																			
	300	0.25	0.46	0.26	0.048																																																																																																																																			
	400	0.28	0.52	0.31	0.089																																																																																																																																			
	名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																				
特殊作業員		人	表2-31																																																																																																																																					
普通作業員		人	〃																																																																																																																																					
機械損料		日	〃、表2-26-2																																																																																																																																					
溝切り・切断刃損料		回	表2-31																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%																																																																																																																																					
計																																																																																																																																								
呼び径 (mm)	NS形																																																																																																																																							
	特殊作業員(人)	普通作業員(人)	機械損料(日)	溝切り・切断刃損料																																																																																																																																				
75	0.16	0.33	0.19	0.014																																																																																																																																				
100	0.17	0.34	0.19	0.017																																																																																																																																				
150	0.18	0.36	0.21	0.025																																																																																																																																				
200	0.20	0.38	0.22	0.032																																																																																																																																				
300	0.25	0.46	0.26	0.048																																																																																																																																				
400	0.28	0.52	0.31	0.089																																																																																																																																				
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																					
特殊作業員		人	表2-31																																																																																																																																					
普通作業員		人	〃																																																																																																																																					
機械損料		日	〃、表2-26-2																																																																																																																																					
溝切り・切断刃損料		回	表2-31																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%																																																																																																																																					
計																																																																																																																																								

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																
名称の訂正	<p>1-7 弁設置工 1-7-1 仕切弁</p> <p>1-7-2 バタフライ弁</p> <p>1-7-3 空気弁 1-7-3-1 空気弁設置工 DD201303031 撤去工 DD201303041 1箇所当たり</p> <table border="1" data-bbox="344 726 1279 1020"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空気弁据付工</td> <td>1.0</td> <td>箇所</td> <td>1-7-3-2</td> </tr> <tr> <td>フランジ接合工</td> <td></td> <td>口</td> <td>1-2-4-7</td> </tr> <tr> <td>防食ゴム取付工</td> <td></td> <td>口</td> <td>1-2-4-1（接合部）</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 据付工にフランジ接合1口が含まれる 注2. 防食ゴム取付工は、必要口数計上すること。</p>	名称	員数	単位	摘要	空気弁据付工	1.0	箇所	1-7-3-2	フランジ接合工		口	1-2-4-7	防食ゴム取付工		口	1-2-4-1（接合部）	諸雑費	1.0	式		計				<p>1-7 弁設置工 1-7-1 仕切弁</p> <p>1-7-2 バタフライ弁</p> <p>1-7-3 空気弁 1-7-3-1 空気弁設置工 DD201303031 撤去工 DD201303041 1箇所当たり</p> <table border="1" data-bbox="1614 705 2549 999"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>据付工</td> <td>1.0</td> <td>箇所</td> <td>1-7-3-2</td> </tr> <tr> <td>フランジ接合工</td> <td></td> <td>口</td> <td>1-2-4-6</td> </tr> <tr> <td>防食ゴム取付工</td> <td></td> <td>口</td> <td>1-2-4-1（接合部）</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 据付工にフランジ接合1口が含まれる 注2. 防食ゴム取付工は、必要口数計上すること。</p>	名称	員数	単位	摘要	据付工	1.0	箇所	1-7-3-2	フランジ接合工		口	1-2-4-6	防食ゴム取付工		口	1-2-4-1（接合部）	諸雑費	1.0	式		計			
名称	員数	単位	摘要																																															
空気弁据付工	1.0	箇所	1-7-3-2																																															
フランジ接合工		口	1-2-4-7																																															
防食ゴム取付工		口	1-2-4-1（接合部）																																															
諸雑費	1.0	式																																																
計																																																		
名称	員数	単位	摘要																																															
据付工	1.0	箇所	1-7-3-2																																															
フランジ接合工		口	1-2-4-6																																															
防食ゴム取付工		口	1-2-4-1（接合部）																																															
諸雑費	1.0	式																																																
計																																																		
適用の訂正	<p>1-7-3-2 空気弁据付工 DD121303021 撤去工（フランジ取外1口含む） DD121303022 1箇所当たり</p> <table border="1" data-bbox="344 1184 1457 1457"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表7-17</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>保護管</td> <td></td> <td>m</td> <td>VUφ400（L200）</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>労務費の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表7-17	普通作業員		人	〃	保護管		m	VUφ400（L200）	諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%	計				<p>1-7-3-2 空気弁据付工 DD121303021 撤去工（フランジ取外1口含む） DD121303022 1箇所当たり</p> <table border="1" data-bbox="1614 1163 2733 1436"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表7-17</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>保護管</td> <td></td> <td>m</td> <td>VUφ400（L200）</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表7-17	普通作業員		人	〃	保護管		m	VUφ400（L200）	諸雑費	1.0	式		計			
名称	員数	単位	摘要																																															
配管工		人	表7-17																																															
普通作業員		人	〃																																															
保護管		m	VUφ400（L200）																																															
諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%																																															
計																																																		
名称	員数	単位	摘要																																															
配管工		人	表7-17																																															
普通作業員		人	〃																																															
保護管		m	VUφ400（L200）																																															
諸雑費	1.0	式																																																
計																																																		
注釈の追加	<p>注1. 労務費は、20m程度の現場内小運搬及び据付ならびにフランジ接合（1口）を含む。 注2. 保護管は必要な場合計上すること。保護管使用量＝設計数量×（1+0.05）とする。 注3. 撤去工は、本歩掛の60%とする。 注4. 諸雑費には、接合器具損料を含む。</p> <p>（略）</p>	<p>注1. 労務費は、20m程度の現場内小運搬及び据付ならびにフランジ接合（1口）を含む。 注2. 保護管は必要な場合計上すること。保護管使用量＝設計数量×（1+0.05）とする。 注3. 撤去工は、本歩掛の60%とする。</p> <p>（略）</p>																																																

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																												
名称の訂正	<p>1-7-4 消火栓</p> <p>1-7-4-1 消火栓設置工 DD201303011 撤去工 DD201303021 1箇所当たり</p> <table border="1" data-bbox="341 493 1279 787"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消火栓据付工</td> <td>1.0</td> <td>箇所</td> <td>1-7-4-2</td> </tr> <tr> <td>フランジ接合工</td> <td></td> <td>口</td> <td>1-2-4-6</td> </tr> <tr> <td>防食ゴム取付工</td> <td></td> <td>口</td> <td>1-2-4-1（接合部）</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 据付工にフランジ接合1口が含まれる 注2. 防食ゴム取付工は、必要口数計上すること。</p> <p>1-7-4-2 消火栓据付工 DD121303011 撤去工 DD121303012 1箇所当たり</p> <table border="1" data-bbox="341 989 1457 1350"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表7-18</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クレーン運転</td> <td></td> <td>H</td> <td>〃、7-22</td> </tr> <tr> <td>保護管</td> <td></td> <td>m</td> <td>VUφ400(L200)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>労務費の1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 労力は、小運搬、据付、フランジ接合（1口）含む。 注2. 本表の据付には、補修弁・フランジ短管等の取付管を含む。 注3. 機械施工を基本とし、機種は本管据付工による。 注4. 保護管は必要な場合計上すること。保護管使用量＝設計数量×（1+0.05）とする。 注5. 撤去工は、本歩掛の60%とする。 注6. 諸雑費には、接合器具損料を含む。</p> <p>（略）</p>	名称	員数	単位	摘要	消火栓据付工	1.0	箇所	1-7-4-2	フランジ接合工		口	1-2-4-6	防食ゴム取付工		口	1-2-4-1（接合部）	諸雑費	1.0	式		計				名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表7-18	普通作業員		人	〃	クレーン運転		H	〃、7-22	保護管		m	VUφ400(L200)	諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%	計				<p>1-7-4 消火栓</p> <p>1-7-4-1 消火栓設置工 DD201303011 撤去工 DD201303021 1箇所当たり</p> <table border="1" data-bbox="1611 493 2549 787"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>据付工</td> <td>1.0</td> <td>箇所</td> <td>1-7-4-2</td> </tr> <tr> <td>フランジ接合工</td> <td></td> <td>口</td> <td>1-2-4-7</td> </tr> <tr> <td>防食ゴム取付工</td> <td></td> <td>口</td> <td>1-2-4-1（接合部）</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 据付工にフランジ接合1口が含まれる 注2. 防食ゴム取付工は、必要口数計上すること。</p> <p>1-7-4-2 消火栓据付工 DD121303011 撤去工 DD121303012 1箇所当たり</p> <table border="1" data-bbox="1611 989 2727 1350"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td>表7-18</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クレーン運転</td> <td></td> <td>H</td> <td>〃、7-22</td> </tr> <tr> <td>保護管</td> <td></td> <td>m</td> <td>VUφ400(L200)</td> </tr> <tr> <td>雑材料</td> <td></td> <td>式</td> <td>労務費の1.0%</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 労力は、小運搬、据付、フランジ接合（1口）含む。 注2. 本表の据付には、補修弁・フランジ短管等の取付管を含む。 注3. 機械施工を基本とし、機種は本管据付工による。 注4. 保護管は必要な場合計上すること。保護管使用量＝設計数量×（1+0.05）とする。 注5. 撤去工は、本歩掛の60%とする。</p> <p>（略）</p>	名称	員数	単位	摘要	据付工	1.0	箇所	1-7-4-2	フランジ接合工		口	1-2-4-7	防食ゴム取付工		口	1-2-4-1（接合部）	諸雑費	1.0	式		計				名称	員数	単位	摘要	配管工		人	表7-18	普通作業員		人	〃	クレーン運転		H	〃、7-22	保護管		m	VUφ400(L200)	雑材料		式	労務費の1.0%	諸雑費	1.0	式		計			
名称	員数	単位	摘要																																																																																																											
消火栓据付工	1.0	箇所	1-7-4-2																																																																																																											
フランジ接合工		口	1-2-4-6																																																																																																											
防食ゴム取付工		口	1-2-4-1（接合部）																																																																																																											
諸雑費	1.0	式																																																																																																												
計																																																																																																														
名称	員数	単位	摘要																																																																																																											
配管工		人	表7-18																																																																																																											
普通作業員		人	〃																																																																																																											
クレーン運転		H	〃、7-22																																																																																																											
保護管		m	VUφ400(L200)																																																																																																											
諸雑費	1.0	式	労務費の1.0%																																																																																																											
計																																																																																																														
名称	員数	単位	摘要																																																																																																											
据付工	1.0	箇所	1-7-4-2																																																																																																											
フランジ接合工		口	1-2-4-7																																																																																																											
防食ゴム取付工		口	1-2-4-1（接合部）																																																																																																											
諸雑費	1.0	式																																																																																																												
計																																																																																																														
名称	員数	単位	摘要																																																																																																											
配管工		人	表7-18																																																																																																											
普通作業員		人	〃																																																																																																											
クレーン運転		H	〃、7-22																																																																																																											
保護管		m	VUφ400(L200)																																																																																																											
雑材料		式	労務費の1.0%																																																																																																											
諸雑費	1.0	式																																																																																																												
計																																																																																																														
注釈の追加																																																																																																														

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																
バックホウの基準追加及びバックホウの規格変更	<p>1-9 管路土工</p> <p>適用</p> <p>(1) 本歩掛は、水道工事の管路開削工事における掘削工に適用する。なお、本歩掛に記載のない歩掛は、土木工事標準積算基準書の歩掛を適用する。 (2) バックホウ掘削工は、溝掘り状態の作業土工であり、のり切り状態で施工する場合は別途考慮する。地山の掘削積込みに適用する。 (3) 埋戻工は、溝掘り状態の作業条件であり、のり切り状態で施工する場合は別途考慮する。 (4) 使用機械</p> <p>① 送・配水管路土工</p> <table border="1" data-bbox="344 661 1501 1461"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">掘削・積込掘</td> <td>平均掘削幅2m以上 道路幅員6.0m以上</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>平均掘削幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員3.0m以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m³(平積0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m³(平積0.10m³)</td> </tr> <tr> <td>道路幅員1.6m以上3.0m未満</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">埋戻</td> <td>平均埋戻幅2m以上 道路幅員6.0m以上</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>平均埋戻幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員3.0m以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m³(平積0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.13m³(平積0.10m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員1.6m以上3.0m未満</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60~80kg</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">運搬</td> <td rowspan="3">—</td> <td rowspan="3">ダンプトラック</td> <td>10t積(バックホウ山積0.8、0.45m³の場合)</td> </tr> <tr> <td>4t積(バックホウ山積0.28m³の場合)</td> </tr> <tr> <td>2t積(人力積込又はバックホウ山積0.08、0.13m³の場合)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 送・配水管埋設工に伴い施工する小穴掘削(取土工、閉塞工他)は、埋設工の適用機種に準ずる。 注2. 道路幅員1.6m未満は、「土木工事標準積算基準書(床掘り)」を適用する。 注3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業の種類	作業内容	機械名	規格	掘削・積込掘	平均掘削幅2m以上 道路幅員6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	平均掘削幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	道路幅員1.6m以上3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	埋戻	平均埋戻幅2m以上 道路幅員6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	平均埋戻幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	道路幅員1.6m以上3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	タンバ	60~80kg	運搬	—	ダンプトラック	10t積(バックホウ山積0.8、0.45m ³ の場合)	4t積(バックホウ山積0.28m ³ の場合)	2t積(人力積込又はバックホウ山積0.08、0.13m ³ の場合)	<p>1-9 管路土工</p> <p>適用</p> <p>(1) 本歩掛は、水道工事の管路開削工事における掘削工に適用する。なお、本歩掛に記載のない歩掛は、土木工事標準積算基準書の歩掛を適用する。 (2) バックホウ掘削工は、溝掘り状態の作業土工であり、のり切り状態で施工する場合は別途考慮する。地山の掘削積込みに適用する。 (3) 埋戻工は、溝掘り状態の作業条件であり、のり切り状態で施工する場合は別途考慮する。 (4) 使用機械</p> <p>① 送・配水管路土工</p> <table border="1" data-bbox="1614 661 2772 1423"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">掘削・積込掘</td> <td>平均掘削幅2m以上 道路幅員6.0m以上</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>平均掘削幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上</td> <td>排出ガス対策型 クローラ山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員3.0m以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m³(平積0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m³(平積0.10m³)</td> </tr> <tr> <td>道路幅員1.6m以上3.0m未満</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">埋戻</td> <td>平均埋戻幅2m以上 道路幅員6.0m以上</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>平均埋戻幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上</td> <td>排出ガス対策型 クローラ山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員3.0m以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m³(平積0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.13m³(平積0.10m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員1.6m以上3.0m未満</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60~80kg</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">運搬</td> <td rowspan="3">—</td> <td rowspan="3">ダンプトラック</td> <td>10t積(バックホウ山積0.8、0.45m³の場合)</td> </tr> <tr> <td>4t積(バックホウ山積0.28m³の場合)</td> </tr> <tr> <td>2t積(人力積込又はバックホウ山積0.08、0.13m³の場合)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 送・配水管埋設工に伴い施工する小穴掘削(取土工、閉塞工他)は、埋設工の適用機種に準ずる。 注2. 道路幅員1.6m未満は、「土木工事標準積算基準書(床掘り)」を適用する。 注3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業の種類	作業内容	機械名	規格	掘削・積込掘	平均掘削幅2m以上 道路幅員6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	平均掘削幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上	排出ガス対策型 クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	道路幅員1.6m以上3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	埋戻	平均埋戻幅2m以上 道路幅員6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	平均埋戻幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上	排出ガス対策型 クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	道路幅員1.6m以上3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	タンバ	60~80kg	運搬	—	ダンプトラック	10t積(バックホウ山積0.8、0.45m ³ の場合)	4t積(バックホウ山積0.28m ³ の場合)	2t積(人力積込又はバックホウ山積0.08、0.13m ³ の場合)
作業の種類	作業内容	機械名	規格																																																																															
掘削・積込掘	平均掘削幅2m以上 道路幅員6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																																																																															
	平均掘削幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上		排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																															
	道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)																																																																															
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)																																																																															
道路幅員1.6m以上3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																																
埋戻	平均埋戻幅2m以上 道路幅員6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																																																																															
	平均埋戻幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上		排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																															
	道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)																																																																															
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)																																																																															
道路幅員1.6m以上3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																																
	タンバ	60~80kg																																																																																
運搬	—	ダンプトラック	10t積(バックホウ山積0.8、0.45m ³ の場合)																																																																															
			4t積(バックホウ山積0.28m ³ の場合)																																																																															
			2t積(人力積込又はバックホウ山積0.08、0.13m ³ の場合)																																																																															
作業の種類	作業内容	機械名	規格																																																																															
掘削・積込掘	平均掘削幅2m以上 道路幅員6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																																																																															
	平均掘削幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上		排出ガス対策型 クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																															
	道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)																																																																															
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)																																																																															
道路幅員1.6m以上3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																																
埋戻	平均埋戻幅2m以上 道路幅員6.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																																																																															
	平均埋戻幅1m以上2m未満 道路幅員4.5m以上		排出ガス対策型 クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																															
	道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)																																																																															
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)																																																																															
道路幅員1.6m以上3.0m未満	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																																
	タンバ	60~80kg																																																																																
運搬	—	ダンプトラック	10t積(バックホウ山積0.8、0.45m ³ の場合)																																																																															
			4t積(バックホウ山積0.28m ³ の場合)																																																																															
			2t積(人力積込又はバックホウ山積0.08、0.13m ³ の場合)																																																																															
バックホウの基準追加	<p>② 給水管付替工</p> <table border="1" data-bbox="344 1583 1501 1869"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舗装版直接掘削積込</td> <td>As舗装版厚さ15cm以下 道路幅員4.0m以上</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘削・積込掘</td> <td rowspan="2">道路幅員4.0m以上</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">埋戻</td> <td rowspan="2">道路幅員4.0m以上</td> <td>タンバ</td> <td>60~80kg</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>2t積</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 道路幅員4.0m未満の土工は、「土木工事標準積算基準書(床掘り)」を適用する。 注2. As舗装版厚さが15cmを超える場合は、「土木工事標準積算基準書(舗装版破碎)」を適用する。 注3. 単独に実施する給水管閉塞工等は上表の組合せとするが、掘削・埋戻の道路幅員は1.6m以上と読みかえる。 注4. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業の種類	作業内容	機械名	規格	舗装版直接掘削積込	As舗装版厚さ15cm以下 道路幅員4.0m以上	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	掘削・積込掘	道路幅員4.0m以上	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	埋戻	道路幅員4.0m以上	タンバ	60~80kg	ダンプトラック	2t積	<p>② 給水管付替工</p> <table border="1" data-bbox="1614 1549 2772 1831"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舗装版直接掘削積込</td> <td>As舗装版厚さ15cm以下 道路幅員4.0m以上</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘削・積込掘</td> <td rowspan="2">道路幅員4.0m以上</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">埋戻</td> <td rowspan="2">道路幅員4.0m以上</td> <td>タンバ</td> <td>60~80kg</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>2t積</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 道路幅員4.0m未満の土工は、「土木工事標準積算基準書(床掘り)」を適用する。 注2. As舗装版厚さが15cmを超える場合は、「土木工事標準積算基準書(舗装版破碎)」を適用する。 注3. 単独に実施する給水管閉塞工等は上表の組合せとするが、掘削・埋戻の道路幅員は1.6m以上と読みかえる。 注4. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業の種類	作業内容	機械名	規格	舗装版直接掘削積込	As舗装版厚さ15cm以下 道路幅員4.0m以上	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	掘削・積込掘	道路幅員4.0m以上	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	埋戻	道路幅員4.0m以上	タンバ	60~80kg	ダンプトラック	2t積																																								
作業の種類	作業内容	機械名	規格																																																																															
舗装版直接掘削積込	As舗装版厚さ15cm以下 道路幅員4.0m以上	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																															
掘削・積込掘	道路幅員4.0m以上	小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																															
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																															
埋戻	道路幅員4.0m以上	タンバ	60~80kg																																																																															
		ダンプトラック	2t積																																																																															
作業の種類	作業内容	機械名	規格																																																																															
舗装版直接掘削積込	As舗装版厚さ15cm以下 道路幅員4.0m以上	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																															
掘削・積込掘	道路幅員4.0m以上	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																															
		小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																															
埋戻	道路幅員4.0m以上	タンバ	60~80kg																																																																															
		ダンプトラック	2t積																																																																															

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																							
人工の改正	<p>1-9-1 明示シート敷設工 DD121201011 100m当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-1</td> </tr> <tr> <td>明示シート</td> <td>100.0</td> <td>m</td> <td>(幅40cm、15cm)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、1条当たりの敷設に適用する。</p>	名称	員数	単位	摘要	普通作業員		人	表9-1	明示シート	100.0	m	(幅40cm、15cm)	諸雑費	1.0	式		計				1m当たり			計/100	<p>1-9-1 明示シート敷設工 DD121201011 100m当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-1</td> </tr> <tr> <td>明示シート</td> <td>100.0</td> <td>m</td> <td>(幅40cm、15cm)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、1条当たりの敷設に適用する。</p>	名称	員数	単位	摘要	普通作業員		人	表9-1	明示シート	100.0	m	(幅40cm、15cm)	諸雑費	1.0	式		計				1m当たり			計/100							
	名称	員数	単位	摘要																																																					
	普通作業員		人	表9-1																																																					
	明示シート	100.0	m	(幅40cm、15cm)																																																					
	諸雑費	1.0	式																																																						
	計																																																								
	1m当たり			計/100																																																					
	名称	員数	単位	摘要																																																					
	普通作業員		人	表9-1																																																					
	明示シート	100.0	m	(幅40cm、15cm)																																																					
諸雑費	1.0	式																																																							
計																																																									
1m当たり			計/100																																																						
<p>表9-1 明示シート敷設工 100m当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>シート幅</th> <th>普通作業員(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40cm</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>15cm</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※ S50はシート幅40cm</p>	シート幅	普通作業員(人)	40cm	0.40	15cm	0.15	<p>表9-1 明示シート敷設工 100m当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>シート幅</th> <th>普通作業員(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40cm</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>15cm</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※ S50はシート幅40cm</p>	シート幅	普通作業員(人)	40cm	0.40	15cm	0.15																																												
シート幅	普通作業員(人)																																																								
40cm	0.40																																																								
15cm	0.15																																																								
シート幅	普通作業員(人)																																																								
40cm	0.40																																																								
15cm	0.15																																																								
<p>1-9-2 バックホウ掘削積込工 DD121702031 100m³当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転工 (管路土工)</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>1-9-3-2 表9-3、7 表9-4 (100 m³/日当たり施工量)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m³当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	世話役		人	表9-2	普通作業員		人	〃	バックホウ運転工 (管路土工)		H又は日	1-9-3-2 表9-3、7 表9-4 (100 m ³ /日当たり施工量)	諸雑費	1.0	式		計				1m ³ 当たり			計/100	<p>1-9-2 バックホウ掘削積込工 DD121702031 100m³当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転工</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>1-9-3-2 表9-3、7 表9-4 (100 m³/日当たり施工量)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m³当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	世話役		人	表9-2	普通作業員		人	〃	バックホウ運転工		H又は日	1-9-3-2 表9-3、7 表9-4 (100 m ³ /日当たり施工量)	諸雑費	1.0	式		計				1m ³ 当たり			計/100
名称	員数	単位	摘要																																																						
世話役		人	表9-2																																																						
普通作業員		人	〃																																																						
バックホウ運転工 (管路土工)		H又は日	1-9-3-2 表9-3、7 表9-4 (100 m ³ /日当たり施工量)																																																						
諸雑費	1.0	式																																																							
計																																																									
1m ³ 当たり			計/100																																																						
名称	員数	単位	摘要																																																						
世話役		人	表9-2																																																						
普通作業員		人	〃																																																						
バックホウ運転工		H又は日	1-9-3-2 表9-3、7 表9-4 (100 m ³ /日当たり施工量)																																																						
諸雑費	1.0	式																																																							
計																																																									
1m ³ 当たり			計/100																																																						
<p>表9-2 掘削工労務 100m³当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>世話役(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.80m³ (平積0.60m³)</td> <td style="color: red;">1.1</td> <td style="color: red;">2.6</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td style="color: red;">1.5</td> <td style="color: red;">3.9</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td style="color: red;">1.9</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³ (平積0.10m³)</td> <td style="color: red;">2.4</td> <td style="color: red;">6.7</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³ (平積0.06m³)</td> <td style="color: red;">2.8</td> <td style="color: red;">7.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 世話役は、現場での指揮・指導を行うものとする。 注2. 普通作業員は、補助的作業（土砂の切崩し、床均し等の作業）を行うものとする。</p>	掘削機種	世話役(人)	普通作業員(人)	山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	1.1	2.6	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	1.5	3.9	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	1.9	5.0	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	2.4	6.7	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	2.8	7.8	<p>表9-2 掘削工労務 100m³当たり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>世話役(人)</th> <th>普通作業員(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.80m³ (平積0.60m³)</td> <td style="text-decoration: underline;">0.9</td> <td style="text-decoration: underline;">3.0</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td style="text-decoration: underline;">1.4</td> <td style="text-decoration: underline;">4.0</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td style="text-decoration: underline;">1.8</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³ (平積0.10m³)</td> <td style="text-decoration: underline;">2.2</td> <td style="text-decoration: underline;">6.0</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³ (平積0.06m³)</td> <td style="text-decoration: underline;">2.4</td> <td style="text-decoration: underline;">6.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 世話役は、現場での指揮・指導を行うものとする。 注2. 普通作業員は、補助的作業（土砂の切崩し、床均し等の作業）を行うものとする。</p>	掘削機種	世話役(人)	普通作業員(人)	山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	0.9	3.0	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	1.4	4.0	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	1.8	5.0	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	2.2	6.0	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	2.4	6.4																				
掘削機種	世話役(人)	普通作業員(人)																																																							
山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	1.1	2.6																																																							
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	1.5	3.9																																																							
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	1.9	5.0																																																							
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	2.4	6.7																																																							
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	2.8	7.8																																																							
掘削機種	世話役(人)	普通作業員(人)																																																							
山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	0.9	3.0																																																							
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	1.4	4.0																																																							
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	1.8	5.0																																																							
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	2.2	6.0																																																							
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	2.4	6.4																																																							

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																
人工の改正	<p>表9-3 バックホウ運転時間 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間(時間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.80m³(平積0.60m³)</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>8.8</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>11.1</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>14.8</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>17.2</td> </tr> </tbody> </table>	掘削機種	運転時間(時間)	山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	6.0	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	8.8	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	11.1	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	14.8	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	17.2	<p>表9-3 バックホウ運転時間 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間(時間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.80m³(平積0.60m³)</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>9.7</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>13.6</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>15.2</td> </tr> </tbody> </table>	掘削機種	運転時間(時間)	山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	3.0	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	6.6	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	9.7	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	13.6	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	15.2																																								
掘削機種	運転時間(時間)																																																																	
山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	6.0																																																																	
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	8.8																																																																	
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	11.1																																																																	
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	14.8																																																																	
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	17.2																																																																	
掘削機種	運転時間(時間)																																																																	
山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	3.0																																																																	
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	6.6																																																																	
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	9.7																																																																	
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	13.6																																																																	
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	15.2																																																																	
人工の改正	<p>表9-4 日当たり施工量 1日当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>施工量(m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.80m³(平積0.60m³)</td> <td>109</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-9-3 バックホウ掘削(ルーズな状態の積込)工 DD121702051 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ運転工 (管路土工)</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>1-9-3-2 表9-5、7 表9-6 (100/日当り施工量)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m³当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、岩塊、玉石、岩(破碎)のルーズな状態の積込作業に適用する。</p>	掘削機種	施工量(m ³)	山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	109	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	74	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	59	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	44	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	38	名称	員数	単位	摘要	バックホウ運転工 (管路土工)		H又は日	1-9-3-2 表9-5、7 表9-6 (100/日当り施工量)	諸雑費	1.0	式		計				1m ³ 当たり			計/100	<p>表9-4 日当たり施工量 1日当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>施工量(m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.80m³(平積0.60m³)</td> <td>217</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-9-3 バックホウ掘削(ルーズな状態の積込)工 DD121702051 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ運転工</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>1-9-3-2 表9-5、7 表9-6 (100/日当り施工量)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m³当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>注2. 本表は、岩塊、玉石、岩(破碎)のルーズな状態の積込作業に適用する。</p>	掘削機種	施工量(m ³)	山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	217	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	99	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	67	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	48	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	43	名称	員数	単位	摘要	バックホウ運転工		H又は日	1-9-3-2 表9-5、7 表9-6 (100/日当り施工量)	諸雑費	1.0	式		計				1m ³ 当たり			計/100
掘削機種	施工量(m ³)																																																																	
山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	109																																																																	
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	74																																																																	
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	59																																																																	
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	44																																																																	
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	38																																																																	
名称	員数	単位	摘要																																																															
バックホウ運転工 (管路土工)		H又は日	1-9-3-2 表9-5、7 表9-6 (100/日当り施工量)																																																															
諸雑費	1.0	式																																																																
計																																																																		
1m ³ 当たり			計/100																																																															
掘削機種	施工量(m ³)																																																																	
山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	217																																																																	
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	99																																																																	
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	67																																																																	
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	48																																																																	
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	43																																																																	
名称	員数	単位	摘要																																																															
バックホウ運転工		H又は日	1-9-3-2 表9-5、7 表9-6 (100/日当り施工量)																																																															
諸雑費	1.0	式																																																																
計																																																																		
1m ³ 当たり			計/100																																																															
	<p>表9-5 バックホウ運転時間 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間(時間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>8.3</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>10.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>表9-6 日当たり施工量 1日当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>施工量(m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>62</td> </tr> </tbody> </table>	掘削機種	運転時間(時間)	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	4.1	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	8.3	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	9.5	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	10.5	掘削機種	施工量(m ³)	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	158	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	78	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	69	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	62	<p>表9-5 バックホウ運転時間 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間(時間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>8.3</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>10.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>表9-6 日当たり施工量 1日当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>施工量(m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>62</td> </tr> </tbody> </table>	掘削機種	運転時間(時間)	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	4.1	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	8.3	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	9.5	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	10.5	掘削機種	施工量(m ³)	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	158	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	78	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	69	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	62																								
掘削機種	運転時間(時間)																																																																	
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	4.1																																																																	
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	8.3																																																																	
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	9.5																																																																	
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	10.5																																																																	
掘削機種	施工量(m ³)																																																																	
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	158																																																																	
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	78																																																																	
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	69																																																																	
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	62																																																																	
掘削機種	運転時間(時間)																																																																	
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	4.1																																																																	
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	8.3																																																																	
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	9.5																																																																	
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	10.5																																																																	
掘削機種	施工量(m ³)																																																																	
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	158																																																																	
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	78																																																																	
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	69																																																																	
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	62																																																																	

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																								
バックホウの規格変更及びバックホウの基準追加	1-9-3-2 バックホウ運転工（管路土工） DD121702041 1時間当たり又は1日当たり	1-9-3-2 バックホウ運転工（管路土工） DD121702041 1時間当たり又は1日当たり																																																																								
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊運転手又は特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-7</td> </tr> <tr> <td>軽油 1.2号</td> <td></td> <td>L</td> <td>表9-7</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>表9-7</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	特殊運転手又は特殊作業員		人	表9-7	軽油 1.2号		L	表9-7	バックホウ		H又は日	表9-7	諸雑費	1.0	式		計				<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊運転手又は特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-7</td> </tr> <tr> <td>軽油 1.2号</td> <td></td> <td>L</td> <td>表9-7</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>表9-7</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	特殊運転手又は特殊作業員		人	表9-7	軽油 1.2号		L	表9-7	バックホウ		H又は日	表9-7	諸雑費	1.0	式		計																											
	名称	員数	単位	摘要																																																																						
	特殊運転手又は特殊作業員		人	表9-7																																																																						
	軽油 1.2号		L	表9-7																																																																						
	バックホウ		H又は日	表9-7																																																																						
	諸雑費	1.0	式																																																																							
	計																																																																									
	名称	員数	単位	摘要																																																																						
	特殊運転手又は特殊作業員		人	表9-7																																																																						
軽油 1.2号		L	表9-7																																																																							
バックホウ		H又は日	表9-7																																																																							
諸雑費	1.0	式																																																																								
計																																																																										
	注1. 小型バックホウ 山積0.08 m ³ (平積0.06 m ³)の運転労務は特殊作業員とし、その他の運転労務は特殊運転手とする。	注1. 小型バックホウ 山積0.08 m ³ (平積0.06 m ³)の運転労務は特殊作業員とし、その他の運転労務は特殊運転手とする。																																																																								
	表9-7 機械運転表	表9-7 機械運転表																																																																								
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80 m³ (平積0.60 m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.00 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45 m³ (平積0.35 m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.28 m³ (平積0.20 m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13 m³ (平積0.10 m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.78</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)超小旋回型 山積0.08 m³ (平積0.06 m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.78</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	指定事項	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80 m ³ (平積0.60 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.00 機械損料数量 1.00	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45 m ³ (平積0.35 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.20 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13 m ³ (平積0.10 m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.78	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)超小旋回型 山積0.08 m ³ (平積0.06 m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.78	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80 m³ (平積0.60 m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.0 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 山積0.45 m³ (平積0.35 m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.2 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 後方超小旋回型 山積0.28 m³ (平積0.20 m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.3 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13 m³ (平積0.10 m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.8</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 超小旋回型 山積0.08 m³ (平積0.06 m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.8</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	指定事項	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80 m ³ (平積0.60 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.0 機械損料数量 1.00	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 山積0.45 m ³ (平積0.35 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.2 機械損料数量 1.00	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.20 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.3 機械損料数量 1.00	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13 m ³ (平積0.10 m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.8	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 超小旋回型 山積0.08 m ³ (平積0.06 m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.8																																				
機械名	規格	指定事項																																																																								
バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80 m ³ (平積0.60 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.00 機械損料数量 1.00																																																																								
〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45 m ³ (平積0.35 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00																																																																								
〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.20 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00																																																																								
小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13 m ³ (平積0.10 m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.78																																																																								
〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)超小旋回型 山積0.08 m ³ (平積0.06 m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.78																																																																								
機械名	規格	指定事項																																																																								
バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80 m ³ (平積0.60 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.0 機械損料数量 1.00																																																																								
〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 山積0.45 m ³ (平積0.35 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.2 機械損料数量 1.00																																																																								
〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 後方超小旋回型 山積0.28 m ³ (平積0.20 m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.3 機械損料数量 1.00																																																																								
小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13 m ³ (平積0.10 m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.8																																																																								
〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 超小旋回型 山積0.08 m ³ (平積0.06 m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.8																																																																								
	1-9-4 埋戻工（バックホウ・水道のみ） DD121702071 100 m ³ 当たり	1-9-4 埋戻工（バックホウ・水道のみ） DD121702071 100 m ³ 当たり																																																																								
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-10、11、12</td> </tr> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-10</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転工（管路土工）</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>1-9-3-2 表9-8、13 表9-9（100 m³/日当たり施工量）</td> </tr> <tr> <td>タンパ運転工</td> <td>3.0</td> <td>日</td> <td>1-9-4-2 表9-13</td> </tr> <tr> <td>埋戻し材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1 m³当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	普通作業員		人	表9-10、11、12	世話役		人	表9-10	バックホウ運転工（管路土工）		H又は日	1-9-3-2 表9-8、13 表9-9（100 m ³ /日当たり施工量）	タンパ運転工	3.0	日	1-9-4-2 表9-13	埋戻し材		m ³		諸雑費	1.0	式		計				1 m ³ 当たり			計/100	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-10、11、12</td> </tr> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-10</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転工</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>1-9-3-2 表9-8、13 表9-9（100 m³/日当たり施工量）</td> </tr> <tr> <td>タンパ運転工</td> <td>3.0</td> <td>日</td> <td>1-9-4-2 表9-13</td> </tr> <tr> <td>埋戻し材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1 m³当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	普通作業員		人	表9-10、11、12	世話役		人	表9-10	バックホウ運転工		H又は日	1-9-3-2 表9-8、13 表9-9（100 m ³ /日当たり施工量）	タンパ運転工	3.0	日	1-9-4-2 表9-13	埋戻し材		m ³		諸雑費	1.0	式		計				1 m ³ 当たり			計/100
名称	員数	単位	摘要																																																																							
普通作業員		人	表9-10、11、12																																																																							
世話役		人	表9-10																																																																							
バックホウ運転工（管路土工）		H又は日	1-9-3-2 表9-8、13 表9-9（100 m ³ /日当たり施工量）																																																																							
タンパ運転工	3.0	日	1-9-4-2 表9-13																																																																							
埋戻し材		m ³																																																																								
諸雑費	1.0	式																																																																								
計																																																																										
1 m ³ 当たり			計/100																																																																							
名称	員数	単位	摘要																																																																							
普通作業員		人	表9-10、11、12																																																																							
世話役		人	表9-10																																																																							
バックホウ運転工		H又は日	1-9-3-2 表9-8、13 表9-9（100 m ³ /日当たり施工量）																																																																							
タンパ運転工	3.0	日	1-9-4-2 表9-13																																																																							
埋戻し材		m ³																																																																								
諸雑費	1.0	式																																																																								
計																																																																										
1 m ³ 当たり			計/100																																																																							

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																								
人工の改正	<p>表9-8 バックホウ運転時間 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間(時間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.80m³(平積0.60m³)</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>9.9</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>11.4</td> </tr> </tbody> </table>	掘削機種	運転時間(時間)	山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	4.5	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	6.2	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	7.6	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	9.9	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	11.4	<p>表9-8 バックホウ運転時間 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間(時間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.80m³(平積0.60m³)</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>5.6</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>7.9</td> </tr> </tbody> </table>	掘削機種	運転時間(時間)	山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	2.3	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	4.2	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	5.6	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	7.2	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	7.9
掘削機種	運転時間(時間)																									
山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	4.5																									
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	6.2																									
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	7.6																									
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	9.9																									
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	11.4																									
掘削機種	運転時間(時間)																									
山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	2.3																									
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	4.2																									
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	5.6																									
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	7.2																									
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	7.9																									
人工の改正	<p>表9-9 日当たり施工量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>施工量(m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.80m³(平積0.60m³)</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table>	掘削機種	施工量(m ³)	山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	145	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	105	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	85	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	65	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	57	<p>表9-9 日当たり施工量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>施工量(m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.80m³(平積0.60m³)</td> <td>283</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>82</td> </tr> </tbody> </table>	掘削機種	施工量(m ³)	山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	283	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	155	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	116	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	90	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	82
掘削機種	施工量(m ³)																									
山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	145																									
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	105																									
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	85																									
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	65																									
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	57																									
掘削機種	施工量(m ³)																									
山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	283																									
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	155																									
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	116																									
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	90																									
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	82																									
人工の改正	<p>表9-10 バックホウ投入に伴う補助労務 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>3.8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役(人)</td> <td>2.5</td> </tr> </tbody> </table>	名称	普通作業員(人)	3.8	世話役(人)	2.5	<p>表9-10 バックホウ投入に伴う補助労務 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>2.9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役(人)</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table>	名称	普通作業員(人)	2.9	世話役(人)	2.1														
名称	普通作業員(人)		3.8																							
	世話役(人)	2.5																								
名称	普通作業員(人)	2.9																								
	世話役(人)	2.1																								
	<p>表9-11 人力投入に伴う労務 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>23.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	普通作業員(人)	23.0				<p>表9-11 人力投入に伴う労務 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>23.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	普通作業員(人)	23.0															
名称	普通作業員(人)	23.0																								
名称	普通作業員(人)	23.0																								
	<p>表9-12 タンパ締固め補助労務 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>3.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	普通作業員(人)	3.0				<p>表9-12 タンパ締固め補助労務 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>普通作業員(人)</th> <th>3.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	普通作業員(人)	3.0															
名称	普通作業員(人)	3.0																								
名称	普通作業員(人)	3.0																								
	<p>1-9-4-2 タンパ運転工(埋戻用・60~80kg級) DD121001061 (略)</p>	<p>1-9-4-2 タンパ運転工(埋戻用・60~80kg級) DD121001061 (略)</p>																								

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																										
バックホウの規格変更及びバックホウの基準追加	<p>表9-13 機械運転表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80m³(平積0.60m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.00 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.78</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 超小旋回型 山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.78</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60~80kg</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 5.00 機械賃料数量 1.38 (日) 主燃料 ガリソ 運転時間 5時間/日 作業量 33m³/日</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-9-5 発生土処理工 DD113001211 建設廃材処理工 DD113001221 2t車、4t車 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転工</td> <td></td> <td>日</td> <td>1-9-6 表9-14、15、16、20</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m³当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>10t車 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転工</td> <td></td> <td>日</td> <td>1-9-6 表9-17、18、20</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m³当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	指 定 事 項	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.00 機械損料数量 1.00	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.78	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 超小旋回型 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.78	タンバ	60~80kg	運転労務数量 1.00 燃料消費量 5.00 機械賃料数量 1.38 (日) 主燃料 ガリソ 運転時間 5時間/日 作業量 33m ³ /日	名 称	員数	単位	摘 要	ダンプトラック運転工		日	1-9-6 表9-14、15、16、20	諸 雑 費	1.0	式		計				1m ³ 当たり			計/100	名 称	員数	単位	摘 要	ダンプトラック運転工		日	1-9-6 表9-17、18、20	諸 雑 費	1.0	式		計				1m ³ 当たり			計/100	<p>表9-13 機械運転表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80m³(平積0.60m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.0 機械損料数量 1.0</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.2 機械損料数量 1.0</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 後方超小旋回型 山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.3 機械損料数量 1.0</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.8</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 超小旋回型 山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.8</td> </tr> <tr> <td>タンバ</td> <td>60~80kg</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 5.0 機械賃料数量 1.38 (日) 主燃料 ガリソ 運転時間 5時間/日 作業量 33m³/日</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-9-5 発生土処理工 DD113001211 建設廃材処理工 DD113001221 2t車、4t車 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転工</td> <td></td> <td>日</td> <td>1-9-6 表9-14、15、16、20</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m³当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>10t車 100m³当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転工</td> <td></td> <td>日</td> <td>1-9-6 表9-17、18、20</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m³当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	指 定 事 項	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.0 機械損料数量 1.0	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.2 機械損料数量 1.0	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 後方超小旋回型 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.3 機械損料数量 1.0	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.8	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 超小旋回型 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.8	タンバ	60~80kg	運転労務数量 1.00 燃料消費量 5.0 機械賃料数量 1.38 (日) 主燃料 ガリソ 運転時間 5時間/日 作業量 33m ³ /日	名 称	員数	単位	摘 要	ダンプトラック運転工		日	1-9-6 表9-14、15、16、20	諸 雑 費	1.0	式		計				1m ³ 当たり			計/100	名 称	員数	単位	摘 要	ダンプトラック運転工		日	1-9-6 表9-17、18、20	諸 雑 費	1.0	式		計				1m ³ 当たり			計/100
	機 械 名	規 格	指 定 事 項																																																																																																																									
	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.00 機械損料数量 1.00																																																																																																																									
	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00																																																																																																																									
	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00																																																																																																																									
	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.78																																																																																																																									
	〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 超小旋回型 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.78																																																																																																																									
	タンバ	60~80kg	運転労務数量 1.00 燃料消費量 5.00 機械賃料数量 1.38 (日) 主燃料 ガリソ 運転時間 5時間/日 作業量 33m ³ /日																																																																																																																									
	名 称	員数	単位	摘 要																																																																																																																								
	ダンプトラック運転工		日	1-9-6 表9-14、15、16、20																																																																																																																								
諸 雑 費	1.0	式																																																																																																																										
計																																																																																																																												
1m ³ 当たり			計/100																																																																																																																									
名 称	員数	単位	摘 要																																																																																																																									
ダンプトラック運転工		日	1-9-6 表9-17、18、20																																																																																																																									
諸 雑 費	1.0	式																																																																																																																										
計																																																																																																																												
1m ³ 当たり			計/100																																																																																																																									
機 械 名	規 格	指 定 事 項																																																																																																																										
バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.80m ³ (平積0.60m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 16.0 機械損料数量 1.0																																																																																																																										
〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.2 機械損料数量 1.0																																																																																																																										
〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 後方超小旋回型 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.3 機械損料数量 1.0																																																																																																																										
小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 後方超小旋回型 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25 (日) 機械損料数量 1.8																																																																																																																										
〃	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 超小旋回型 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18 (日) 機械損料数量 1.8																																																																																																																										
タンバ	60~80kg	運転労務数量 1.00 燃料消費量 5.0 機械賃料数量 1.38 (日) 主燃料 ガリソ 運転時間 5時間/日 作業量 33m ³ /日																																																																																																																										
名 称	員数	単位	摘 要																																																																																																																									
ダンプトラック運転工		日	1-9-6 表9-14、15、16、20																																																																																																																									
諸 雑 費	1.0	式																																																																																																																										
計																																																																																																																												
1m ³ 当たり			計/100																																																																																																																									
名 称	員数	単位	摘 要																																																																																																																									
ダンプトラック運転工		日	1-9-6 表9-17、18、20																																																																																																																									
諸 雑 費	1.0	式																																																																																																																										
計																																																																																																																												
1m ³ 当たり			計/100																																																																																																																									

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正 (令和2年4月)	現行 (令和元年7月)																																																																																																																																																																																																																																																
バックホウの基準追加	<p>表9-14 ダンプトラック基準運搬日数(100m³当たり)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械規格</td> <td colspan="14">人力積込又は小型バックホウ クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.08m³ (平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械規格</td> <td colspan="14">ダンプトラック 2t車</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : なし</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>4.0 以下</td> <td>5.0 以下</td> <td>6.5 以下</td> <td>9.0 以下</td> <td>11.5 以下</td> <td>16.5 以下</td> <td>20.0 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>6.5</td> <td>7.5</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> <td>10.0</td> <td>11.0</td> <td>13.0</td> <td>15.0</td> <td>18.0</td> <td>23.0</td> <td>30.0</td> <td>45.6</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : あり</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>3.5 以下</td> <td>4.5 以下</td> <td>6.0 以下</td> <td>8.0 以下</td> <td>11.0 以下</td> <td>15.0 以下</td> <td>20.0 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>7.0</td> <td>8.0</td> <td>8.5</td> <td>9.0</td> <td>10.0</td> <td>11.0</td> <td>13.0</td> <td>15.0</td> <td>18.0</td> <td>23.0</td> <td>30.0</td> <td>45.6</td> </tr> </table>	積込機械規格	人力積込又は小型バックホウ クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)														運搬機械規格	ダンプトラック 2t車														D I D 区間 : なし															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	9.0 以下	11.5 以下	16.5 以下	20.0 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.6	D I D 区間 : あり															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	20.0 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	5.0	6.0	7.0	8.0	8.5	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.6	<p>表9-14 ダンプトラック基準運搬日数(100m³当たり)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械規格</td> <td colspan="14">人力積込又はバックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.08m³ (平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械規格</td> <td colspan="14">ダンプトラック 2t車</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : なし</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>4.0 以下</td> <td>5.0 以下</td> <td>6.5 以下</td> <td>9.0 以下</td> <td>11.5 以下</td> <td>16.5 以下</td> <td>20.0 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>6.5</td> <td>7.5</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> <td>10.0</td> <td>11.0</td> <td>13.0</td> <td>15.0</td> <td>18.0</td> <td>23.0</td> <td>30.0</td> <td>45.6</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : あり</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>3.5 以下</td> <td>4.5 以下</td> <td>6.0 以下</td> <td>8.0 以下</td> <td>11.0 以下</td> <td>15.0 以下</td> <td>20.0 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>7.0</td> <td>8.0</td> <td>8.5</td> <td>9.0</td> <td>10.0</td> <td>11.0</td> <td>13.0</td> <td>15.0</td> <td>18.0</td> <td>23.0</td> <td>30.0</td> <td>45.6</td> </tr> </table>	積込機械規格	人力積込又はバックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)														運搬機械規格	ダンプトラック 2t車														D I D 区間 : なし															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	9.0 以下	11.5 以下	16.5 以下	20.0 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.6	D I D 区間 : あり															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	20.0 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	5.0	6.0	7.0	8.0	8.5	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.6
積込機械規格	人力積込又は小型バックホウ クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬機械規格	ダンプトラック 2t車																																																																																																																																																																																																																																																	
D I D 区間 : なし																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	9.0 以下	11.5 以下	16.5 以下	20.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																				
運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.6																																																																																																																																																																																																																																				
D I D 区間 : あり																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	20.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																				
運搬日数 (日)	5.0	6.0	7.0	8.0	8.5	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.6																																																																																																																																																																																																																																				
積込機械規格	人力積込又はバックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬機械規格	ダンプトラック 2t車																																																																																																																																																																																																																																																	
D I D 区間 : なし																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	9.0 以下	11.5 以下	16.5 以下	20.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																				
運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.6																																																																																																																																																																																																																																				
D I D 区間 : あり																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	20.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																				
運搬日数 (日)	5.0	6.0	7.0	8.0	8.5	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.6																																																																																																																																																																																																																																				
バックホウの基準追加	<p>表9-15 ダンプトラック基準運搬日数(100m³当たり)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械規格</td> <td colspan="14">小型バックホウ クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13m³ (平積0.10m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械規格</td> <td colspan="14">ダンプトラック 2t車</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : なし</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.5 以下</td> <td>4.5 以下</td> <td>5.5 以下</td> <td>7.0 以下</td> <td>9.0 以下</td> <td>12.0 以下</td> <td>17.0 以下</td> <td>28.5 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>6.5</td> <td>7.5</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> <td>10.0</td> <td>11.0</td> <td>13.0</td> <td>15.0</td> <td>18.0</td> <td>23.0</td> <td>30.0</td> <td>45.0</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : あり</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>4.0 以下</td> <td>5.0 以下</td> <td>6.5 以下</td> <td>8.0 以下</td> <td>11.0 以下</td> <td>15.0 以下</td> <td>24.0 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>6.5</td> <td>7.5</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> <td>10.0</td> <td>11.0</td> <td>13.0</td> <td>15.0</td> <td>18.0</td> <td>23.0</td> <td>30.0</td> <td>45.0</td> </tr> </table>	積込機械規格	小型バックホウ クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)														運搬機械規格	ダンプトラック 2t車														D I D 区間 : なし															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.0	D I D 区間 : あり															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.0	<p>表9-15 ダンプトラック基準運搬日数(100m³当たり)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械規格</td> <td colspan="14">バックホウ排出ガス対策型 (第2次基準値)・クローラ型 山積0.13m³ (平積0.10m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械規格</td> <td colspan="14">ダンプトラック 2t車</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : なし</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.5 以下</td> <td>4.5 以下</td> <td>5.5 以下</td> <td>7.0 以下</td> <td>9.0 以下</td> <td>12.0 以下</td> <td>17.0 以下</td> <td>28.5 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>6.5</td> <td>7.5</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> <td>10.0</td> <td>11.0</td> <td>13.0</td> <td>15.0</td> <td>18.0</td> <td>23.0</td> <td>30.0</td> <td>45.0</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : あり</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>4.0 以下</td> <td>5.0 以下</td> <td>6.5 以下</td> <td>8.0 以下</td> <td>11.0 以下</td> <td>15.0 以下</td> <td>24.0 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>6.5</td> <td>7.5</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> <td>10.0</td> <td>11.0</td> <td>13.0</td> <td>15.0</td> <td>18.0</td> <td>23.0</td> <td>30.0</td> <td>45.0</td> </tr> </table>	積込機械規格	バックホウ排出ガス対策型 (第2次基準値)・クローラ型 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)														運搬機械規格	ダンプトラック 2t車														D I D 区間 : なし															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.0	D I D 区間 : あり															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.0
積込機械規格	小型バックホウ クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬機械規格	ダンプトラック 2t車																																																																																																																																																																																																																																																	
D I D 区間 : なし																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																				
運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.0																																																																																																																																																																																																																																				
D I D 区間 : あり																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																				
運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.0																																																																																																																																																																																																																																				
積込機械規格	バックホウ排出ガス対策型 (第2次基準値)・クローラ型 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬機械規格	ダンプトラック 2t車																																																																																																																																																																																																																																																	
D I D 区間 : なし																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	28.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																				
運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.0																																																																																																																																																																																																																																				
D I D 区間 : あり																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.0 以下	11.0 以下	15.0 以下	24.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																				
運搬日数 (日)	5.0	6.0	6.5	7.5	8.0	9.0	10.0	11.0	13.0	15.0	18.0	23.0	30.0	45.0																																																																																																																																																																																																																																				
バックホウの規格変更及びバックホウの基準追加	<p>表9-16 ダンプトラック基準運搬日数(100m³当たり)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械規格</td> <td colspan="14">バックホウ クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械規格</td> <td colspan="14">ダンプトラック 4t車</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : なし</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>4.5 以下</td> <td>6.5 以下</td> <td>10.0 以下</td> <td>13.0 以下</td> <td>19.0 以下</td> <td>35.0 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>2.5</td> <td>3.0</td> <td>3.5</td> <td>4.0</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> <td>11.0</td> <td>15.0</td> <td>23.0</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : あり</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>4.5 以下</td> <td>6.5 以下</td> <td>9.0 以下</td> <td>12.0 以下</td> <td>17.0 以下</td> <td>27.0 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>2.5</td> <td>3.0</td> <td>4.0</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>7.0</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> <td>11.0</td> <td>15.0</td> <td>23.0</td> </tr> </table>	積込機械規格	バックホウ クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)														運搬機械規格	ダンプトラック 4t車														D I D 区間 : なし															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.5 以下	6.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	8.0	9.0	11.0	15.0	23.0	D I D 区間 : あり															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.5 以下	6.5 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	2.5	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	11.0	15.0	23.0	<p>表9-16 ダンプトラック基準運搬日数(100m³当たり)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械規格</td> <td colspan="14">バックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械規格</td> <td colspan="14">ダンプトラック 4t車</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : なし</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>4.5 以下</td> <td>6.5 以下</td> <td>10.0 以下</td> <td>13.0 以下</td> <td>19.0 以下</td> <td>35.0 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>2.5</td> <td>3.0</td> <td>3.5</td> <td>4.0</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> <td>11.0</td> <td>15.0</td> <td>23.0</td> </tr> <tr> <td colspan="15">D I D 区間 : あり</td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>4.5 以下</td> <td>6.5 以下</td> <td>9.0 以下</td> <td>12.0 以下</td> <td>17.0 以下</td> <td>27.0 以下</td> <td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>2.5</td> <td>3.0</td> <td>4.0</td> <td>5.0</td> <td>6.0</td> <td>7.0</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> <td>11.0</td> <td>15.0</td> <td>23.0</td> </tr> </table>	積込機械規格	バックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)														運搬機械規格	ダンプトラック 4t車														D I D 区間 : なし															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.5 以下	6.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	8.0	9.0	11.0	15.0	23.0	D I D 区間 : あり															運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.5 以下	6.5 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下	運搬日数 (日)	2.5	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	11.0	15.0	23.0																								
積込機械規格	バックホウ クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬機械規格	ダンプトラック 4t車																																																																																																																																																																																																																																																	
D I D 区間 : なし																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.5 以下	6.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																							
運搬日数 (日)	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	8.0	9.0	11.0	15.0	23.0																																																																																																																																																																																																																																							
D I D 区間 : あり																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.5 以下	6.5 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																							
運搬日数 (日)	2.5	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	11.0	15.0	23.0																																																																																																																																																																																																																																							
積込機械規格	バックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)																																																																																																																																																																																																																																																	
運搬機械規格	ダンプトラック 4t車																																																																																																																																																																																																																																																	
D I D 区間 : なし																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.5 以下	6.5 以下	10.0 以下	13.0 以下	19.0 以下	35.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																							
運搬日数 (日)	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	8.0	9.0	11.0	15.0	23.0																																																																																																																																																																																																																																							
D I D 区間 : あり																																																																																																																																																																																																																																																		
運搬距離 (km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	3.0 以下	4.5 以下	6.5 以下	9.0 以下	12.0 以下	17.0 以下	27.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																							
運搬日数 (日)	2.5	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	11.0	15.0	23.0																																																																																																																																																																																																																																							

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																																																																																																																																																																								
バックホウの基準追加	<p>表9-17 ダンプトラック基準運搬日数（100m³当たり）</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械規格</td> <td colspan="15">バックホウ クローラ型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m³（平積0.35m³）</td> </tr> <tr> <td>運搬機械規格</td> <td colspan="15">ダンプトラック 10t車</td> </tr> <tr> <td colspan="16">D I D 区間：なし</td> </tr> <tr> <td>運搬距離（km）</td> <td>0.5 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.5 以下</td><td>5.5 以下</td><td>7.0 以下</td><td>9.0 以下</td><td>12.5 以下</td><td>18.5 以下</td><td>34.5 以下</td><td>60.0 以下</td><td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数（日）</td> <td>1.20</td><td>1.40</td><td>1.50</td><td>1.60</td><td>1.80</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>3.10</td><td>3.80</td><td>4.70</td><td>6.30</td><td>9.40</td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="16">D I D 区間：あり</td> </tr> <tr> <td>運搬距離（km）</td> <td>0.5 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>4.0 以下</td><td>5.0 以下</td><td>6.5 以下</td><td>8.5 以下</td><td>11.5 以下</td><td>16.5 以下</td><td>27.0 以下</td><td>60.0 以下</td><td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数（日）</td> <td>1.20</td><td>1.40</td><td>1.50</td><td>1.60</td><td>1.80</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>3.10</td><td>3.80</td><td>4.70</td><td>6.30</td><td>9.40</td><td></td> </tr> </table>	積込機械規格	バックホウ クローラ型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）															運搬機械規格	ダンプトラック 10t車															D I D 区間：なし																運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.5 以下	18.5 以下	34.5 以下	60.0 以下		運搬日数（日）	1.20	1.40	1.50	1.60	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40		D I D 区間：あり																運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	11.5 以下	16.5 以下	27.0 以下	60.0 以下		運搬日数（日）	1.20	1.40	1.50	1.60	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40		<p>表9-17 ダンプトラック基準運搬日数（100m³当たり）</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械規格</td> <td colspan="15">バックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.45m³（平積0.35m³）</td> </tr> <tr> <td>運搬機械規格</td> <td colspan="15">ダンプトラック 10t車</td> </tr> <tr> <td colspan="16">D I D 区間：なし</td> </tr> <tr> <td>運搬距離（km）</td> <td>0.5 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.5 以下</td><td>5.5 以下</td><td>7.0 以下</td><td>9.0 以下</td><td>12.5 以下</td><td>18.5 以下</td><td>34.5 以下</td><td>60.0 以下</td><td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数（日）</td> <td>1.20</td><td>1.40</td><td>1.50</td><td>1.60</td><td>1.80</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>3.10</td><td>3.80</td><td>4.70</td><td>6.30</td><td>9.40</td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="16">D I D 区間：あり</td> </tr> <tr> <td>運搬距離（km）</td> <td>0.5 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>4.0 以下</td><td>5.0 以下</td><td>6.5 以下</td><td>8.5 以下</td><td>11.5 以下</td><td>16.5 以下</td><td>27.0 以下</td><td>60.0 以下</td><td></td> </tr> <tr> <td>運搬日数（日）</td> <td>1.20</td><td>1.40</td><td>1.50</td><td>1.60</td><td>1.80</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>3.10</td><td>3.80</td><td>4.70</td><td>6.30</td><td>9.40</td><td></td> </tr> </table>	積込機械規格	バックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）															運搬機械規格	ダンプトラック 10t車															D I D 区間：なし																運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.5 以下	18.5 以下	34.5 以下	60.0 以下		運搬日数（日）	1.20	1.40	1.50	1.60	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40		D I D 区間：あり																運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	11.5 以下	16.5 以下	27.0 以下	60.0 以下		運搬日数（日）	1.20	1.40	1.50	1.60	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40																									
積込機械規格	バックホウ クローラ型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）																																																																																																																																																																																																																																																																																									
運搬機械規格	ダンプトラック 10t車																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I D 区間：なし																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.5 以下	18.5 以下	34.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																																																												
運搬日数（日）	1.20	1.40	1.50	1.60	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40																																																																																																																																																																																																																																																																												
D I D 区間：あり																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	11.5 以下	16.5 以下	27.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																																																												
運搬日数（日）	1.20	1.40	1.50	1.60	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40																																																																																																																																																																																																																																																																												
積込機械規格	バックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）																																																																																																																																																																																																																																																																																									
運搬機械規格	ダンプトラック 10t車																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I D 区間：なし																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.5 以下	18.5 以下	34.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																																																												
運搬日数（日）	1.20	1.40	1.50	1.60	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40																																																																																																																																																																																																																																																																												
D I D 区間：あり																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.5 以下	8.5 以下	11.5 以下	16.5 以下	27.0 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																																																												
運搬日数（日）	1.20	1.40	1.50	1.60	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40																																																																																																																																																																																																																																																																												
バックホウの基準追加	<p>表9-18 ダンプトラック基準運搬日数（100m³当たり）</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械規格</td> <td colspan="15">バックホウ クローラ型・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.80m³（平積0.60m³）</td> </tr> <tr> <td>運搬機械規格</td> <td colspan="15">ダンプトラック 10t車</td> </tr> <tr> <td colspan="16">D I D 区間：なし</td> </tr> <tr> <td>運搬距離（km）</td> <td>0.5 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.5 以下</td><td>5.5 以下</td><td>6.5 以下</td><td>8.0 以下</td><td>10.5 以下</td><td>14.0 以下</td><td>20.5 以下</td><td>39.5 以下</td><td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数（日）</td> <td>0.90</td><td>1.10</td><td>1.20</td><td>1.30</td><td>1.50</td><td>1.60</td><td>1.70</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>3.10</td><td>3.80</td><td>4.70</td><td>6.30</td><td>9.40</td> </tr> <tr> <td colspan="16">D I D 区間：あり</td> </tr> <tr> <td>運搬距離（km）</td> <td>0.5 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.0 以下</td><td>5.0 以下</td><td>6.0 以下</td><td>7.5 以下</td><td>9.5 以下</td><td>12.5 以下</td><td>17.5 以下</td><td>28.5 以下</td><td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数（日）</td> <td>0.90</td><td>1.10</td><td>1.30</td><td>1.40</td><td>1.60</td><td>1.70</td><td>1.80</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>3.10</td><td>3.80</td><td>4.70</td><td>6.30</td><td>9.40</td> </tr> </table> <p>注1. 上表は、2t、4t車、10t車は100m³当たりの運搬日数である。 注2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 注3. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 注4. D I D（人口集中地区）は、総務省統計局国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 注5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。 注6. 軟岩、コンクリート殻（無筋、鉄筋）、アスファルト殻の運搬日数は、次式による。 2t、4t車、10t車 $100\text{m}^3\text{当たり運搬日数} = 100\text{m}^3\text{当たり基準運搬日数} \times (1 + K)$ K：補正係数（表9-19）</p> <p>表9-19 補正係数</p> <table border="1"> <tr> <td>構造物名</td> <td>軟岩</td> <td>コンクリート殻（無筋）、アスファルト殻</td> <td>コンクリート殻（鉄筋）</td> </tr> <tr> <td>補正係数（K）</td> <td>+0.22</td> <td>+0.30</td> <td>+0.37</td> </tr> </table> <p>注1. 運搬日数（日）＝発生土の運搬日数（日）×（1+K） K：補正係数</p>	積込機械規格	バックホウ クローラ型・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.80m ³ （平積0.60m ³ ）															運搬機械規格	ダンプトラック 10t車															D I D 区間：なし																運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	6.5 以下	8.0 以下	10.5 以下	14.0 以下	20.5 以下	39.5 以下	60.0 以下	運搬日数（日）	0.90	1.10	1.20	1.30	1.50	1.60	1.70	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40	D I D 区間：あり																運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.5 以下	9.5 以下	12.5 以下	17.5 以下	28.5 以下	60.0 以下	運搬日数（日）	0.90	1.10	1.30	1.40	1.60	1.70	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40	構造物名	軟岩	コンクリート殻（無筋）、アスファルト殻	コンクリート殻（鉄筋）	補正係数（K）	+0.22	+0.30	+0.37	<p>表9-18 ダンプトラック基準運搬日数（100m³当たり）</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械規格</td> <td colspan="15">バックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.80m³（平積0.60m³）</td> </tr> <tr> <td>運搬機械規格</td> <td colspan="15">ダンプトラック 10t車</td> </tr> <tr> <td colspan="16">D I D 区間：なし</td> </tr> <tr> <td>運搬距離（km）</td> <td>0.5 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.5 以下</td><td>5.5 以下</td><td>6.5 以下</td><td>8.0 以下</td><td>10.5 以下</td><td>14.0 以下</td><td>20.5 以下</td><td>39.5 以下</td><td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数（日）</td> <td>0.90</td><td>1.10</td><td>1.20</td><td>1.30</td><td>1.50</td><td>1.60</td><td>1.70</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>3.10</td><td>3.80</td><td>4.70</td><td>6.30</td><td>9.40</td> </tr> <tr> <td colspan="16">D I D 区間：あり</td> </tr> <tr> <td>運搬距離（km）</td> <td>0.5 以下</td><td>1.0 以下</td><td>1.5 以下</td><td>2.0 以下</td><td>2.5 以下</td><td>3.0 以下</td><td>3.5 以下</td><td>4.0 以下</td><td>5.0 以下</td><td>6.0 以下</td><td>7.5 以下</td><td>9.5 以下</td><td>12.5 以下</td><td>17.5 以下</td><td>28.5 以下</td><td>60.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数（日）</td> <td>0.90</td><td>1.10</td><td>1.30</td><td>1.40</td><td>1.60</td><td>1.70</td><td>1.80</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.40</td><td>2.70</td><td>3.10</td><td>3.80</td><td>4.70</td><td>6.30</td><td>9.40</td> </tr> </table> <p>注1. 上表は、2t、4t車、10t車は100m³当たりの運搬日数である。 注2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合は、平均値とする。 注3. 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。 注4. D I D（人口集中地区）は、総務省統計局国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 注5. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。 注6. 軟岩、コンクリート殻（無筋、鉄筋）、アスファルト殻の運搬日数は、次式による。 2t、4t車、10t車 $100\text{m}^3\text{当たり運搬日数} = 100\text{m}^3\text{当たり基準運搬日数} \times (1 + K)$ K：補正係数（表9-19）</p> <p>表9-19 補正係数</p> <table border="1"> <tr> <td>構造物名</td> <td>軟岩</td> <td>コンクリート殻（無筋）、アスファルト殻</td> <td>コンクリート殻（鉄筋）</td> </tr> <tr> <td>補正係数（K）</td> <td>+0.22</td> <td>+0.30</td> <td>+0.37</td> </tr> </table> <p>注1. 運搬日数（日）＝発生土の運搬日数（日）×（1+K） K：補正係数</p>	積込機械規格	バックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.80m ³ （平積0.60m ³ ）															運搬機械規格	ダンプトラック 10t車															D I D 区間：なし																運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	6.5 以下	8.0 以下	10.5 以下	14.0 以下	20.5 以下	39.5 以下	60.0 以下	運搬日数（日）	0.90	1.10	1.20	1.30	1.50	1.60	1.70	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40	D I D 区間：あり																運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.5 以下	9.5 以下	12.5 以下	17.5 以下	28.5 以下	60.0 以下	運搬日数（日）	0.90	1.10	1.30	1.40	1.60	1.70	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40	構造物名	軟岩	コンクリート殻（無筋）、アスファルト殻	コンクリート殻（鉄筋）	補正係数（K）	+0.22	+0.30	+0.37
積込機械規格	バックホウ クローラ型・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.80m ³ （平積0.60m ³ ）																																																																																																																																																																																																																																																																																									
運搬機械規格	ダンプトラック 10t車																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I D 区間：なし																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	6.5 以下	8.0 以下	10.5 以下	14.0 以下	20.5 以下	39.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬日数（日）	0.90	1.10	1.20	1.30	1.50	1.60	1.70	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I D 区間：あり																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.5 以下	9.5 以下	12.5 以下	17.5 以下	28.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬日数（日）	0.90	1.10	1.30	1.40	1.60	1.70	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40																																																																																																																																																																																																																																																																										
構造物名	軟岩	コンクリート殻（無筋）、アスファルト殻	コンクリート殻（鉄筋）																																																																																																																																																																																																																																																																																							
補正係数（K）	+0.22	+0.30	+0.37																																																																																																																																																																																																																																																																																							
積込機械規格	バックホウ排出ガス対策型・クローラ型 山積0.80m ³ （平積0.60m ³ ）																																																																																																																																																																																																																																																																																									
運搬機械規格	ダンプトラック 10t車																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I D 区間：なし																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	6.5 以下	8.0 以下	10.5 以下	14.0 以下	20.5 以下	39.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬日数（日）	0.90	1.10	1.20	1.30	1.50	1.60	1.70	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I D 区間：あり																																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬距離（km）	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.0 以下	5.0 以下	6.0 以下	7.5 以下	9.5 以下	12.5 以下	17.5 以下	28.5 以下	60.0 以下																																																																																																																																																																																																																																																																										
運搬日数（日）	0.90	1.10	1.30	1.40	1.60	1.70	1.80	1.90	2.10	2.40	2.70	3.10	3.80	4.70	6.30	9.40																																																																																																																																																																																																																																																																										
構造物名	軟岩	コンクリート殻（無筋）、アスファルト殻	コンクリート殻（鉄筋）																																																																																																																																																																																																																																																																																							
補正係数（K）	+0.22	+0.30	+0.37																																																																																																																																																																																																																																																																																							

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																												
ダンプトラックの指定事項改正及び表の変更	<p>1-9-6 ダンプトラック運転工（管路土工・供用） DD121001101 1日当たり</p> <table border="1" data-bbox="338 436 1308 709"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般運転手</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-20</td> </tr> <tr> <td>軽油 1.2号</td> <td></td> <td>L</td> <td>表9-20</td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>表9-20</td> </tr> <tr> <td>タイヤ損耗費</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>表9-20 機械運転表</p> <table border="1" data-bbox="344 764 1344 1129"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>運転日当たり 運転時間 (H)</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ダンプトラック</td> <td>10t車</td> <td></td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 62 機械損料数量 1.29</td> </tr> <tr> <td>4t車</td> <td></td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 34 機械損料数量 1.29</td> </tr> <tr> <td>2t車</td> <td></td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 22 機械損料数量 1.29</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 運転日当たり運転時間は、建設機械損料表による。</p>	名称	員数	単位	摘要	一般運転手		人	表9-20	軽油 1.2号		L	表9-20	機械損料		供用日	表9-20	タイヤ損耗費		供用日		諸雑費	1.0	式		機械名	規格	運転日当たり 運転時間 (H)	指定事項	ダンプトラック	10t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 62 機械損料数量 1.29	4t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 34 機械損料数量 1.29	2t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 22 機械損料数量 1.29	<p>1-9-6 ダンプトラック運転工（管路土工・供用） DD121001101 1日当たり</p> <table border="1" data-bbox="1608 436 2579 709"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般運転手</td> <td></td> <td>人</td> <td>表9-20</td> </tr> <tr> <td>軽油 1.2号</td> <td></td> <td>L</td> <td>表9-20</td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>表9-20</td> </tr> <tr> <td>タイヤ損耗費</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>表9-20 機械運転表</p> <table border="1" data-bbox="1614 764 2614 1129"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>運転日当たり 運転時間 (H)</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ダンプトラック</td> <td>4t車</td> <td></td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 34 機械損料数量 1.22</td> </tr> <tr> <td>2t車</td> <td></td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 22 機械損料数量 1.22</td> </tr> <tr> <td>10t車</td> <td></td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 65 機械損料数量 1.22</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 運転日当たり運転時間は、建設機械損料表による。</p>	名称	員数	単位	摘要	一般運転手		人	表9-20	軽油 1.2号		L	表9-20	機械損料		供用日	表9-20	タイヤ損耗費		供用日		諸雑費	1.0	式		機械名	規格	運転日当たり 運転時間 (H)	指定事項	ダンプトラック	4t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 34 機械損料数量 1.22	2t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 22 機械損料数量 1.22	10t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 65 機械損料数量 1.22
	名称	員数	単位	摘要																																																																										
	一般運転手		人	表9-20																																																																										
	軽油 1.2号		L	表9-20																																																																										
	機械損料		供用日	表9-20																																																																										
タイヤ損耗費		供用日																																																																												
諸雑費	1.0	式																																																																												
機械名	規格	運転日当たり 運転時間 (H)	指定事項																																																																											
ダンプトラック	10t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 62 機械損料数量 1.29																																																																											
	4t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 34 機械損料数量 1.29																																																																											
	2t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 22 機械損料数量 1.29																																																																											
名称	員数	単位	摘要																																																																											
一般運転手		人	表9-20																																																																											
軽油 1.2号		L	表9-20																																																																											
機械損料		供用日	表9-20																																																																											
タイヤ損耗費		供用日																																																																												
諸雑費	1.0	式																																																																												
機械名	規格	運転日当たり 運転時間 (H)	指定事項																																																																											
ダンプトラック	4t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 34 機械損料数量 1.22																																																																											
	2t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 22 機械損料数量 1.22																																																																											
	10t車		運転労務数量 1.00 燃料消費量 65 機械損料数量 1.22																																																																											

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																														
人工の変更	<p>1-10 管路土留工</p> <p>1-10-1 軽量鋼矢板設置撤去工（人力・片側） DD121703211</p> <p>（略）</p> <p>1-10-2 切梁工（木製） DD121703021</p> <p>（略）</p> <p>1-10-3 腹起し工（木製太鼓落し） DD121703031</p> <p style="text-align: right;">100m当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員 数</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表10-1</td> </tr> <tr> <td style="color: red;">特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>腹 起 し 材 損 料</td> <td></td> <td>m</td> <td>設置段数×100m</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>材料費損料の3%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>表10-1 腹起し工（木製太鼓落し）</p> <p style="text-align: right;">100m当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置段数</th> <th rowspan="2">掘削深さ</th> <th>世 話 役</th> <th style="color: red;">特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> <tr> <th>(人)</th> <th>(人)</th> <th>(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 段</td> <td>2.0m以下</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>2 段</td> <td>3.5m以下</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>3 段</td> <td>4.0m未満</td> <td>1.6</td> <td>1.6</td> <td>4.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 軽量鋼矢板を1枚間隔に設置する場合の腹起し設置段数は、上表によらず原則として2段設置とする。</p> <p>1-10-4 コンパネ土留工 DD121703041</p> <p>（略）</p>	名 称	員 数	単 位	摘 要	世 話 役		人	表10-1	特 殊 作 業 員		人	〃	普 通 作 業 員		人	〃	腹 起 し 材 損 料		m	設置段数×100m	諸 雑 費	1.0	式	材料費損料の3%	計				1m当たり			計/100	設置段数	掘削深さ	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	(人)	(人)	(人)	1 段	2.0m以下	0.4	0.4	1.2	2 段	3.5m以下	0.8	0.8	2.4	3 段	4.0m未満	1.6	1.6	4.8	<p>1-10 管路土留工</p> <p>1-10-1 軽量鋼矢板設置撤去工（人力・片側） DD121703211</p> <p>（略）</p> <p>1-10-2 切梁工（木製） DD121703021</p> <p>（略）</p> <p>1-10-3 腹起し工（木製太鼓落し） DD121703031</p> <p style="text-align: right;">100m当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>員 数</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表10-1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>腹 起 し 材 損 料</td> <td></td> <td>m</td> <td>設置段数×100m</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td>材料費損料の3%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>表10-1 腹起し工（木製太鼓落し）</p> <p style="text-align: right;">100m当たり</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置段数</th> <th rowspan="2">掘削深さ</th> <th>世 話 役</th> <th>と び 工</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> <tr> <th>(人)</th> <th>(人)</th> <th>(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 段</td> <td>2.0m以下</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>2 段</td> <td>3.5m以下</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>3 段</td> <td>4.0m未満</td> <td>1.6</td> <td>1.6</td> <td>4.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 軽量鋼矢板を1枚間隔に設置する場合の腹起し設置段数は、上表によらず原則として2段設置とする。</p> <p>1-10-4 コンパネ土留工 DD121703041</p> <p>（略）</p>	名 称	員 数	単 位	摘 要	世 話 役		人	表10-1	と び 工		人	〃	普 通 作 業 員		人	〃	腹 起 し 材 損 料		m	設置段数×100m	諸 雑 費	1.0	式	材料費損料の3%	計				1m当たり			計/100	設置段数	掘削深さ	世 話 役	と び 工	普 通 作 業 員	(人)	(人)	(人)	1 段	2.0m以下	0.4	0.4	1.2	2 段	3.5m以下	0.8	0.8	2.4	3 段	4.0m未満	1.6	1.6	4.8
	名 称	員 数	単 位	摘 要																																																																																																												
	世 話 役		人	表10-1																																																																																																												
	特 殊 作 業 員		人	〃																																																																																																												
	普 通 作 業 員		人	〃																																																																																																												
	腹 起 し 材 損 料		m	設置段数×100m																																																																																																												
	諸 雑 費	1.0	式	材料費損料の3%																																																																																																												
	計																																																																																																															
	1m当たり			計/100																																																																																																												
	設置段数	掘削深さ	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																											
(人)			(人)	(人)																																																																																																												
1 段	2.0m以下	0.4	0.4	1.2																																																																																																												
2 段	3.5m以下	0.8	0.8	2.4																																																																																																												
3 段	4.0m未満	1.6	1.6	4.8																																																																																																												
名 称	員 数	単 位	摘 要																																																																																																													
世 話 役		人	表10-1																																																																																																													
と び 工		人	〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		人	〃																																																																																																													
腹 起 し 材 損 料		m	設置段数×100m																																																																																																													
諸 雑 費	1.0	式	材料費損料の3%																																																																																																													
計																																																																																																																
1m当たり			計/100																																																																																																													
設置段数	掘削深さ	世 話 役	と び 工	普 通 作 業 員																																																																																																												
		(人)	(人)	(人)																																																																																																												
1 段	2.0m以下	0.4	0.4	1.2																																																																																																												
2 段	3.5m以下	0.8	0.8	2.4																																																																																																												
3 段	4.0m未満	1.6	1.6	4.8																																																																																																												

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正 (令和2年4月)	現行 (令和元年7月)																																																																																																																																																														
名称変更	<p>1-10-5 軽量鋼矢板設置撤去工 (機械・両側) DD121703221 100m当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表10-3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転工 (管路土工)</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>〃、1-9-3-2</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>〃、4.9t吊り</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 軽量鋼矢板Ⅱ型 (14.8kg/m、標準有効幅 250mm) を上部掘削と同時に建て込み根入れを常に確保しながら掘り下げて床付ける方法で施工する場合に適用し、20cm程度の根入れ深さを考慮している。なお、床付けまで掘削してから土留を行う当て矢板工法には適用しない。</p> <p>注2. 軽量鋼矢板賃料は別途計上し、2.0m以上2.5m以下の軽量鋼矢板を使用する場合は1-10-10により賃料を算出すること。</p> <p>注3. 本表は、両側分の矢板設置、撤去である。</p> <p>表10-3 軽量鋼矢板設置撤去工</p>	名称	員数	単位	摘要	世話役		人	表10-3	特殊作業員		人	〃	普通作業員		人	〃	バックホウ運転工 (管路土工)		H又は日	〃、1-9-3-2	トラッククレーン運転		日	〃、4.9t吊り	諸雑費	1	式		計				1m当たり			計/100	<p>1-10-5 軽量鋼矢板設置撤去工 (機械・両側) DD121703221 100m当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表10-3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>1-9-3-2 〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>〃 4.9t吊り</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 軽量鋼矢板Ⅱ型 (14.8kg/m、標準有効幅 250mm) を上部掘削と同時に建て込み根入れを常に確保しながら掘り下げて床付ける方法で施工する場合に適用し、20cm程度の根入れ深さを考慮している。なお、床付けまで掘削してから土留を行う当て矢板工法には適用しない。</p> <p>注2. 軽量鋼矢板賃料は別途計上し、2.0m以上2.5m以下の軽量鋼矢板を使用する場合は1-10-10により賃料を算出すること。</p> <p>注3. 本表は、両側分の矢板設置、撤去である。</p> <p>表10-3 軽量鋼矢板設置撤去工</p>	名称	員数	単位	摘要	世話役		人	表10-3	特殊作業員		人	〃	普通作業員		人	〃	バックホウ運転		H又は日	1-9-3-2 〃	トラッククレーン運転		日	〃 4.9t吊り	諸雑費	1	式		計				1m当たり			計/100																																																																																						
	名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																												
	世話役		人	表10-3																																																																																																																																																												
	特殊作業員		人	〃																																																																																																																																																												
	普通作業員		人	〃																																																																																																																																																												
	バックホウ運転工 (管路土工)		H又は日	〃、1-9-3-2																																																																																																																																																												
	トラッククレーン運転		日	〃、4.9t吊り																																																																																																																																																												
	諸雑費	1	式																																																																																																																																																													
	計																																																																																																																																																															
	1m当たり			計/100																																																																																																																																																												
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																													
世話役		人	表10-3																																																																																																																																																													
特殊作業員		人	〃																																																																																																																																																													
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																													
バックホウ運転		H又は日	1-9-3-2 〃																																																																																																																																																													
トラッククレーン運転		日	〃 4.9t吊り																																																																																																																																																													
諸雑費	1	式																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																
1m当たり			計/100																																																																																																																																																													
人工の変更	<p>100m当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深 (m)</th> <th colspan="5">設置</th> <th colspan="4">撤去</th> </tr> <tr> <th>世話役 (人)</th> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>バックホウ運転 (H)</th> <th>小型バックホウ運転 (日)</th> <th>世話役 (人)</th> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>トラッククレーン賃料 (日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.5m以下</td> <td>1.7</td> <td>1.7</td> <td>5.1</td> <td>11.0</td> <td>1.7</td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>2.7</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>2.0m以下</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>6.0</td> <td>11.6</td> <td>1.8</td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>2.7</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>2.5m以下</td> <td>2.4</td> <td>2.4</td> <td>7.2</td> <td>12.5</td> <td>1.9</td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>2.7</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>3.0m以下</td> <td>2.8</td> <td>2.8</td> <td>8.4</td> <td>13.4</td> <td>2.1</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>3.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>3.5m以下</td> <td>3.1</td> <td>3.1</td> <td>9.3</td> <td>14.6</td> <td>2.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>3.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>3.8m以下</td> <td>3.4</td> <td>3.4</td> <td>10.2</td> <td>15.0</td> <td>2.3</td> <td>1.1</td> <td>1.1</td> <td>3.3</td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は両側全面軽量鋼矢板を施工する場合に適用する。</p> <p>注2. 小型バックホウを計上した場合はバックホウ運転 (日) を適用する。</p>	掘削深 (m)	設置					撤去				世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	バックホウ運転 (H)	小型バックホウ運転 (日)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	トラッククレーン賃料 (日)	1.5m以下	1.7	1.7	5.1	11.0	1.7	0.9	0.9	2.7	0.9	2.0m以下	2.0	2.0	6.0	11.6	1.8	0.9	0.9	2.7	1.0	2.5m以下	2.4	2.4	7.2	12.5	1.9	0.9	0.9	2.7	1.0	3.0m以下	2.8	2.8	8.4	13.4	2.1	1.0	1.0	3.0	1.1	3.5m以下	3.1	3.1	9.3	14.6	2.2	1.0	1.0	3.0	1.2	3.8m以下	3.4	3.4	10.2	15.0	2.3	1.1	1.1	3.3	1.2	<p>100m当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">矢板長 (m)</th> <th colspan="5">設置</th> <th colspan="4">撤去</th> </tr> <tr> <th>世話役 (人)</th> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>バックホウ運転 (H)</th> <th>バックホウ運転 (日)</th> <th>世話役 (人)</th> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>トラッククレーン賃料 (日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.5</td> <td>3.2</td> <td>3.2</td> <td>9.6</td> <td>12.1</td> <td>2.1</td> <td>2.1</td> <td>2.1</td> <td>4.2</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>3.5</td> <td>3.5</td> <td>10.5</td> <td>14.5</td> <td>2.3</td> <td>2.3</td> <td>2.3</td> <td>4.6</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>2.5</td> <td>3.8</td> <td>3.8</td> <td>11.4</td> <td>16.8</td> <td>2.6</td> <td>2.5</td> <td>2.5</td> <td>5.0</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>4.1</td> <td>4.1</td> <td>12.4</td> <td>19.2</td> <td>2.8</td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> <td>5.4</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>3.5</td> <td>4.4</td> <td>4.4</td> <td>13.3</td> <td>21.6</td> <td>3.1</td> <td>2.9</td> <td>2.9</td> <td>5.8</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>4.7</td> <td>4.7</td> <td>14.2</td> <td>23.9</td> <td>3.2</td> <td>3.1</td> <td>3.1</td> <td>6.2</td> <td>3.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>注3. 本表は両側全面軽量鋼矢板を施工する場合に適用する。</p> <p>注4. 小型バックホウを計上した場合はバックホウ運転 (日) を適用する。</p>	矢板長 (m)	設置					撤去				世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	バックホウ運転 (H)	バックホウ運転 (日)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	トラッククレーン賃料 (日)	1.5	3.2	3.2	9.6	12.1	2.1	2.1	2.1	4.2	2.1	2.0	3.5	3.5	10.5	14.5	2.3	2.3	2.3	4.6	2.3	2.5	3.8	3.8	11.4	16.8	2.6	2.5	2.5	5.0	2.5	3.0	4.1	4.1	12.4	19.2	2.8	2.7	2.7	5.4	2.7	3.5	4.4	4.4	13.3	21.6	3.1	2.9	2.9	5.8	2.9	4.0	4.7	4.7	14.2	23.9	3.2	3.1	3.1	6.2	3.1
	掘削深 (m)		設置					撤去																																																																																																																																																								
		世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	バックホウ運転 (H)	小型バックホウ運転 (日)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	トラッククレーン賃料 (日)																																																																																																																																																						
	1.5m以下	1.7	1.7	5.1	11.0	1.7	0.9	0.9	2.7	0.9																																																																																																																																																						
	2.0m以下	2.0	2.0	6.0	11.6	1.8	0.9	0.9	2.7	1.0																																																																																																																																																						
	2.5m以下	2.4	2.4	7.2	12.5	1.9	0.9	0.9	2.7	1.0																																																																																																																																																						
	3.0m以下	2.8	2.8	8.4	13.4	2.1	1.0	1.0	3.0	1.1																																																																																																																																																						
	3.5m以下	3.1	3.1	9.3	14.6	2.2	1.0	1.0	3.0	1.2																																																																																																																																																						
	3.8m以下	3.4	3.4	10.2	15.0	2.3	1.1	1.1	3.3	1.2																																																																																																																																																						
	矢板長 (m)	設置					撤去																																																																																																																																																									
世話役 (人)		特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	バックホウ運転 (H)	バックホウ運転 (日)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	トラッククレーン賃料 (日)																																																																																																																																																							
1.5	3.2	3.2	9.6	12.1	2.1	2.1	2.1	4.2	2.1																																																																																																																																																							
2.0	3.5	3.5	10.5	14.5	2.3	2.3	2.3	4.6	2.3																																																																																																																																																							
2.5	3.8	3.8	11.4	16.8	2.6	2.5	2.5	5.0	2.5																																																																																																																																																							
3.0	4.1	4.1	12.4	19.2	2.8	2.7	2.7	5.4	2.7																																																																																																																																																							
3.5	4.4	4.4	13.3	21.6	3.1	2.9	2.9	5.8	2.9																																																																																																																																																							
4.0	4.7	4.7	14.2	23.9	3.2	3.1	3.1	6.2	3.1																																																																																																																																																							
人工の変更	<p>1-10-6 切梁・腹起し工 (軽量金属製) DD121703241 100m当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表10-4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は設置・撤去を含む。</p>	名称	員数	単位	摘要	世話役		人	表10-4	特殊作業員		人	〃	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式		計				1m当たり			計/100	<p>100m当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表10-4</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は設置・撤去を含む。</p>	名称	員数	単位	摘要	世話役		人	表10-4	とび工		人	〃	普通作業員		人	〃	諸雑費	1.0	式		計				1m当たり			計/100																																																																																																						
	名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																												
	世話役		人	表10-4																																																																																																																																																												
	特殊作業員		人	〃																																																																																																																																																												
	普通作業員		人	〃																																																																																																																																																												
	諸雑費	1.0	式																																																																																																																																																													
	計																																																																																																																																																															
	1m当たり			計/100																																																																																																																																																												
	名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																												
	世話役		人	表10-4																																																																																																																																																												
とび工		人	〃																																																																																																																																																													
普通作業員		人	〃																																																																																																																																																													
諸雑費	1.0	式																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																
1m当たり			計/100																																																																																																																																																													

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																												
人工の変更	<p>表10-4 切梁・腹起し工（軽量金属製）</p> <p style="text-align: right;">100m当たり</p> <table border="1" data-bbox="359 432 1451 919"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th colspan="2">設置段数</th> <th colspan="2">軽量金属製腹起し材</th> <th colspan="2">水圧式パイプサポート</th> </tr> <tr> <th>掘削深さ</th> <th></th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">世 話 役 (人)</td> <td>1 段</td> <td>2.0m以下</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>2 段</td> <td>3.5m以下</td> <td>0.8</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>3 段</td> <td>3.8m以下</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">特殊作業員 (人)</td> <td>1 段</td> <td>2.0m以下</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>2 段</td> <td>3.5m以下</td> <td>0.8</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>3 段</td> <td>3.8m以下</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">普通作業員 (人)</td> <td>1 段</td> <td>2.0m以下</td> <td>1.2</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>2 段</td> <td>3.5m以下</td> <td>2.4</td> <td>1.8</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>3 段</td> <td>3.8m以下</td> <td>3.9</td> <td>2.7</td> <td>2.1</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-10-7 切梁賃料（軽量金属製） DD121703261</p> <p>(略)</p> <p>1-10-8 水圧ポンプ賃料 DD121703271</p> <p>(略)</p> <p>1-10-9 腹起し賃料（軽量金属製） DD121703281</p> <p>(略)</p>	名 称	設置段数		軽量金属製腹起し材		水圧式パイプサポート		掘削深さ		設 置	撤 去	設 置	撤 去	世 話 役 (人)	1 段	2.0m以下	0.4	0.3	0.2	0.2	2 段	3.5m以下	0.8	0.6	0.4	0.4	3 段	3.8m以下	1.3	0.9	0.7	0.6	特殊作業員 (人)	1 段	2.0m以下	0.4	0.3	0.2	0.2	2 段	3.5m以下	0.8	0.6	0.4	0.4	3 段	3.8m以下	1.3	0.9	0.7	0.6	普通作業員 (人)	1 段	2.0m以下	1.2	0.9	0.6	0.6	2 段	3.5m以下	2.4	1.8	1.2	1.2	3 段	3.8m以下	3.9	2.7	2.1	1.8	<p>表10-4 切梁・腹起し工（軽量金属製）</p> <p style="text-align: right;">100m当たり</p> <table border="1" data-bbox="1632 432 2724 919"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th colspan="2">設置段数</th> <th colspan="2">軽量金属製腹起し材</th> <th colspan="2">水圧式パイプサポート</th> </tr> <tr> <th>掘削深さ</th> <th></th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">世 話 役 (人)</td> <td>1 段</td> <td>2.0m以下</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.5</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>2 段</td> <td>3.5m以下</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>3 段</td> <td>4.0m未満</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> <td>2.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">とび工 (人)</td> <td>1 段</td> <td>2.0m以下</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.5</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>2 段</td> <td>3.5m以下</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>3 段</td> <td>4.0m未満</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> <td>2.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">普通作業員 (人)</td> <td>1 段</td> <td>2.0m以下</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>2 段</td> <td>3.5m以下</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> <td>2.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>3 段</td> <td>4.0m未満</td> <td>2.4</td> <td>1.6</td> <td>4.0</td> <td>2.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-10-7 切梁賃料（軽量金属製） DD121703261</p> <p>(略)</p> <p>1-10-8 水圧ポンプ賃料 DD121703271</p> <p>(略)</p> <p>1-10-9 腹起し賃料（軽量金属製） DD121703281</p> <p>(略)</p>	名 称	設置段数		軽量金属製腹起し材		水圧式パイプサポート		掘削深さ		設 置	撤 去	設 置	撤 去	世 話 役 (人)	1 段	2.0m以下	0.3	0.2	0.5	0.3	2 段	3.5m以下	0.6	0.4	1.0	0.6	3 段	4.0m未満	1.2	0.8	2.0	1.2	とび工 (人)	1 段	2.0m以下	0.3	0.2	0.5	0.3	2 段	3.5m以下	0.6	0.4	1.0	0.6	3 段	4.0m未満	1.2	0.8	2.0	1.2	普通作業員 (人)	1 段	2.0m以下	0.6	0.4	1.0	0.6	2 段	3.5m以下	1.2	0.8	2.0	1.2	3 段	4.0m未満	2.4	1.6	4.0	2.4
	名 称		設置段数		軽量金属製腹起し材		水圧式パイプサポート																																																																																																																																							
		掘削深さ		設 置	撤 去	設 置	撤 去																																																																																																																																							
	世 話 役 (人)	1 段	2.0m以下	0.4	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																							
		2 段	3.5m以下	0.8	0.6	0.4	0.4																																																																																																																																							
		3 段	3.8m以下	1.3	0.9	0.7	0.6																																																																																																																																							
	特殊作業員 (人)	1 段	2.0m以下	0.4	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																							
		2 段	3.5m以下	0.8	0.6	0.4	0.4																																																																																																																																							
		3 段	3.8m以下	1.3	0.9	0.7	0.6																																																																																																																																							
	普通作業員 (人)	1 段	2.0m以下	1.2	0.9	0.6	0.6																																																																																																																																							
2 段		3.5m以下	2.4	1.8	1.2	1.2																																																																																																																																								
3 段		3.8m以下	3.9	2.7	2.1	1.8																																																																																																																																								
名 称	設置段数		軽量金属製腹起し材		水圧式パイプサポート																																																																																																																																									
	掘削深さ		設 置	撤 去	設 置	撤 去																																																																																																																																								
世 話 役 (人)	1 段	2.0m以下	0.3	0.2	0.5	0.3																																																																																																																																								
	2 段	3.5m以下	0.6	0.4	1.0	0.6																																																																																																																																								
	3 段	4.0m未満	1.2	0.8	2.0	1.2																																																																																																																																								
とび工 (人)	1 段	2.0m以下	0.3	0.2	0.5	0.3																																																																																																																																								
	2 段	3.5m以下	0.6	0.4	1.0	0.6																																																																																																																																								
	3 段	4.0m未満	1.2	0.8	2.0	1.2																																																																																																																																								
普通作業員 (人)	1 段	2.0m以下	0.6	0.4	1.0	0.6																																																																																																																																								
	2 段	3.5m以下	1.2	0.8	2.0	1.2																																																																																																																																								
	3 段	4.0m未満	2.4	1.6	4.0	2.4																																																																																																																																								

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																												
バックホウの基準変更及び基準追加	<p>第2節 付帯工 2-1 舗装撤去工舗装版破碎使用機械 舗装版破碎使用機械</p> <table border="1" data-bbox="344 478 1501 1285"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">直接掘削積</td> <td>道路幅員4.5m以上 As舗装版・15cm以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>道路幅員4.5m以上 Co舗装版・15cm以下</td> <td colspan="2">「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m³(平積0.35m³))</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員3.0m以上4.5m未満 As舗装版・15cm以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m³(平積0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m³(平積0.10m³)</td> </tr> <tr> <td>道路幅員1.6m以上3.0m未満 As舗装版・15cm以下</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・超小旋回型(第1次基準値) クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">舗装版破碎</td> <td>道路幅員4.5m以上 As舗装版・Co舗装版</td> <td colspan="2">「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (コンクリート圧砕機、又は大型ブレーカ 注1参照)</td> </tr> <tr> <td>道路幅員3.0m以上 As舗装版・Co舗装版</td> <td>コンクリート圧砕機</td> <td>破碎力400kN</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘削積込(破碎後)</td> <td>道路幅員4.5m以上</td> <td colspan="2">「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m³:破碎のベースマシンと同じ)</td> </tr> <tr> <td>道路幅員3.0m以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m³(平積0.20m³) (破碎のベースマシンと同じ)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運搬</td> <td rowspan="2">—</td> <td rowspan="2">ダンプトラック</td> <td>10t積(バックホウ山積0.45m³の場合)</td> </tr> <tr> <td>4t積(バックホウ山積0.28、0.13m³の場合)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 施工上騒音振動対策を必要とする場合は、コンクリート圧砕機を使用する。(取壊し舗装版厚さが15cm以下の場合も同じ) 注2. 埋設工、給水管付替工等の掘削に先立ち施工する場合は、掘削の適用機種に準ずることとし、本復旧工で施工する場合は道路幅員による。 注3. As舗装版厚さが15cmを超え道路幅員が3.0m未満の場合は「土木工事標準積算基準書(舗装版破碎工(人力))」を適用する。 注4. Co舗装版で道路幅員が3.0m未満の場合は「土木工事標準積算基準書(構造物取壊し工・人力施工(市場単価))」を適用する。 注5. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業の種類	作業内容	機械名	規格	直接掘削積	道路幅員4.5m以上 As舗装版・15cm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	道路幅員4.5m以上 Co舗装版・15cm以下	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³))		道路幅員3.0m以上4.5m未満 As舗装版・15cm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	道路幅員1.6m以上3.0m未満 As舗装版・15cm以下	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型(第1次基準値) クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	舗装版破碎	道路幅員4.5m以上 As舗装版・Co舗装版	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (コンクリート圧砕機、又は大型ブレーカ 注1参照)		道路幅員3.0m以上 As舗装版・Co舗装版	コンクリート圧砕機	破碎力400kN	掘削積込(破碎後)	道路幅員4.5m以上	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m ³ :破碎のベースマシンと同じ)		道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³) (破碎のベースマシンと同じ)	運搬	—	ダンプトラック	10t積(バックホウ山積0.45m ³ の場合)	4t積(バックホウ山積0.28、0.13m ³ の場合)	<p>第2節 付帯工 2-1 舗装撤去工舗装版破碎使用機械 舗装版破碎使用機械</p> <table border="1" data-bbox="1614 478 2772 1285"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">直接掘削積</td> <td>道路幅員4.5m以上 As舗装版・15cm以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 クローラ山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>道路幅員4.5m以上 Co舗装版・15cm以下</td> <td colspan="2">「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m³(平積0.35m³))</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">道路幅員3.0m以上4.5m未満 As舗装版・15cm以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m³(平積0.20m³)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m³(平積0.10m³)</td> </tr> <tr> <td>道路幅員1.6m以上3.0m未満 As舗装版・15cm以下</td> <td>小型バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m³(平積0.06m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">舗装版破碎</td> <td>道路幅員4.5m以上 As舗装版・Co舗装版</td> <td colspan="2">「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (コンクリート圧砕機、又は大型ブレーカ 注1参照)</td> </tr> <tr> <td>道路幅員3.0m以上 As舗装版・Co舗装版</td> <td>コンクリート圧砕機</td> <td>破碎力400kN</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘削積込(破碎後)</td> <td>道路幅員4.5m以上</td> <td colspan="2">「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m³:破碎のベースマシンと同じ)</td> </tr> <tr> <td>道路幅員3.0m以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m³(平積0.20m³) (破碎のベースマシンと同じ)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運搬</td> <td rowspan="2">—</td> <td rowspan="2">ダンプトラック</td> <td>10t積(バックホウ山積0.45m³の場合)</td> </tr> <tr> <td>4t積(バックホウ山積0.28、0.13m³の場合)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 施工上騒音振動対策を必要とする場合は、コンクリート圧砕機を使用する。(取壊し舗装版厚さが15cm以下の場合も同じ) 注2. 埋設工、給水管付替工等の掘削に先立ち施工する場合は、掘削の適用機種に準ずることとし、本復旧工で施工する場合は道路幅員による。 注3. As舗装版厚さが15cmを超え道路幅員が3.0m未満の場合は「土木工事標準積算基準書(舗装版破碎工(人力))」を適用する。 注4. Co舗装版で道路幅員が3.0m未満の場合は「土木工事標準積算基準書(構造物取壊し工・人力施工(市場単価))」を適用する。 注5. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業の種類	作業内容	機械名	規格	直接掘削積	道路幅員4.5m以上 As舗装版・15cm以下	バックホウ	排出ガス対策型 クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	道路幅員4.5m以上 Co舗装版・15cm以下	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³))		道路幅員3.0m以上4.5m未満 As舗装版・15cm以下	バックホウ	排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	道路幅員1.6m以上3.0m未満 As舗装版・15cm以下	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	舗装版破碎	道路幅員4.5m以上 As舗装版・Co舗装版	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (コンクリート圧砕機、又は大型ブレーカ 注1参照)		道路幅員3.0m以上 As舗装版・Co舗装版	コンクリート圧砕機	破碎力400kN	掘削積込(破碎後)	道路幅員4.5m以上	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m ³ :破碎のベースマシンと同じ)		道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³) (破碎のベースマシンと同じ)	運搬	—	ダンプトラック	10t積(バックホウ山積0.45m ³ の場合)	4t積(バックホウ山積0.28、0.13m ³ の場合)
	作業の種類	作業内容	機械名	規格																																																																										
直接掘削積	道路幅員4.5m以上 As舗装版・15cm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																											
	道路幅員4.5m以上 Co舗装版・15cm以下	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³))																																																																												
	道路幅員3.0m以上4.5m未満 As舗装版・15cm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)																																																																											
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)																																																																											
道路幅員1.6m以上3.0m未満 As舗装版・15cm以下	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型(第1次基準値) クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																												
舗装版破碎	道路幅員4.5m以上 As舗装版・Co舗装版	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (コンクリート圧砕機、又は大型ブレーカ 注1参照)																																																																												
	道路幅員3.0m以上 As舗装版・Co舗装版	コンクリート圧砕機	破碎力400kN																																																																											
掘削積込(破碎後)	道路幅員4.5m以上	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m ³ :破碎のベースマシンと同じ)																																																																												
	道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³) (破碎のベースマシンと同じ)																																																																											
運搬	—	ダンプトラック	10t積(バックホウ山積0.45m ³ の場合)																																																																											
			4t積(バックホウ山積0.28、0.13m ³ の場合)																																																																											
作業の種類	作業内容	機械名	規格																																																																											
直接掘削積	道路幅員4.5m以上 As舗装版・15cm以下	バックホウ	排出ガス対策型 クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																											
	道路幅員4.5m以上 Co舗装版・15cm以下	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m ³ (平積0.35m ³))																																																																												
	道路幅員3.0m以上4.5m未満 As舗装版・15cm以下	バックホウ	排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³)																																																																											
		小型バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・後方超小旋回型 クローラ山積0.13m ³ (平積0.10m ³)																																																																											
道路幅員1.6m以上3.0m未満 As舗装版・15cm以下	小型バックホウ	排出ガス対策型・超小旋回型 クローラ山積0.08m ³ (平積0.06m ³)																																																																												
舗装版破碎	道路幅員4.5m以上 As舗装版・Co舗装版	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (コンクリート圧砕機、又は大型ブレーカ 注1参照)																																																																												
	道路幅員3.0m以上 As舗装版・Co舗装版	コンクリート圧砕機	破碎力400kN																																																																											
掘削積込(破碎後)	道路幅員4.5m以上	「土木工事標準積算基準書・舗装版破碎工」 (クローラ山積0.45m ³ :破碎のベースマシンと同じ)																																																																												
	道路幅員3.0m以上	バックホウ	排出ガス対策型・後方超小旋回型 クローラ山積0.28m ³ (平積0.20m ³) (破碎のベースマシンと同じ)																																																																											
運搬	—	ダンプトラック	10t積(バックホウ山積0.45m ³ の場合)																																																																											
			4t積(バックホウ山積0.28、0.13m ³ の場合)																																																																											

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																																																																																																																																																						
名称変更	<p>2-1-1 舗装版直接掘削積込工(ASのみ) DD121702061 100m²当たり</p> <table border="1" data-bbox="335 436 1314 758"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表1-1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表1-1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転工 (管路土工)</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>1-9-3-2、表1-2、3 表1-2-2(100m²/日当たり施工量)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m²当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. 本表は、バックホウによる厚さ15cm以下のアスファルト舗装版破碎積込作業に適用する。 注2. バックホウ運転日当たり運転時間は6.5時間とする。</p> <p>表1-1 舗装版の直接掘削・積込工労務 100m²当たり</p> <table border="1" data-bbox="335 911 1451 1152"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削機種</th> <th colspan="2">舗装厚 0cm 超え 10cm 以下</th> <th colspan="2">舗装厚 10cm 超え 15cm 以下</th> </tr> <tr> <th>世話役 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>世話役 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.08m³ (平積0.06m³)</td> <td>0.56</td> <td>0.85</td> <td>0.70</td> <td>1.06</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³ (平積0.10m³)</td> <td>0.49</td> <td>0.74</td> <td>0.61</td> <td>0.91</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>0.42</td> <td>0.63</td> <td>0.51</td> <td>0.76</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>0.35</td> <td>0.52</td> <td>0.41</td> <td>0.61</td> </tr> </tbody> </table> <p>表1-2 バックホウ運転時間 100m²当たり</p> <table border="1" data-bbox="335 1243 1463 1484"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削機種</th> <th colspan="2">運転時間 (時間)</th> </tr> <tr> <th>舗装厚 0cm 超え 10cm 以下</th> <th>舗装厚 10cm 超え 15cm 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.08m³ (平積0.06m³)</td> <td>4.51</td> <td>5.63</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³ (平積0.10m³)</td> <td>3.93</td> <td>4.84</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>3.35</td> <td>4.05</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>2.76</td> <td>3.27</td> </tr> </tbody> </table> <p>表1-2-2 日当たり施工量 1日当たり</p> <table border="1" data-bbox="335 1575 1463 1816"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削機種</th> <th colspan="2">施工量 (m²)</th> </tr> <tr> <th>舗装厚 0cm 超え 10cm 以下</th> <th>舗装厚 10cm 超え 15cm 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.08m³ (平積0.06m³)</td> <td>144</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³ (平積0.10m³)</td> <td>165</td> <td>134</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>194</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>236</td> <td>199</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	世話役		人	表1-1	普通作業員		人	表1-1	バックホウ運転工 (管路土工)		H又は日	1-9-3-2、表1-2、3 表1-2-2(100m ² /日当たり施工量)	諸雑費	1.0	式		計				1m ² 当たり			計/100	掘削機種	舗装厚 0cm 超え 10cm 以下		舗装厚 10cm 超え 15cm 以下		世話役 (人)	普通作業員 (人)	世話役 (人)	普通作業員 (人)	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	0.56	0.85	0.70	1.06	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	0.49	0.74	0.61	0.91	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	0.42	0.63	0.51	0.76	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	0.35	0.52	0.41	0.61	掘削機種	運転時間 (時間)		舗装厚 0cm 超え 10cm 以下	舗装厚 10cm 超え 15cm 以下	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	4.51	5.63	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	3.93	4.84	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	3.35	4.05	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	2.76	3.27	掘削機種	施工量 (m ²)		舗装厚 0cm 超え 10cm 以下	舗装厚 10cm 超え 15cm 以下	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	144	115	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	165	134	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	194	160	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	236	199	<p>2-1-1 舗装版直接掘削積込工(ASのみ) DD121702061 100m²当たり</p> <table border="1" data-bbox="1605 436 2585 758"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表1-1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>表1-1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転工</td> <td></td> <td>H又は日</td> <td>1-9-3-2、表1-2、3 表1-2-2(100m²/日当たり施工量)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m²当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table> <p>注3. 本表は、バックホウによる厚さ15cm以下のアスファルト舗装版破碎積込作業に適用する。 注4. バックホウ運転日当たり運転時間は6.5時間とする。</p> <p>表1-1 舗装版の直接掘削・積込工労務 100m²当たり</p> <table border="1" data-bbox="1605 911 2721 1152"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削機種</th> <th colspan="2">舗装厚 0cm 超え 10cm 以下</th> <th colspan="2">舗装厚 10cm 超え 15cm 以下</th> </tr> <tr> <th>世話役 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>世話役 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.08m³ (平積0.06m³)</td> <td>0.56</td> <td>0.85</td> <td>0.70</td> <td>1.06</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³ (平積0.10m³)</td> <td>0.49</td> <td>0.74</td> <td>0.61</td> <td>0.91</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>0.42</td> <td>0.63</td> <td>0.51</td> <td>0.76</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>0.35</td> <td>0.52</td> <td>0.41</td> <td>0.61</td> </tr> </tbody> </table> <p>表1-2 バックホウ運転時間 100m²当たり</p> <table border="1" data-bbox="1605 1243 2733 1484"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削機種</th> <th colspan="2">運転時間 (時間)</th> </tr> <tr> <th>舗装厚 0cm 超え 10cm 以下</th> <th>舗装厚 10cm 超え 15cm 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.08m³ (平積0.06m³)</td> <td>4.51</td> <td>5.63</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³ (平積0.10m³)</td> <td>3.93</td> <td>4.84</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>3.35</td> <td>4.05</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>2.76</td> <td>3.27</td> </tr> </tbody> </table> <p>表1-2-2 日当たり施工量 1日当たり</p> <table border="1" data-bbox="1605 1575 2733 1816"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削機種</th> <th colspan="2">施工量 (m²)</th> </tr> <tr> <th>舗装厚 0cm 超え 10cm 以下</th> <th>舗装厚 10cm 超え 15cm 以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山積0.08m³ (平積0.06m³)</td> <td>144</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>山積0.13m³ (平積0.10m³)</td> <td>165</td> <td>134</td> </tr> <tr> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>194</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>236</td> <td>199</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	世話役		人	表1-1	普通作業員		人	表1-1	バックホウ運転工		H又は日	1-9-3-2、表1-2、3 表1-2-2(100m ² /日当たり施工量)	諸雑費	1.0	式		計				1m ² 当たり			計/100	掘削機種	舗装厚 0cm 超え 10cm 以下		舗装厚 10cm 超え 15cm 以下		世話役 (人)	普通作業員 (人)	世話役 (人)	普通作業員 (人)	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	0.56	0.85	0.70	1.06	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	0.49	0.74	0.61	0.91	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	0.42	0.63	0.51	0.76	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	0.35	0.52	0.41	0.61	掘削機種	運転時間 (時間)		舗装厚 0cm 超え 10cm 以下	舗装厚 10cm 超え 15cm 以下	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	4.51	5.63	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	3.93	4.84	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	3.35	4.05	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	2.76	3.27	掘削機種	施工量 (m ²)		舗装厚 0cm 超え 10cm 以下	舗装厚 10cm 超え 15cm 以下	山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	144	115	山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	165	134	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	194	160	山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	236	199
	名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																																				
	世話役		人	表1-1																																																																																																																																																																																				
	普通作業員		人	表1-1																																																																																																																																																																																				
	バックホウ運転工 (管路土工)		H又は日	1-9-3-2、表1-2、3 表1-2-2(100m ² /日当たり施工量)																																																																																																																																																																																				
	諸雑費	1.0	式																																																																																																																																																																																					
	計																																																																																																																																																																																							
	1m ² 当たり			計/100																																																																																																																																																																																				
	掘削機種	舗装厚 0cm 超え 10cm 以下		舗装厚 10cm 超え 15cm 以下																																																																																																																																																																																				
		世話役 (人)	普通作業員 (人)	世話役 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																																																																			
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	0.56	0.85	0.70	1.06																																																																																																																																																																																				
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	0.49	0.74	0.61	0.91																																																																																																																																																																																				
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	0.42	0.63	0.51	0.76																																																																																																																																																																																				
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	0.35	0.52	0.41	0.61																																																																																																																																																																																				
掘削機種	運転時間 (時間)																																																																																																																																																																																							
	舗装厚 0cm 超え 10cm 以下	舗装厚 10cm 超え 15cm 以下																																																																																																																																																																																						
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	4.51	5.63																																																																																																																																																																																						
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	3.93	4.84																																																																																																																																																																																						
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	3.35	4.05																																																																																																																																																																																						
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	2.76	3.27																																																																																																																																																																																						
掘削機種	施工量 (m ²)																																																																																																																																																																																							
	舗装厚 0cm 超え 10cm 以下	舗装厚 10cm 超え 15cm 以下																																																																																																																																																																																						
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	144	115																																																																																																																																																																																						
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	165	134																																																																																																																																																																																						
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	194	160																																																																																																																																																																																						
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	236	199																																																																																																																																																																																						
名称	員数	単位	摘要																																																																																																																																																																																					
世話役		人	表1-1																																																																																																																																																																																					
普通作業員		人	表1-1																																																																																																																																																																																					
バックホウ運転工		H又は日	1-9-3-2、表1-2、3 表1-2-2(100m ² /日当たり施工量)																																																																																																																																																																																					
諸雑費	1.0	式																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																								
1m ² 当たり			計/100																																																																																																																																																																																					
掘削機種	舗装厚 0cm 超え 10cm 以下		舗装厚 10cm 超え 15cm 以下																																																																																																																																																																																					
	世話役 (人)	普通作業員 (人)	世話役 (人)	普通作業員 (人)																																																																																																																																																																																				
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	0.56	0.85	0.70	1.06																																																																																																																																																																																				
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	0.49	0.74	0.61	0.91																																																																																																																																																																																				
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	0.42	0.63	0.51	0.76																																																																																																																																																																																				
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	0.35	0.52	0.41	0.61																																																																																																																																																																																				
掘削機種	運転時間 (時間)																																																																																																																																																																																							
	舗装厚 0cm 超え 10cm 以下	舗装厚 10cm 超え 15cm 以下																																																																																																																																																																																						
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	4.51	5.63																																																																																																																																																																																						
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	3.93	4.84																																																																																																																																																																																						
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	3.35	4.05																																																																																																																																																																																						
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	2.76	3.27																																																																																																																																																																																						
掘削機種	施工量 (m ²)																																																																																																																																																																																							
	舗装厚 0cm 超え 10cm 以下	舗装厚 10cm 超え 15cm 以下																																																																																																																																																																																						
山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	144	115																																																																																																																																																																																						
山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	165	134																																																																																																																																																																																						
山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	194	160																																																																																																																																																																																						
山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	236	199																																																																																																																																																																																						

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																															
バックホウの基準変更及び基準追加	<p>表1-3 機械運転表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)超小旋回型 山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 18(日) 機械損料数量 1.78</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)後方超小旋回型 山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 25(日) 機械損料数量 1.78</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)後方超小旋回型 山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	指定事項	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)超小旋回型 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18(日) 機械損料数量 1.78	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)後方超小旋回型 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25(日) 機械損料数量 1.78	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)後方超小旋回型 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00	<p>表1-3 機械運転表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 超小旋回型 山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 18(日) 機械損料数量 1.8</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)後方超小旋回型 山積0.13m³(平積0.10m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 25(日) 機械損料数量 1.8</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 後方超小旋回型 山積0.28m³(平積0.20m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>油圧式クローラ型・排出ガス対策型 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	指定事項	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 超小旋回型 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18(日) 機械損料数量 1.8	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)後方超小旋回型 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25(日) 機械損料数量 1.8	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 後方超小旋回型 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00																																	
	機械名	規格	指定事項																																																														
	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)超小旋回型 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18(日) 機械損料数量 1.78																																																														
	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)後方超小旋回型 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25(日) 機械損料数量 1.78																																																														
	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)後方超小旋回型 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00																																																														
	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00																																																														
	機械名	規格	指定事項																																																														
	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 超小旋回型 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 18(日) 機械損料数量 1.8																																																														
	小型バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)後方超小旋回型 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 25(日) 機械損料数量 1.8																																																														
	バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 後方超小旋回型 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 6.30 機械損料数量 1.00																																																														
バックホウ	油圧式クローラ型・排出ガス対策型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	運転労務数量 0.16 燃料消費量 9.20 機械損料数量 1.00																																																															
2-1-2 舗装版破砕工(コンクリート圧砕機400kN) DD114103021	2-1-2 舗装版破砕工(コンクリート圧砕機400kN) DD114103021																																																																
<p>100m²当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td>100/q×1</td> <td>人</td> <td>表1-5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>100/Q+100/q</td> <td>人</td> <td>表1-4、5</td> </tr> <tr> <td>舗装版圧砕機運転工</td> <td>100/Q</td> <td>日</td> <td>2-1-3 表1-4、6</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転工 (水道土木・供用)</td> <td>100/q</td> <td>日</td> <td>2-1-4 表1-5、6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m²当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	世話役	100/q×1	人	表1-5	普通作業員	100/Q+100/q	人	表1-4、5	舗装版圧砕機運転工	100/Q	日	2-1-3 表1-4、6	バックホウ運転工 (水道土木・供用)	100/q	日	2-1-4 表1-5、6	諸雑費	1.0	式		計				1m ² 当たり			計/100	<p>100m²当たり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td>100/q×1</td> <td>人</td> <td>表1-5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>100/Q+100/q</td> <td>人</td> <td>表1-4、5</td> </tr> <tr> <td>舗装版圧砕機運転工</td> <td>100/Q</td> <td>日</td> <td>2-1-3 表1-4、6</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転工 (水道土木・供用)</td> <td>100/q</td> <td>日</td> <td>2-1-4 表1-5、6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m²当たり</td> <td></td> <td></td> <td>計/100</td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	世話役	100/q×1	人	表1-5	普通作業員	100/Q+100/q	人	表1-4、5	舗装版圧砕機運転工	100/Q	日	2-1-3 表1-4、6	バックホウ運転工 (水道土木・供用)	100/q	日	2-1-4 表1-5、6	諸雑費	1.0	式		計				1m ² 当たり			計/100
名称	員数	単位	摘要																																																														
世話役	100/q×1	人	表1-5																																																														
普通作業員	100/Q+100/q	人	表1-4、5																																																														
舗装版圧砕機運転工	100/Q	日	2-1-3 表1-4、6																																																														
バックホウ運転工 (水道土木・供用)	100/q	日	2-1-4 表1-5、6																																																														
諸雑費	1.0	式																																																															
計																																																																	
1m ² 当たり			計/100																																																														
名称	員数	単位	摘要																																																														
世話役	100/q×1	人	表1-5																																																														
普通作業員	100/Q+100/q	人	表1-4、5																																																														
舗装版圧砕機運転工	100/Q	日	2-1-3 表1-4、6																																																														
バックホウ運転工 (水道土木・供用)	100/q	日	2-1-4 表1-5、6																																																														
諸雑費	1.0	式																																																															
計																																																																	
1m ² 当たり			計/100																																																														
<p>注1. 舗装版厚15cm以下は次の場合に適用し、これ以外の場合には舗装版の直接掘削・積込の施工歩掛を適用する。 ・施工上騒音振動対策を必要とする場合でコンクリート圧砕機を使用するとき</p> <p>注2. 破砕塊の大きさは受入地等の条件により決定するが、本歩掛はバックホウにより掘削・積込が可能な場合に適用できる。</p> <p>注3. ただし、バックホウ以外の方法により積込むことを前提として特に大きく分割する場合は適用できない。</p> <p>注4. コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の破砕には適用できない。</p> <p>注5. 世話役は掘削積込作業の補助労務を、普通作業員は掘削積込作業の補助労務と破砕作業における破砕くずの飛散防止及び飛散物の収集を行うものである。基面整正は含まない。</p>	<p>注6. 舗装版厚15cm以下は次の場合に適用し、これ以外の場合には舗装版の直接掘削・積込の施工歩掛を適用する。 ・施工上騒音振動対策を必要とする場合でコンクリート圧砕機を使用するとき</p> <p>注7. 破砕塊の大きさは受入地等の条件により決定するが、本歩掛はバックホウにより掘削・積込が可能な場合に適用できる。</p> <p>注8. ただし、バックホウ以外の方法により積込むことを前提として特に大きく分割する場合は適用できない。</p> <p>注9. コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版の破砕には適用できない。</p> <p>注10. 世話役は掘削積込作業の補助労務を、普通作業員は掘削積込作業の補助労務と破砕作業における破砕くずの飛散防止及び飛散物の収集を行うものである。基面整正は含まない。</p>																																																																
<p>表1-4 日当たり施工量Q(舗装版破砕)</p> <p>(m²/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th rowspan="2">舗装種別</th> <th colspan="2">舗装版厚</th> </tr> <tr> <th>15cm以下</th> <th>15cm超35cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリート圧砕機・400kN (バックホウ(山積0.28m³))</td> <td>アスファルト</td> <td>150</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>110</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table>	使用機械	舗装種別	舗装版厚		15cm以下	15cm超35cm以下	コンクリート圧砕機・400kN (バックホウ(山積0.28m ³))	アスファルト	150	100	コンクリート	110	90	<p>表1-4 日当たり施工量Q(舗装版破砕)</p> <p>(m²/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th rowspan="2">舗装種別</th> <th colspan="2">舗装版厚</th> </tr> <tr> <th>15cm以下</th> <th>15cm超35cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリート圧砕機・400kN (バックホウ(山積0.28m³))</td> <td>アスファルト</td> <td>150</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>110</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table>	使用機械	舗装種別	舗装版厚		15cm以下	15cm超35cm以下	コンクリート圧砕機・400kN (バックホウ(山積0.28m ³))	アスファルト	150	100	コンクリート	110	90																																						
使用機械			舗装種別	舗装版厚																																																													
	15cm以下	15cm超35cm以下																																																															
コンクリート圧砕機・400kN (バックホウ(山積0.28m ³))	アスファルト	150	100																																																														
	コンクリート	110	90																																																														
使用機械	舗装種別	舗装版厚																																																															
		15cm以下	15cm超35cm以下																																																														
コンクリート圧砕機・400kN (バックホウ(山積0.28m ³))	アスファルト	150	100																																																														
	コンクリート	110	90																																																														
<p>表1-5 日当たり施工量q(舗装版掘削積込)</p> <p>(m²/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th rowspan="2">舗装種別</th> <th colspan="2">舗装版厚</th> </tr> <tr> <th>15cm以下</th> <th>15cm超35cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ(山積0.28m³)</td> <td>アスファルト</td> <td>280</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>180</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table>	使用機械	舗装種別	舗装版厚		15cm以下	15cm超35cm以下	バックホウ(山積0.28m ³)	アスファルト	280	210	コンクリート	180	140	<p>表1-5 日当たり施工量q(舗装版掘削積込)</p> <p>(m²/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th rowspan="2">舗装種別</th> <th colspan="2">舗装版厚</th> </tr> <tr> <th>15cm以下</th> <th>15cm超35cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ(山積0.28m³)</td> <td>アスファルト</td> <td>280</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>180</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table>	使用機械	舗装種別	舗装版厚		15cm以下	15cm超35cm以下	バックホウ(山積0.28m ³)	アスファルト	280	210	コンクリート	180	140																																						
使用機械			舗装種別	舗装版厚																																																													
	15cm以下	15cm超35cm以下																																																															
バックホウ(山積0.28m ³)	アスファルト	280	210																																																														
	コンクリート	180	140																																																														
使用機械	舗装種別	舗装版厚																																																															
		15cm以下	15cm超35cm以下																																																														
バックホウ(山積0.28m ³)	アスファルト	280	210																																																														
	コンクリート	180	140																																																														

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																																								
バックホウの規格変更	<p>2-1-3 舗装版圧砕機運転工 DD121001131 1日当たり</p> <table border="1" data-bbox="341 451 1350 766"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊運転手</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軽油 1.2号</td> <td></td> <td>L</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕機損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	特殊運転手		人		軽油 1.2号		L		コンクリート圧砕機損料		供用日		バックホウ		供用日		諸雑費	1.0	式		計				<p>2-1-3 舗装版圧砕機運転工 DD121001131 1日当たり</p> <table border="1" data-bbox="1611 451 2620 766"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊運転手</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軽油 1.2号</td> <td></td> <td>L</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕機損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	特殊運転手		人		軽油 1.2号		L		コンクリート圧砕機損料		供用日		バックホウ		供用日		諸雑費	1.0	式		計			
	名称	員数	単位	摘要																																																						
	特殊運転手		人																																																							
	軽油 1.2号		L																																																							
	コンクリート圧砕機損料		供用日																																																							
	バックホウ		供用日																																																							
	諸雑費	1.0	式																																																							
	計																																																									
	名称	員数	単位	摘要																																																						
	特殊運転手		人																																																							
軽油 1.2号		L																																																								
コンクリート圧砕機損料		供用日																																																								
バックホウ		供用日																																																								
諸雑費	1.0	式																																																								
計																																																										
<p>2-1-4 バックホウ運転工（水道土木・供用） DD121001091 1日当たり</p> <table border="1" data-bbox="341 861 1350 1144"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊運転手</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軽油 1.2号</td> <td></td> <td>L</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	特殊運転手		人		軽油 1.2号		L		機械損料		供用日		諸雑費	1.0	式		計				<p>2-1-4 バックホウ運転工（水道土木・供用） DD121001091 1日当たり</p> <table border="1" data-bbox="1611 861 2620 1144"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>員数</th> <th>単位</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊運転手</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軽油 1.2号</td> <td></td> <td>L</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>1.0</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	員数	単位	摘要	特殊運転手		人		軽油 1.2号		L		機械損料		供用日		諸雑費	1.0	式		計												
名称	員数	単位	摘要																																																							
特殊運転手		人																																																								
軽油 1.2号		L																																																								
機械損料		供用日																																																								
諸雑費	1.0	式																																																								
計																																																										
名称	員数	単位	摘要																																																							
特殊運転手		人																																																								
軽油 1.2号		L																																																								
機械損料		供用日																																																								
諸雑費	1.0	式																																																								
計																																																										
<p>表1-6 機械運転表</p> <table border="1" data-bbox="320 1197 1389 1627"> <thead> <tr> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接掘削・積込</td> <td>バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型（2次基準） 後方超小旋回型</td> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 49 機械損料数量 1.62</td> </tr> <tr> <td>舗装版破砕</td> <td>①コンクリート圧砕機 ②バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型（2次基準） 後方超小旋回型</td> <td>①400kN ※注1 ②山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 42 機械損料数量① 1.45 機械損料数量② 1.62</td> </tr> <tr> <td>破砕後積込</td> <td>バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型（2次基準） 後方超小旋回型</td> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 45 機械損料数量 1.62</td> </tr> </tbody> </table>	作業内容	機械名	規格	指定事項	直接掘削・積込	バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型（2次基準） 後方超小旋回型	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 49 機械損料数量 1.62	舗装版破砕	①コンクリート圧砕機 ②バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型（2次基準） 後方超小旋回型	①400kN ※注1 ②山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 42 機械損料数量① 1.45 機械損料数量② 1.62	破砕後積込	バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型（2次基準） 後方超小旋回型	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 45 機械損料数量 1.62	<p>表1-6 機械運転表</p> <table border="1" data-bbox="1590 1197 2659 1627"> <thead> <tr> <th>作業内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接掘削・積込</td> <td>バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型 後方超小旋回型</td> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 49 機械損料数量 1.62</td> </tr> <tr> <td>舗装版破砕</td> <td>①コンクリート圧砕機 ②バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型 後方超小旋回型</td> <td>①400kN ※注1 ②山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 42 機械損料数量① 1.45 機械損料数量② 1.62</td> </tr> <tr> <td>破砕後積込</td> <td>バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型 後方超小旋回型</td> <td>山積0.28m³ (平積0.20m³)</td> <td>運転労務数量 1.00 燃料消費量 45 機械損料数量 1.62</td> </tr> </tbody> </table>	作業内容	機械名	規格	指定事項	直接掘削・積込	バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型 後方超小旋回型	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 49 機械損料数量 1.62	舗装版破砕	①コンクリート圧砕機 ②バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型 後方超小旋回型	①400kN ※注1 ②山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 42 機械損料数量① 1.45 機械損料数量② 1.62	破砕後積込	バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型 後方超小旋回型	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 45 機械損料数量 1.62																									
作業内容	機械名	規格	指定事項																																																							
直接掘削・積込	バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型（2次基準） 後方超小旋回型	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 49 機械損料数量 1.62																																																							
舗装版破砕	①コンクリート圧砕機 ②バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型（2次基準） 後方超小旋回型	①400kN ※注1 ②山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 42 機械損料数量① 1.45 機械損料数量② 1.62																																																							
破砕後積込	バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型（2次基準） 後方超小旋回型	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 45 機械損料数量 1.62																																																							
作業内容	機械名	規格	指定事項																																																							
直接掘削・積込	バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型 後方超小旋回型	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 49 機械損料数量 1.62																																																							
舗装版破砕	①コンクリート圧砕機 ②バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型 後方超小旋回型	①400kN ※注1 ②山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 42 機械損料数量① 1.45 機械損料数量② 1.62																																																							
破砕後積込	バックホウ 油圧式クローラ型 排出ガス対策型 後方超小旋回型	山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	運転労務数量 1.00 燃料消費量 45 機械損料数量 1.62																																																							
<p>注1. 損料はコンクリート圧砕装置（建物用）開口幅735～850mm 破砕力550～980kNを使用</p>	<p>注2. 損料はコンクリート圧砕装置（建物用）開口幅735～850mm 破砕力550～980kNを使用</p>																																																									

水道工事積算基準及び標準歩掛表新旧対照表

備考	改正（令和2年4月）	現行（令和元年7月）																																		
<p>交通誘導員の変更</p>	<p>第3節 仮設工</p> <p>3-1 仮設配管工等</p> <p>3-1-1 仮設ステンレス (略)</p> <p>3-2 交通誘導警備員等</p> <p>3-2-1 適用範囲 本資料は、交通誘導警備員及び機械の誘導員等の交通管理を行う場合に適用する。</p> <p>3-2-2 計上区分 当該工事の制約条件を勘案した交通規制パターン等による1日当たりの交通誘導警備員の配置人員をもとに、工事期間内で配置される人数を計上する。 なお、休憩・休息时间についても交通誘導を行う場合には、交替要員も交通誘導警備員の人数に含めて計上する。 また、夜間勤務や2交替制勤務等を行う場合は、「第1章 水道工事積算基準 第2節 直接工事費の積算 2-2 労務費」に基づき、労務費の補正を行うこととし、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>3-2-3 施工単価入力基準表</p> <p>(1)交通誘導警備員A</p> <table border="1" data-bbox="448 1121 914 1192"> <tr> <td>施工単位</td> <td>人日</td> </tr> </table> <p>注1. 施工数量は交替要因を含む人数とする。 注2. 夜間勤務や2交替制勤務等を行う場合は、「第1章 水道工事積算基準 第2節 直接工事費の積算 2-2 労務費」に基づき、労務費調整係数等を計算し、労務費補正において労務費調整係数等を入力すること。なお、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>(2)交通誘導警備員B</p> <table border="1" data-bbox="448 1419 914 1491"> <tr> <td>施工単位</td> <td>人日</td> </tr> </table> <p>注1. 施工数量は交替要因を含む人数とする。 注2. 夜間勤務や2交替制勤務等を行う場合は、「第1章 積算基準 第2節 直接工事費の積算 2-2 労務費」に基づき、労務費調整係数等を計算し、労務費補正において労務費調整係数等を入力すること。なお、これにより難い場合は別途考慮する。</p>	施工単位	人日	施工単位	人日	<p>第3節 仮設工</p> <p>3-1 仮設配管工等</p> <p>3-1-1 仮設ステンレス (略)</p> <p>3-2 交通誘導警備員等</p> <p>3-2-1 適用範囲 交通誘導警備員による交通管理を行う場合に適用する。</p> <p>3-2-2 計上区分 現場条件に応じて、交通誘導警備員の配置人員、作業時間帯、期間を計上する。</p> <p>交通誘導警備員A DD121602000 交通誘導警備員B DD121602010</p> <p>表3-2-1-1 交通誘導警備員の計上区分</p> <table border="1" data-bbox="1641 947 2739 1400"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">現場条件</th> <th colspan="2">計 算 式</th> </tr> <tr> <th>交通誘導警備員A</th> <th>交通誘導警備員B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>昼間勤務 (8:00~17:00) 実働 8時間 (交替要員無し)</td> <td>$a \times \text{必要日数} \times N$</td> <td>$a \times \text{必要日数} \times N$</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>昼間勤務 (8:00~17:00) 実働 9時間 (交替要員有り)</td> <td>$1.2a \times \text{必要日数} \times N$</td> <td>$1.2a \times \text{必要日数} \times N$</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>夜間勤務 (20:00~5:00) 実働 8時間 (交替要員無し)</td> <td>$1.5a \times \text{必要日数} \times N$</td> <td>$1.5a \times \text{必要日数} \times N$</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>夜間勤務 (20:00~5:00) 実働 9時間 (交替要員有り)</td> <td>$1.8a \times \text{必要日数} \times N$</td> <td>$1.8a \times \text{必要日数} \times N$</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>24時間勤務 実働 22時間 (交替要員無し)</td> <td>$3.0a \times \text{必要日数} \times N$</td> <td>$3.0a \times \text{必要日数} \times N$</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>24時間勤務 実働 24時間 (交替要員有り)</td> <td>$3.4a \times \text{必要日数} \times N$</td> <td>$3.4a \times \text{必要日数} \times N$</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1. a:交通誘導警備員単価 N:配置人員 注2. 日曜、祝祭日等の休日割増は適用しない。 注3. 区分5、6は2交替制勤務とする。 注4. 交替要員有りは、休憩、休息时间についても交通誘導を行う場合に適用する。 注5. 作業時間帯等が異なる場合は、別途積算するものとする。</p>	区分	現場条件	計 算 式		交通誘導警備員A	交通誘導警備員B	1	昼間勤務 (8:00~17:00) 実働 8時間 (交替要員無し)	$a \times \text{必要日数} \times N$	$a \times \text{必要日数} \times N$	2	昼間勤務 (8:00~17:00) 実働 9時間 (交替要員有り)	$1.2a \times \text{必要日数} \times N$	$1.2a \times \text{必要日数} \times N$	3	夜間勤務 (20:00~5:00) 実働 8時間 (交替要員無し)	$1.5a \times \text{必要日数} \times N$	$1.5a \times \text{必要日数} \times N$	4	夜間勤務 (20:00~5:00) 実働 9時間 (交替要員有り)	$1.8a \times \text{必要日数} \times N$	$1.8a \times \text{必要日数} \times N$	5	24時間勤務 実働 22時間 (交替要員無し)	$3.0a \times \text{必要日数} \times N$	$3.0a \times \text{必要日数} \times N$	6	24時間勤務 実働 24時間 (交替要員有り)	$3.4a \times \text{必要日数} \times N$	$3.4a \times \text{必要日数} \times N$
施工単位	人日																																			
施工単位	人日																																			
区分	現場条件	計 算 式																																		
		交通誘導警備員A	交通誘導警備員B																																	
1	昼間勤務 (8:00~17:00) 実働 8時間 (交替要員無し)	$a \times \text{必要日数} \times N$	$a \times \text{必要日数} \times N$																																	
2	昼間勤務 (8:00~17:00) 実働 9時間 (交替要員有り)	$1.2a \times \text{必要日数} \times N$	$1.2a \times \text{必要日数} \times N$																																	
3	夜間勤務 (20:00~5:00) 実働 8時間 (交替要員無し)	$1.5a \times \text{必要日数} \times N$	$1.5a \times \text{必要日数} \times N$																																	
4	夜間勤務 (20:00~5:00) 実働 9時間 (交替要員有り)	$1.8a \times \text{必要日数} \times N$	$1.8a \times \text{必要日数} \times N$																																	
5	24時間勤務 実働 22時間 (交替要員無し)	$3.0a \times \text{必要日数} \times N$	$3.0a \times \text{必要日数} \times N$																																	
6	24時間勤務 実働 24時間 (交替要員有り)	$3.4a \times \text{必要日数} \times N$	$3.4a \times \text{必要日数} \times N$																																	